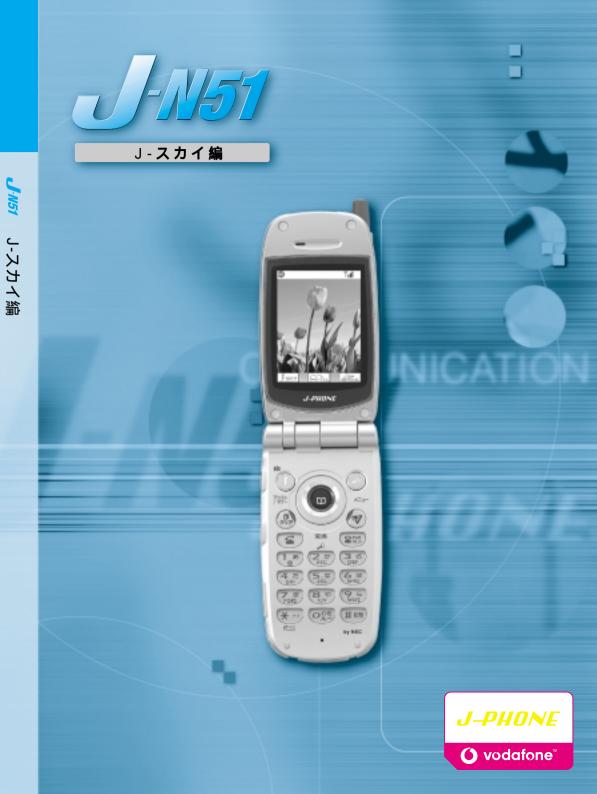
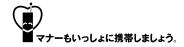
J-フォン株式会社

お問い合わせについては400～401ページを参照してください。

J-N51 J-スカイ編

J-N51

J-スカイ編

J-PHONE
vodafone™

はじめに

このたびは、「J-N51」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この取扱説明書にはJ-N51のJ-スカイのメール／ウェブ／Java™／ステーションに関する操作説明をまとめています。
J-スカイ（メール／ウェブ／Java™／ステーション）についてはJ-スカイガイドブックをご覧ください。

●ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
この取扱説明書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P400～401）までご連絡ください。

●ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

J-N51は、1.5GHzの周波数帯を利用し、J-フォンのネットワークに対応した仕様になっております。

J-N51は、日本国外ではご利用になれません。

ご注意

・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取替えいたします。

目　次

はじめに …… i
目次 …… ii

J - スカイをご利用になる前に

ネットワーク自動調整について …… 2
J - スカイのメニュー画面 …… 3
J - スカイの各サービスを使えないようにする …… 4

メール サービス

1 お使いになる前に

メール サービスでできること …… 8
メール サービスの基本画面について …… 10
メール サービスのメニューの流れ …… 12
メッセージを受信すると …… 14
■ メッセージを受信したときの画面 …… 14
■ 受信したメッセージを読む …… 14
■ 待受画面から確認するには …… 17
メッセージ表示の共通操作について …… 18
■ メッセージ一覧の表示切り替えについて …… 18
■ 情報を確認するには …… 20
■ メッセージの内容表示中の操作 …… 21
■ 暗証番号の入力画面が表示されたとき …… 23
■ 受信メッセージを保存するメモリがなくなったとき …… 24

2 スーパーメール

スーパーメールを送信する …… 26
■ 宛先の選択のしかた …… 32
■ ファイルを添付する …… 34
■ 写メールがうまく送信できないとき …… 38
■ メッセージに自作メロディを添付するとき …… 38
送信メッセージを確認／編集する …… 39
■ 送信メッセージを確認する …… 39
■ 送信メッセージを消去する …… 40
■ 送信メッセージを転送する …… 40
■ 送信メッセージを再送信する …… 40
下書きとして送信トレイに保存する …… 41
■ メッセージを送信トレイに保存する …… 41
■ 送信トレイのメッセージを送信する …… 43
■ 送信トレイのメッセージを複数選択して送信する …… 43
受信メッセージを確認／編集する …… 46
■ 受信メッセージを確認する …… 46
■ 受信メッセージを消去する …… 48
■ 受信メッセージを転送する …… 48
■ メールサーバーに保存されているメッセージを確認する …… 48
■ メールサーバー内のメッセージの続きをすべて取得する …… 54
■ メールサーバー内のメッセージの続きをすべて削除する …… 56

■ メールサーバー内のメッセージの容量を確認する ………… 57
■ メールリストを利用する ………………………… 57
■ スーパーメールに添付されているサウンドを演奏させる …… 63
■ スーパーメールに添付されている画像を表示させる ……… 64
■ 添付ファイルアイコン一覧 ………………………… 64
■ 添付されているファイルを利用する …………………… 65
■ 文字をライブラリに登録する ……………………… 68
■ 文字をコピーして利用する ………………………… 69
■ メッセージ内の電話番号やアドレスを利用する ………… 70
■ メッセージの宛先や送信者をメモリダイヤルに登録する …… 71
■ 受信メッセージに返信する ………………………… 72
スーパーメールの設定を変更する ………………………… 75
■ 返信先のアドレスを設定する ……………………… 75
■ メッセージに署名を追加する ……………………… 76
■ メッセージの取得方法を設定する …………………… 78
■ 受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する ………… 79
■ メッセージ表示時に添付ファイルを
自動表示／サウンドを鳴らす ……………………… 80
■ 発信者名を設定する ……………………………… 81
■ メモリダイヤルに登録した名前を宛先に付ける ………… 82

3 スカイメール

スカイメールを送信する ………………………………… 84
送信メッセージを確認／編集する ………………………… 89
■ 送信メッセージを確認する ………………………… 89
■ 送信メッセージを消去する ………………………… 89
■ 送信メッセージを転送する ………………………… 89
■ 送信メッセージを再送信する ……………………… 89
送信メッセージの配信状況を確認する …………………… 90
■ 送信メッセージの配信状況を確認する ………………… 90
■ 送信メッセージの配信をキャンセルする ……………… 92
■ 送信メッセージの配信確認の設定を変更する …………… 93
受信メッセージを確認／編集する ………………………… 95
■ 受信メッセージを確認する ………………………… 95
■ 受信メッセージを消去する ………………………… 95
■ 受信メッセージを転送する ………………………… 95
■ 受信メッセージに返信する ………………………… 96
一般電話などからＪ-フォン携帯電話へメッセージを送信する …… 98
■ 送信できる最大文字数 ……………………………… 98
■ 使用できる文字 …………………………………… 98
■ メッセージ送信のポイント ………………………… 98
■ 操作一覧 ………………………………………… 99
■ コードによるメッセージ入力方法 …………………… 100

4 グリーティング

グリーティングを送信する ……………………………… 104
受信したグリーティングのメッセージを確認する ………… 108

5 オプションの設定

送信オプションの機能一覧 ………… 112
メッセージの重要度を設定する ………… 113
返信先のアドレスを設定する ………… 114
発信者名を設定する ………… 115
メモリダイヤルに登録した名前を宛先に付ける ………… 116
メッセージを速達で送信する ………… 117
メッセージが相手に届いたかどうか確認する ………… 118
送信するメッセージに PIN コードを設定する ………… 119
メッセージに対する操作を制限する ………… 121
相手の掲示板に問い合わせる ………… 122
相手の端末機種を設定してメッセージを送信する ………… 123

6 メッセージ作成・掲示板／位置情報

メッセージを作成する ………… 126
■ 自由文を作成する ………… 126
■ 定型文を利用する ………… 130
ユーザ作成定型文を作成する ………… 134
■ ユーザ作成定型文を登録する ………… 134
■ ユーザ作成定型文を消去する ………… 135
メロディを登録する ………… 136
■ メロディを作成／編集する ………… 136
■ メロディを消去する ………… 140
掲示板／位置情報 ………… 141
■ 掲示板を利用する ………… 141
■ 位置情報を登録／参照する ………… 143

7 メールボックス管理

メッセージ選択時の各種操作 ………… 148
メッセージを消去する ………… 151
■ 1件ずつ消去する ………… 151
■ 複数件数を選択して消去する ………… 152
■ 既読メッセージのみ消去する ………… 153
■ すべて消去する ………… 154
メッセージを転送する ………… 155
送信メッセージを再送信する ………… 156
メッセージが消去されないように保護する ………… 157
■ 1件ずつ保護／解除する ………… 157
■ 保護をすべて解除する ………… 157
メッセージを未読／既読に変更する ………… 159
メッセージを正しく表示する ………… 160
メッセージを vMessage 形式に変換して保存する ………… 161
メッセージ一覧の表示を並べ替える ………… 162
受信メッセージを分類して管理する ………… 163
■ フォルダを作成する ………… 163
■ フォルダを消去する ………… 164
■ メッセージを他のフォルダに移動する ………… 166
■ メッセージを指定したフォルダへ自動的に保存する ………… 168

■フォルダの名前を変更する …… 171
■フォルダのシークレット設定をする …… 172

8 メール設定

メール設定の機能一覧 …… 176
メール・アドレス設定 …… 177
ユーザ名称設定 …… 178
スーパーメール通信設定 …… 179
■メッセージが相手に届いたかどうか確認する …… 179
■メッセージの重要度を設定する …… 180
グループアドレス …… 181
■グループアドレスに登録する …… 181
■グループアドレスの登録内容を消去する …… 183
セキュリティ設定 …… 185
■受信したくないアドレスを設定する …… 185
■受信するメッセージを制限する …… 188
メモリ操作 …… 190
■メッセージ件数を確認する …… 190
■送信メッセージをすべて消去する …… 190
■受信メッセージをすべて消去する …… 191
■お買い上げ時の状態に戻す …… 193
■メールオールリセットを行う …… 195
スカイメール通信設定 …… 196
■メッセージを速達で送信する …… 196
■メッセージが相手に届いたかどうか確認する …… 197
■メッセージに対する操作を制限する …… 198
センター番号設定 …… 199
■センター番号を変更する …… 199
メッセージリクエスト …… 201

9 スカイメロディ

スカイメロディを要求する …… 204
受信したメロディを登録する …… 205

ウェブ サービス

1 お使いになる前に

ウェブ サービスでできること …… 210
ウェブ サービスの基本画面について …… 212
ウェブ サービスのメニューの流れ …… 214
情報の保存について …… 216
■キャッシュ …… 216
■メッセージフォルダ …… 216
情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて …… 218
情報表示中の各種操作 …… 219
■情報を最新の内容に更新する …… 220
■情報内のキーワードを検索する …… 221
■情報を正しく表示する …… 222

■ サーバ証明書を確認する ・・・・・・・・・・ 222

2 リクエストサービス

情報を入手する ・・・・・・・・・・ 226
■ メニューで情報を入手する ・・・・・・・・・・ 226
■ 入手した情報を保存する ・・・・・・・・・・ 228
入手した情報を整理する ・・・・・・・・・・ 230
■ 保存されている情報を読み直す ・・・・・・・・・・ 230
■ 保存されているメッセージのタイトルを変更する ・・・・・・・・・・ 231
■ 保存されている情報を消去する ・・・・・・・・・・ 233
インターネットアクセス ・・・・・・・・・・ 234
■ アドレスを入力してアクセスする ・・・・・・・・・・ 234
■ インターネットアクセス履歴を利用する ・・・・・・・・・・ 235
■ インターネットアクセス履歴を消去する ・・・・・・・・・・ 237
ホームを表示させる ・・・・・・・・・・ 238
入手した情報を登録する ・・・・・・・・・・ 239
■ マイリンクに登録する ・・・・・・・・・・ 239
■ ブックマークに登録する ・・・・・・・・・・ 241
■ ホームに登録する ・・・・・・・・・・ 242
マイリンクを利用する ・・・・・・・・・・ 244
■ マイリンクを利用して情報を入手する ・・・・・・・・・・ 244
■ マイリンクのタイトルを変更する ・・・・・・・・・・ 245
■ マイリンクを消去する ・・・・・・・・・・ 245
ブックマークを利用する ・・・・・・・・・・ 246
■ ブックマークで情報を入手する ・・・・・・・・・・ 246
■ ブックマークのタイトルを変更する ・・・・・・・・・・ 247
■ ブックマークを消去する ・・・・・・・・・・ 247
■ ブックマークをvBookmark形式でデータフォルダに保存する ・・・・・・・・・・ 248
受信した情報を利用する ・・・・・・・・・・ 249
■ ファイルをデータフォルダに登録する ・・・・・・・・・・ 249
■ 赤外線リモコンファイルを登録する ・・・・・・・・・・ 250
■ 文字をライブラリに登録する ・・・・・・・・・・ 251
■ 情報内の電話番号やアドレスを利用する ・・・・・・・・・・ 252
ファイルをアップロードする ・・・・・・・・・・ 254
NEC SUPER TOWN にアクセスする ・・・・・・・・・・ 256

3 自動配信サービス

自動配信サービスで情報を入手する ・・・・・・・・・・ 258
■ 自動配信サービスについて ・・・・・・・・・・ 258
■ 自動配信されると ・・・・・・・・・・ 258
■ 受信した情報を読む ・・・・・・・・・・ 259
■ 情報を保存するメモリがなくなったとき ・・・・・・・・・・ 261

4 ウェブ設定

ウェブ設定の機能一覧 ・・・・・・・・・・ 264
入手した情報の表示方法を設定する ・・・・・・・・・・ 265
センター番号を変更する ・・・・・・・・・・ 266

ホームを設定する …… **268**
お買い上げ時の状態に戻す …… **270**
メッセージリクエストを行う …… **272**
位置情報の送信を設定する …… **273**
セキュリティの設定をする …… **275**
■ユーザID通知設定を行う …… 275
■ルート証明書を確認する …… 276
一時保存された情報をすべて消去する …… **277**

Java™

1 お使いになる前に

Java™ アプリでできること …… **282**
Java™ の基本画面について …… **284**
Java™ のメニューの流れ …… **286**
Java™ ライブラリのはたらき …… **288**
■Java™ライブラリを表示する …… 288

2 Java™ アプリ

Java™ アプリをダウンロードする …… **292**
■Java™アプリをダウンロードする前に …… 292
■ダウンロードする …… 292
Java™ アプリを利用する …… **295**
■Java™アプリを起動する …… 295
■Java™アプリを一時停止／終了する …… 296
■一時停止中のJava™アプリを再開／終了する …… 296
■Java™アプリの情報を表示する …… 297
■Java™アプリを消去する …… 298
指定した時刻に Java™ アプリを起動する …… **300**
■タイマー起動を設定する …… 300
■タイマー起動設定を確認／変更／消去する …… 306
Java™ アプリを待受画面で常に起動させる …… **308**
■Java™待受を設定する …… 308

3 Java™ 設定

Java™ 設定の機能一覧 …… **314**
Java™ アプリ動作中の着信方法を設定する …… **315**
Java™ アプリ動作中の音量を調節する …… **317**
Java™ アプリ動作中のディスプレイ照明を設定する …… **318**
■照明ON／OFFを設定する …… 318
■点滅動作を設定する …… 319
Java™ アプリ動作中のバイブレータの動作方法を設定する …… **320**
センター番号を変更する …… **321**
ネットワーク接続時に確認するかどうかを設定する …… **322**
Java™ の各機能の設定内容を初期化する …… **323**
■Java™の設定をお買い上げ時の状態に戻す …… 323
■ダウンロードしたJava™アプリをすべて消去する …… 325
メモリ残量を確認する …… **327**

ステーション サービス

1 お使いになる前に
ステーション サービスでできること …… 332
情報の種類 …… 334
ステーション サービスの基本画面について …… 336
ステーション サービスのメニューの流れ …… 338
情報表示中の各種操作 …… 340

2 メインリスト
メインリストで情報を入手する …… 342
■ メインリストの情報を読む …… 342
■ 最新の情報を受信する …… 344
■ 申し込み内容を確認する …… 345

3 マイリスト
情報をマイリストに登録する …… 348
新しい情報を受信すると …… 349
■ 情報を受信したときの画面 …… 349
受信した情報を読む …… 351
■ 情報の受信を知らせる画面から新しい情報を読む …… 351
■ ステーションメニューの新着情報から新しい情報を読む …… 351
マイリストを利用する …… 353
■ マイリストの情報を読む …… 353
マイリストを編集する …… 355
■ マイリストの表示順を変更する …… 355
■ 情報ナンバーでマイリストに登録する …… 356
■ マイリストからタイトルを消去する …… 357

4 情報ボックス
受信した情報を情報ボックスに保存する …… 360
情報ボックスに保存した情報を整理する …… 361
■ 情報ボックスの情報を読み直す …… 361
■ 情報ボックスの情報を消去する …… 362

5 受信情報の操作
受信した情報を利用する …… 366
■ ファイルをデータフォルダに登録する …… 366
■ 文字をライブラリに登録する …… 367
■ 画像を壁紙に設定する …… 368
■ 情報内の電話番号やアドレスを利用する …… 369

6 位置情報
位置情報を利用する …… 372
■ 位置情報を表示する …… 372
■ 位置情報を手動で更新する …… 373

7 ステーション設定
ステーション設定の機能一覧 …… 376
センター番号を変更する …… 377
更新時間を設定する …… 378
壁紙に設定した画像を自動的に更新する …… 379

情報ボックスの内容をすべて消去する …… **380**
お買い上げ時の状態に戻す …… **381**

付録

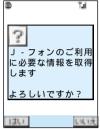
ネットワーク設定を行う …… **384**
■ ネットワーク設定の機能一覧 …… 384
■ 割込み着信設定を行う …… 384
■ ネットワーク自動調整を行う …… 385
定型文一覧 …… **386**
絵文字・顔文字一覧 …… **390**
こんなときは …… **393**
■ メール／ウェブ／Java™／ステーション共通 …… 393
■ メール サービス編 …… 394
■ ウェブ サービス編 …… 396
■ Java™編 …… 397
■ ステーション サービス編 …… 399
お問い合わせ先一覧 …… **400**
メモリ容量一覧 …… **402**
索引 …… **403**

Ｊ-スカイをご利用になる前に

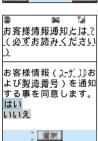
ネットワーク自動調整について

「ネットワーク自動調整」を行うことにより、ネットワーク情報の取得やユーザID（電話番号とは異なるお客様を特定するための専用承認番号）の通知がJ-スカイをご利用になるたびに自動的に行われ、インターネット上のコンテンツを取得できるなどのサービスを利用することが可能になります。メニューからネットワーク自動調整を行うこともできます。（☞P385）

1 **ネットワーク自動調整の画面が表示される**

2 **(J)を押す**

サービスセンターとの通信が始まり、お客様情報通知の画面が表示されます。

- 中止するときは(終話)を押します。

3 **「はい」を選択し、(メニュー)を押す**

サービスセンターとの通信が始まります。ネットワーク自動調整の完了をお知らせするメッセージが表示され、待受画面に戻ります。

- 上記操作を完了せずネットワーク自動調整が必要な機能を使おうとすると、警告音とメッセージが表示され、J-スカイのご利用が一部制限されます。

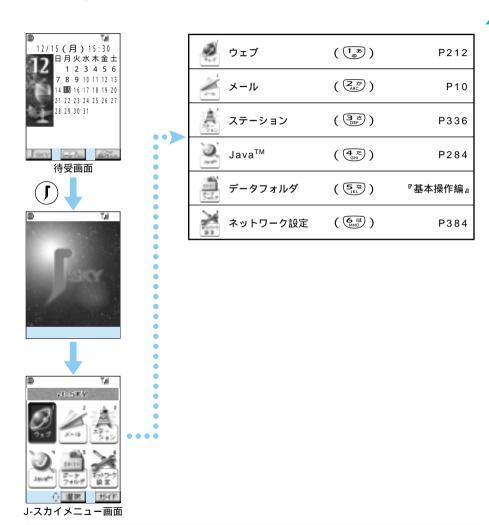
J -スカイのメニュー画面

J-スカイのメニュー画面を表示させる方法は以下のとおりです。
各メニューを選択するには、◎を押してメニューを選択し📖を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号をダイヤルボタンで押して選択することができます。

待受画面

J-スカイメニュー画面

	ウェブ	(1)	P212
	メール	(2)	P10
	ステーション	(3)	P336
	Java™	(4)	P284
	データフォルダ	(5)	『基本操作編』
	ネットワーク設定	(6)	P384

補足

- 選択した機能によっては クリア を押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、セレクトボタンを押して戻すことができます。

J-スカイの各サービスを使えないようにする

メール サービス／ウェブ サービス／ Java™ ／ステーション サービスの各サービスを使えないように設定できます。

例：メール サービスを使えないように設定する場合

1 待受画面で(J)を押してアニメーション画面が表示されている間（約 1 秒間）に(◎)を押す

2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、待受画面に戻ります。

3 (◎)を押して(メール)を選択し、(メール)を押す

メール サービスが「OFF」に設定されます。

- 「ON」に設定するときは(J)を押します。
- 他のサービスを使えないように設定する場合は、(ウェブ サービス）／(ステーション サービス）／(Java™）のいずれかを選択します。
- 一時停止中の Java™ アプリや Java™ 待受設定中、Java™ タイマー起動が設定された Java™ アプリがあるときに、(Java™）を OFF にした場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

4 (📖)を押す

設定の変更をお知らせするメッセージが表示され、待受画面に戻ります。

- 各サービスを「OFF」に設定しているときは、それぞれのアイコンが表示されません。

メール サービス

お使いになる前に

メール サービスでできること

メール サービスとは、J - フォンのメッセージ通信サービスです。J - スカイサービスセンター（以下、サービスセンターと表記します）を介して J - フォン携帯電話やインターネットに接続されているパソコンなどとの間でメッセージをやりとりすることができます。
※本書では J - フォンのメッセージ通信サービスに対応した携帯電話を「J - フォン携帯電話」と表記しています。
※通信料金については J - スカイガイドブックを参照してください。

■スーパーメール（☞P26）

スーパーメール対応の J - フォン携帯電話やインターネットに接続されたパソコンと長いメッセージ（半角文字で最大約12000文字分、動画を添付した場合は、半角文字で最大約15000文字分、宛先／件名／本文などを含む）、画像やサウンド、vシリーズのファイルなどを添付して送受信することができます。

■スカイメール（☞P84）

J - フォン携帯電話やインターネットに接続されたパソコンとメッセージ（半角文字で約128文字）を送受信することができます。
プッシュトーンが送れる一般電話、公衆電話などからも J - フォン携帯電話にメッセージを送ることができます。（☞P98）

■グリーティング（☞P104）

相手の J - フォン携帯電話にメッセージを表示させる日時を指定して送信できます。メッセージは相手の J - フォン携帯電話に保存され、指定した日時に確認できます。

■スカイメロディ（☞P204）

スカイメロディセンターに曲をリクエストし、送信されてくるメロディをデータフォルダに登録することができます。

- J-N51は「ホットライン」「リレーメール」「コーディネータ」に対応していないためこれらのメールが送られてきた場合は受信できません。

オリジナルメールアドレスの取得（☞P177）

メールアドレスのアカウント名（電話番号部分）を、お好きな文字に変更することができます。（メール・アドレス設定）
迷惑メール防止のためにも、オリジナルメールアドレスを設定されることをおすすめします。

「送信」と「配信」の違いは

メール サービスで送信されるメッセージは、すべてサービスセンターを経由して相手に届けられます。
この取扱説明書では、送信者からサービスセンターへメッセージを送ることを「送信」する、サービスセンターから相手にメッセージを送ることを「配信」する、というように区別して表現しています。

リトライ機能とは

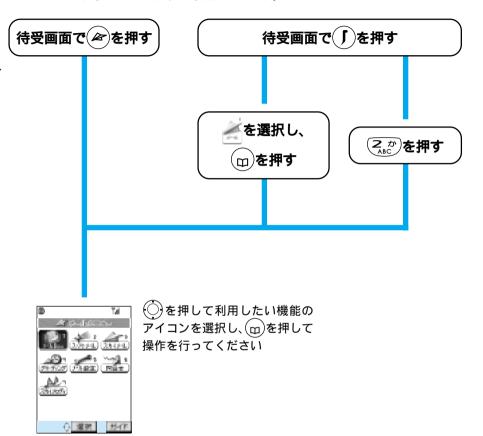
相手が電源を切っていたり、電波の届かない所にいる場合は、サービスセンターにメッセージが保管され、電波が届くようになると配信します。ただし、最大72時間を超えても相手が受信しない場合、メッセージは消去されます。

メール サービスの基本画面について

メール サービスの各機能は、基本画面（メールメニュー）から選択して行います。メールメニューを表示するには以下の方法があります。

待受画面で（メールキー）を押す

待受画面で（Jキー）を押す
→ （メールアイコン）を選択し、（決定キー）を押す
→ （2 か ABC）を押す

（方向キー）を押して利用したい機能のアイコンを選択し、（決定キー）を押して操作を行ってください

メールメニュー画面

- 日付・時刻の設定をしていないと、メール サービスをご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- メール サービスを使えないようにするときは、「J - スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）の操作を行います。

メールメニュー画面に表示されるアイコン

表示されるアイコン	機能名	機能の内容	参照ページ
	メールボックス	送受信したメッセージが保存されます。	39 46
	スーパーメール	スーパーメールのメッセージを送信できます。	26
	スカイメール	スカイメールのメッセージを送信できます。	84
	グリーティング	グリーティングのメッセージを送信できます。	104
	メール設定	メールを送受信するときのさまざまな設定ができます。	176
	受信メール 問い合わせ	スーパーメールのメールリストを取得したり、メッセージの続きの取得や削除、メールサーバー内のメッセージ容量の確認ができます。	54 56 57
	スカイメロディ	スカイメロディセンターへ接続し、好きなメロディをデータフォルダに登録することができます。	204 205

メール サービスのメニューの流れ

メール サービスのメニュー画面を表示させる方法は以下のとおりです。
各メニューを選択するには、を押してメニューを選択しを押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号をダイヤルボタンで押して選択することができます。

待受画面

メニュー	キー	ページ
メールボックス	(1)	
スーパーメール	(2)	P26
スカイメール	(3)	P84
グリーティング	(4)	P104
メール設定	(5)	
受信メール問い合わせ	(6)	
スカイメロディ	(7)	P204

- 選択した機能によってはを押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、セレクトボタンを押して戻すことができます。

受信メール	(1)	P46
送信メール	(2)	P39
送信トレイ	(3)	P41

メール・アドレス設定	(1)	P177
ユーザ名称設定	(2)	P178
スーパーメール通信設定	(3)	
スーパーメール設定	(4)	
グループアドレス	(5)	P181
セキュリティ設定	(6)	
定型メッセージ設定	(7)	
メモリ操作	(8)	
スカイメール通信設定	(9)	
掲示板設定	(0)	
センター番号設定	(＊)	P199
メッセージリクエスト	(#)	P201

メールリスト取得	(1)	P57
スーパーメール全受信	(2)	P54
スーパーメール全消去	(3)	P56
サーバーメール容量	(4)	P57

配信確認	P179
重要度	P180

返信先アドレス設定	(1)	P75
署名	(2)	P76
自動取得	(3)	P78
受信拒否ファイル設定	(4)	P79
自動表示・鳴音設定	(5)	P80
発信者名設定	(6)	P81
宛先名称設定	(7)	P82

アドレスフィルター	(1)	P185
PINコード	(2)	P188

定型文参照	(1)	P133
定型文作成	(2)	P134
メロディ	(3)	P136

メール件数	(1)	P190
送信メールオールクリア	(2)	P190
受信メールオールクリア	(3)	P191
設定リセット	(4)	P193
メールオールリセット	(5)	P195

優先度	P196
配信確認	P197
プライバシーレベル	P198

掲示板選択	
掲示板の公開	P141
メッセージ	P141

メッセージ	(1)	P141
位置情報	(2)	P143

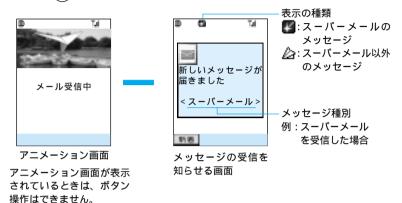
メッセージを受信すると

メッセージを受信したときの画面

メッセージを受信すると以下の画面が表示され、着信音が鳴ります。受信したメッセージを読むときは、(ʃ)を押します。「受信したメッセージを読む」(☞ 下記)

アニメーション画面

※アニメーション画面が表示されているときは、ボタン操作はできません。

メッセージの受信を知らせる画面

- (クリア)または(PWR HLD)を押すと待受画面に戻ります。受信したメッセージを待受画面から確認することもできます。「待受画面から確認するには」(☞P17)
- 通話中やサービスセンターとの通信中などにメッセージを受信したときは、通話や操作が終了したあとメッセージの受信を知らせる画面が表示されます。
- メッセージを受信したときの着信音や着信音が鳴る時間、着信音量は、電話がかかってきたときなどとは別に設定することができます。設定方法については「着信音のパターンを変更する」(☞『基本操作編』)「着信音を鳴らす時間を設定する」(☞『基本操作編』)「着信音の大きさを調節する」(☞『基本操作編』)を参照してください。

受信したメッセージを読む

メッセージを受信したあと 新着 が表示されているとき(☞ 上記)は、以下の操作でメッセージの内容を表示させることができます。

1 (ʃ)を押す

受信フォルダ一覧が表示され、新着メッセージのあるフォルダが反転表示されます。

- お買い上げ時は「受信BOX」のみ表示されます。フォルダを作成して受信メッセージを分類して管理することができます。(☞P163)

2 (本キー)を押す

未読メッセージ（まだ読んでいない受信メッセージ）は、メッセージ種別の背景が赤く着色されています。「メッセージ種別の表示について」（☞P19）

- メッセージ一覧の表示順序を変更することができます。「メッセージ一覧の表示を並べ替える」（☞P162）

3 (方向キー)を押して読みたいメッセージを選択し、(本キー)を押す

メッセージの内容が表示されます。
全文が表示されないときは、さらに(方向キー)を押します。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- スーパーメール通知を表示させ、(本キー)を押し受信メニューから受信方法を選択して(本キー)を押すとまだ受信していないメッセージの続きを取得できます。「スーパーメール通知からメッセージの続きを取得する」（☞P48）
- 「暗証番号を入力してください」と表示された場合は、「暗証番号の入力画面が表示されたとき」（☞P23）を参照してください。
- メッセージに含まれる電話番号やアドレスを利用して、電話をかけたり、メッセージを送信することなどができます。「メッセージ内の電話番号やアドレスを利用する」（☞P70）

- 日付・時刻の設定をしていないと、受信したメッセージを読むことはできません。日付・時刻を設定してからご利用ください。（☞『基本操作編』）
- 受信メッセージの一覧／内容を表示中には、メッセージを削除したり、メモリダイヤルに登録したり、さまざまな操作を行うことができます。（☞P148）

メッセージを受信したときのイメージウィンドウについて(折り畳み時)

内容表示設定(☞『基本操作編』)のメール着信を「ON」に設定しているときは、メッセージを受信するとバックライトが点灯して着信音が鳴り、送信者の名前などを表示してお知らせします。約60秒経過すると、メッセージの受信を知らせる画面に変わります。

メッセージ受信中の画面

※右から左へ流れて表示されます。

メッセージの受信を知らせる画面

受信完了後に約60秒間表示される内容は以下のとおりです。

メッセージ種別	表示される内容
スーパーメール	送信者名※、件名
スーパーメール通知	送信者名(着信通知)※
メールリスト	メールリスト
スカイメール	送信者名(スカイメール)※
E-mail(スカイメール)	送信者名※
掲示板	送信者名(掲示板)※
ポーリング	送信者名(ポーリング)※
グリーティング	送信者ユーザ名称(グリーティング)
スカイメロディ	スカイメロディ
通信レポート	通信レポート

※メモリダイヤルに名前が登録されていないときは、電話番号またはアドレスが表示されます。

- シークレットメモリに登録されている名前はシークレットモード以外ではアドレスまたは電話番号が表示されます。
- メール着信の内容表示は、お買い上げ時は「OFF」に設定されています。「OFF」に設定されているときは、送信者の名前などは表示されません。
- 不在着信があった場合は、メッセージの受信を知らせる画面に不在着信のアイコンと新着メッセージのアイコンが表示され、その下に「新着あり」と表示されます。
- 通話中やサービスセンターとの通信中にメッセージを受信したときは、通話や通信が終了したあと送信者名などが表示されます。

受信したメッセージを読むまで、ディスプレイの日付(曜日)表示の下にが表示されます。

待受画面から確認するには

メッセージを受信したあとが表示されているときは、以下の操作でメッセージの内容を表示させることができます。

例：すべての種類のメッセージを受信している場合

1 **待受画面でを長く押す**

受信したメッセージの種類を示すアイコンが表示されます。
選択されているアイコンは、色が変わります。

アイコン	メッセージの種類
	メール サービスで受信したメッセージ
	ウェブ サービスで受信した情報(メッセージ)
	ステーション サービスで受信した情報（メッセージ)

2 **を押してを選択し、を押す**

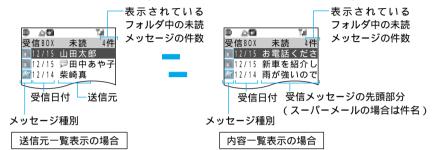
受信フォルダ一覧が表示されます。内容を表示するには「受信したメッセージを読む」の操作２～３（☞P15）を参照してください。

- 新着がメールリストの場合は、メールリストの一覧が表示されます。（☞P59）
- 日付を設定していないときにを選択した場合は、警告音とメッセージでお知らせします。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）

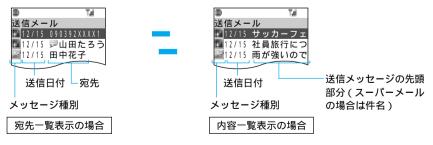
メッセージ表示の共通操作について

メッセージ一覧の表示切り替えについて

受信メッセージ

受信メッセージを表示しているときに（ボタン）を押すと、画面表示が送信元一覧表示から内容一覧表示に切り替わります。表示される内容は以下のとおりです。

- 送信元には電話番号やE-mailアドレス、メモリダイヤルに登録されているときはその登録名、ユーザ名称（☞P178）発信者名（☞P81）が表示されます。
- シークレットモードに登録されている名前は、シークレット以外ではアドレスまたは電話番号が表示されます。
- メッセージが半角英数字で128文字を超えて送られてきたときは、サービスセンターで分割されて届きます（見かけ上は1つの長いメッセージのように見えます）。このメッセージを連結メッセージと呼びます。受信中の連結メッセージは「受信中」と表示されます。このメッセージを選択して（ボタン）を押したときは、「*連結受信中*」と表示され、内容を表示させることができません。

送信メッセージ

送信メッセージを表示しているときに（ボタン）を押すと、画面表示を宛先一覧表示と内容一覧表示に切り替えることができます。表示される内容は以下のとおりです。

- 宛先には電話番号やE-mailアドレス、メモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。
- シークレットモードに登録されている名前は、シークレット以外ではアドレスまたは電話番号が表示されます。

メッセージ種別の表示について

受信メッセージ一覧／送信メッセージ一覧／送信トレイ内の未送信メッセージのメッセージ種別の表示は、以下のメッセージを示します。

表示 ※2 ※3	メッセージ	
	スーパーメール	
	スーパーメール通知	※1
	スーパーメール（添付あり）	
	スーパーメール通知（添付あり）	※1
	メールリスト	※1
	スカイメール	
	E-mail（スカイメール）	
	グリーティング	
	スカイメロディ	※1
	掲示板（相手からの掲示板への問い合わせ）	※1
	ポーリング（相手の掲示板の内容）	※1
	通信レポート（メッセージの配信状況）	※1

※1：受信メッセージ一覧にのみ表示されます。
※2：受信メッセージ一覧の未読メッセージと送信トレイ内の未送信メッセージは、表示の背景または表示自体が赤く着色され、それ以外のメッセージは、青く着色されます。（通信レポートを除く）
※3：各メッセージが保護されているときは「」が表示されます。
例 スーパーメールが保護されているとき：

情報を確認するには

送受信したメッセージの内容を表示しているときに(✍)を押すと、メッセージの送受信した日時や宛先、送信者の情報などを確認することができます。

例:スーパーメールの受信メッセージの場合

例:スーパーメールの送信メッセージの場合

補足

- 送信元には電話番号やE-mailアドレス、メモリダイヤルに登録されているときはその登録名、ユーザ名称(☞P178)発信者名(☞P81)が表示されます。
- 宛先には電話番号やE-mailアドレス、メモリダイヤルに登録されているときは登録されている名前が表示されます。
- スーパーメールのメッセージに複数の宛先を設定したときは、上の画面でさらに(○)を押すと、メッセージの送信先を確認することができます。
- スーパーメール／スカイメール／グリーティングのメッセージの場合に電話番号が表示されているときは、(∫)を押してサブメニューを表示させ、(○)を押して「発信(電話)」を選択し、(□)を押すと、相手に電話をかけることができます。

送信メッセージの配信状況について

送信メッセージの配信状況の見かたは、以下のとおりです。配信確認(☞P90、118)／配信キャンセル(☞P92)／配信変更(☞P93)を行ったときは、通信レポート(☞P91)が届くと配信状況が更新されます。

状況	メッセージの状況
送信済	J-N51からサービスセンターにメッセージが届いたとき
配信済	相手にすでにメッセージが届いているとき
送信失敗	J-N51からサービスセンターにメッセージが届かなかったとき
配信失敗	サービスセンターから相手にメッセージが届かなかったとき
相手拒否	相手がPINコードやアドレスフィルターを設定しているためにメッセージが届かなかったとき
未送信	未送信メッセージ(☞P42)
送信未確認	送信画面表示中に動作を中止したときなど、スーパーメールのメッセージがサービスセンターに届いたかどうか確認できないとき
配信中	サービスセンターから相手にメッセージを届けているとき
キャンセル中	配信キャンセルを行って、メッセージの配信を中止したとき
キャンセル済	配信キャンセルを行って、メッセージの配信を中止したとき
確認不可	スカイメール送信中に圏外になったためサービスセンターに届いたかどうか確認できないとき

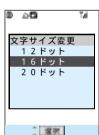
メッセージの内容表示中の操作

文字の大きさを変更する

メッセージの内容を表示しているときに、画面の文字の大きさを変更することができます。お買い上げ時は、「16 ドット」に設定されています。

1 メッセージの内容を表示させているときに [ʃ] を押す

サブメニューが表示されます。

2 [○] を押して「文字サイズ変更」を選択し、[📖] を押す

3 [○] を押して文字サイズを選択し、[📖] を押す

文字サイズが設定され、メッセージの内容が選択した文字の大きさで表示されます。

- 文字の大きさを変更できるのは、メッセージの内容表示画面のみです。

画面のスクロール量を設定する

メッセージの内容を表示しているときに、画面のスクロール量を設定することができます。

1 メッセージの内容を表示させているときに（ ）を押す

サブメニューが表示されます。

2 （ ）を押して「画面スクロール設定」を選択し、（ ）を押す

3 （ ）を押してスクロール量を選択し、（ ）を押す

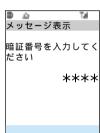
スクロール量が設定されます。

設定	設定時の動作
行	（ ）を押すと、1 行ずつ表示が上下に移動します。
ページ	（ ）を押すと、ページ単位で表示が上下に移動します。
半ページ	（ ）を押すと、ページの半分ずつ表示が上下に移動します。

- 画面スクロールの設定はサイドボタンでのページ切り替えには連動しません。ウェブ サービスやステーション サービスの情報画面においても連動しません。
- 設定内容は、ウェブ サービスやステーション サービスには連動しません。
- 設定内容はメール サービス、ウェブ サービス、ステーション サービスで個別に設定することができます。

暗証番号の入力画面が表示されたとき

届いたメッセージにプライバシーレベル（☞P121、198）が「レベル3」または「レベル4」に設定されていると、メッセージを読むときなど操作用暗証番号（☞『基本操作編』）の入力が必要になります。

操作用暗証番号（4桁）を入力します。入力した番号は「*」で表示されます。

- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。もう一度操作をやり直してください。

受信メッセージを保存するメモリがなくなったとき

受信したメッセージが保存されている受信メールボックスは、ウェブのメッセージフォルダ、マイリンク、ステーションの情報ボックスとメモリ（約 1.4 M バイト）を共有しています。
メッセージを保存するメモリに空きがないときは、メッセージでお知らせします。

●新しくメッセージを受信して、メモリ使用量が約1.4Mバイトに達すると、右の画面が表示されます。

●すでにメモリ使用量が約1.4Mバイトに達しているときにメッセージが配信されると、右の画面が表示されます。このとき、メッセージは受信できません。

- 連結メッセージ（☞P18）が配信されたときは、メモリ使用量が約1.4Mバイトに達する前に右の画面が表示される場合があります。

メッセージを受信できる状態にするには、不要な受信メッセージを消去します。（☞P151、191）サービスセンターにメッセージが保管されているときは、不要な受信メッセージを消去すると自動的に配信されます。

- 受信メッセージは、ウェブ サービスやステーション サービスの情報と保存するメモリを共有しているため、他のサービスのメモリ使用状況によって保存できるメッセージの件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと%単位で確認することができます。
- メモリの空きが残り 10%を切ったときは、ディスプレイの上部にが表示されます。
- 「圏外」と表示されているときや電波状態が悪い場所でメッセージを消去したときは、サービスセンターに保管されているメッセージが配信されないことがあります。

スーパーメール

スーパーメールを送信する

スーパーメールを相手に送信する手順は以下のとおりです。

メールメニュー画面で
を選択する

宛先を指定する

○**宛先種別の選択**
「1携帯電話」
「2Ｅ−ｍａｉｌ」
○**宛先の入力（最大5件）**
- 電話番号を入力
- アドレスを入力
- メモリダイヤルから選択
- メールリダイヤルから選択
- グループアドレスから選択

件名を入力する

メッセージを作成する

○**自由文の作成**

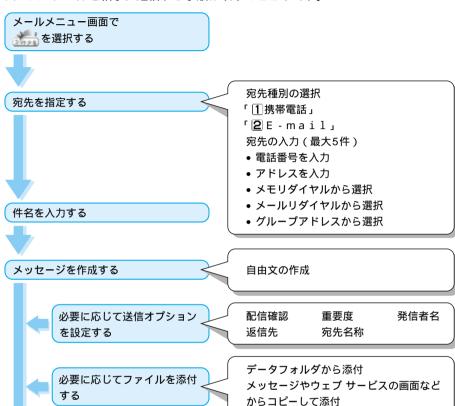
必要に応じて送信オプションを設定する

○**配信確認**　○**重要度**　○**発信者名**
○**返信先**　○**宛先名称**

必要に応じてファイルを添付する

○**データフォルダから添付**
○**メッセージやウェブ サービスの画面などからコピーして添付**
○**モバイルカメラで撮影した静止画や動画を添付「スーパーメールで送信するときは」（☞『基本操作編』）**

メッセージを送信する

補足

- スーパーメールでは、最大約12Kバイト（全角約6000文字／半角約12000文字相当）のメッセージを送信することができますが、宛先の件数や文字数、添付するファイルのデータ量によって、件名やメッセージ本文の入力可能文字数は異なります。また、動画を添付した場合は、最大約15Kバイト（全角約7500文字／半角約15000文字相当）のメッセージを送信できます。
- 宛先／件名／メッセージ／ファイル添付／送信オプションのどれからでも設定できます。ただし、宛先が設定されていないときは、メッセージを送信することができません。
- 相手がスーパーメールに対応していない場合、すべてのメッセージや添付ファイルを受信できない場合があります。

例：J -フォン携帯電話に送信する場合

1 待受画面で(✉)を押す

メールメニュー画面が表示されます。

2 (○)を押してを選択し、(📖)を押す

宛先／メッセージ入力の画面が表示されます。

補足

- メッセージ作成の容量が足りない場合は、警告音とメッセージでお知らせします。送信トレイ内の不要なメッセージを消去するか（☞P151）、送信メールボックス内の保護メッセージを解除してください。（☞P157）

3 「宛先：」を選択し、(📖)を押す

補足

- 宛先はTO、CC、BCCを含めて5件（電話番号、E-mailアドレス混在可）まで設定できます。

4 (📖)を押す

宛先指定画面が表示されます。

「TO」　：メールを送る宛先を設定

「CC」　：「TO」以外の人に（参考までに）送る宛先を設定

「BCC」：「TO」「CC」以外の人に（参考までに、宛先を伏せて）送る宛先を設定

2 スーパーメール

5 ◎を押して宛先を選択し、📖を押す

6 「1携帯電話」を選択し、📖を押す

- E-mailへ送信する場合は、◎を押して「2Ｅ－ｍａｉｌ」を選択し、📖を押します。

7 宛先の電話番号を入力する

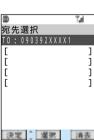
メモリダイヤルから宛先を選択するときは、宛先が入力されていないときに📖を押します。(☞『基本操作編』)

- 「メールリダイヤルから選択するとき」(☞P32)
- 「グループアドレスから選択するとき」(☞P33)

- E-mailへ送信する場合は、アドレス(半角最大60文字)を入力します。「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)

8 📖を押す

入力した宛先が表示されます。

- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。
- 入力した宛先を消去するときは、操作8を行ったあと、◎を押して消去したい宛先を選択し、✍を押します。
- 宛先を追加して、複数の宛先にメッセージを送信することができます。「宛先の追加をするには」(☞P31)
  宛先に、携帯電話とE-mailを混在させて送信することもできます。
- メッセージを作成したあとに宛先を指定した結果、送信できるメッセージのデータ量を超えた場合は、警告音とメッセージでお知らせします。この場合、指定した宛先は無効となります。

9 を押す

宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

10 「件名：」を選択し、を押し、件名を入力する

全角最大253文字、半角最大512文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 「入力できる文字数について」（☞P127）
- E-mailへ送信する場合は、絵文字や半角カナを使用することができません。その場合は、サブメニューに「絵文字入力」は表示されず、を押しても半角カタカナ入力モードに切り替えることはできません。

11 を押す

宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

12 「メッセージ：」を選択し、を押し、メッセージを入力する

最大約12Kバイトの入力ができます。動画を添付した場合は、最大約15Kバイトの入力ができます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 「入力できる文字数について」（☞P127）
- 「スーパーメールで定型文を利用する」（☞P130）
- E-mailへ送信する場合は、絵文字や半角カナを使用することができません。その場合は、サブメニューに「絵文字入力」は表示されず、を押しても半角カタカナ入力モードに切り替えることはできません。
- 署名を有効に設定しているときは、設定内容が表示され、メッセージの一部として変更することができます。

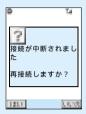
13 を押す

メッセージの入力が終了します。

- メッセージの配信確認など、送信オプションを設定することができます。（☞P112）
- メッセージにファイルを添付することができます。（☞P34）
- 作成したメッセージを送信しないときは、PWR HLD または クリア を押すと未送信メッセージとして送信トレイに保存することができます。（☞P41）

14 ⓕを押し、メッセージを送信する

右の画面が表示されたあと、送信の完了をお知らせするメッセージが表示され、待受画面に戻ります。

- メッセージ送信中に電波が弱くなったときなどに、以下の画面が表示されることがあります。再度送信するときはⓕを押します。送信を中止するときはⓜを押します。

- 電波状況によっては、「応答がないため接続が中断されました」と表示されたあと、しばらくして「送信完了しました」という通信レポートを受信することがあります。この場合、メッセージは正常に送信されています。

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

- 送信したメッセージは送信メールボックス（☞P39）に保存されます。
- 件名、メッセージに絵文字や半角カナを入力してから宛先をE-mailに設定したときは、絵文字は削除され、半角カナは全角カナに変換されます。

宛先の追加をするには

スーパーメールやスカイメールで、1つのメッセージを一度に複数の相手に送信することができます。宛先の追加をするときは、最初の宛先を指定したあとに以下の操作を行います。

1 **を押して次に宛先を入力する［　］を選択し、(📖)を押す**

補足
- スカイメールの場合は、操作 3 へ進みます。

2 **(◯)を押して「1TO」または「2CC」または「3BCC」を選択し、(📖)を押す**

3 **(◯)を押して宛先種別を選択し、(📖)を押す**

宛先の入力画面が表示されます。

4 **宛先を入力し、(📖)を押す**

入力した宛先が指定されます。

- 宛先に、携帯電話や E-mail アドレスを混在させることができます。
- すでに入力されている宛先を追加することはできません。その場合は、警告音とメッセージでお知らせします。
- 宛先 1 件ごとにそれぞれ通信料がかかります。

宛先の選択のしかた

メールリダイヤル、グループアドレスを利用すると、宛先を簡単に指定することができます。

メールリダイヤルから選択するとき

以前にメッセージを送信した宛先にメッセージを送ることができます。メールリダイヤルには、宛先種別（「1携帯電話」「2Ｅ－ｍａｉｌ」「3サーバ」）ごとに最新の２０件まで記録されます。記録された内容は、電源をOFFにしても消去されません。

1 宛先入力の画面で、宛先が入力されていないときに（クリア）を押す

最後にメッセージを送信した宛先が表示されます。

- メールリダイヤルが１件もないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前も表示されます。

メールリダイヤルNo.が表示されます。No.が大きいほど新しいリダイヤルデータであることを示します。

2 （◯）または（クリア）を押してメッセージを送信したい宛先を表示させる

- （◯）または（クリア）を繰り返し押すと宛先種別ごとに送信日時の新しいものから、（◯）を繰り返し押すと最も古いものから順に表示されます。
- 同じ宛先に複数回送信したときは、最新のリダイヤルデータのみ記録されています。
- 以下の操作を行うと、メールリダイヤルを消去できます。
  ① 操作２を行い、消去したいメールリダイヤルを表示させ（✍）を押す
  すべて消去する場合は、どのメールリダイヤルを表示させても行うことができます。
  ② （ʃ）を押す
  すべて消去する場合は（✍）を押します。

3 （📖）を押す

宛先が指定されます。

グループアドレスから選択するとき

グループアドレス（☞P181）を利用すると、一度に5件までの宛先を指定することができます。

1 **宛先入力の画面で、宛先が入力されていないときに(📖)を押す**

2 **(◯)を押して[グループアドレス]を選択し、(📖)を押す**

- グループアドレスにグループを登録していないときは、警告音とメッセージでお知らせし、宛先入力の画面に戻ります。

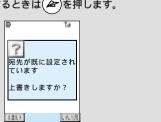
3 **(◯)を押してメッセージを送信したいグループを選択する**

- 操作3を行ったあと(ʃ)を押すと、グループに登録されているメンバー（宛先）の一覧が表示されます。メンバーの電話番号やアドレスを確認するには、さらに(◯)を押して確認したいメンバーを選択し、(ʃ)を押します。

4 **(📖)を押す**

選択したグループのメンバーの宛先が指定されます。

- すでに宛先が指定されているときは、以下の画面が表示されます。指定されている宛先に上書きするときは(ʃ)を、操作を中止するときは(✉)を押します。

2
スーパーメール

ファイルを添付する

画像やサウンド、vシリーズのファイルなどを、スーパーメールに添付して送信することができます。データフォルダの中から選択したデータを添付したり、メッセージやウェブ サービスの情報などから直接コピーして添付したりすることができます。
添付ファイルは、宛先／件名／本文などと合わせて12Kバイト（動画添付時は15Kバイト）を超えない限り、最大20ファイルまで可能です。

データフォルダから選択して添付するとき

1 「スーパーメールを送信する」の操作1〜13（☞P27）を行う

2 「添付ファイル：」を選択し、(📖)を押す

- すでに添付ファイルがある場合は、ファイル名が表示されます。

3 (📖)を押す

添付方法を選択する画面が表示されます。

4 「1データフォルダ」を選択し、(📖)を押す

データフォルダ内のフォルダ一覧が表示されます。

例：「ピクチャー」を選択した場合

5 を押してフォルダを選択し、を押す

フォルダ内のデーター覧が表示されます。

- アクションビュー、JPEG（DCF）ファイルは添付できません。
- 添付できないファイルのフォルダは表示できません。（デジタルカメラフォルダ）

6 を押して添付するデータを選択し、を押す

添付の完了をお知らせするメッセージが表示され、添付ファイルの一覧表示画面に戻ります。
画像を添付した場合はファイル名が、サウンドを添付した場合は設定されているファイル名が表示されます。

- 自作メロディを添付すると、ファイルフォーマットが自動的にSMDファイルに変換されます。
- ファイルサイズの大きい画像や添付できないファイルを選択したときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 複数のファイルを添付するときは、空欄を選択してを押したあと、操作4～6を繰り返します。
- ファイルの添付により、メッセージ全体のデータ量が12Kバイト（動画添付時は15Kバイト）を超えるときは、添付は無効になります。すでに入力・添付されているファイルを修正してデータ量を調整したあと、操作をやり直してください。
- を押して添付するデータを選択し、を押すと、画像を表示させたりサウンドを演奏したりすることができます。

7 を押す

宛先／メッセージ入力の画面に戻り、「添付ファイル：」の下に添付ファイルの件数が表示されます。画面下にはメール容量が表示されます。

8 を押し、メッセージを送信する

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

- データフォルダに登録されている地図などの画像にスタンプ（）や文字を加えてメッセージに添付し、相手に待ち合わせ場所などを伝えることができます。「静止画にスタンプを付ける」（☞『基本操作編』）「静止画に文字を追加する」（☞『基本操作編』）「静止画にフレームを追加する」（☞『基本操作編』）

表示中のメッセージや情報からコピーして添付するとき

1 表示中のメッセージや情報から◎を押して添付したいファイルを選択し、📖を押す

ファイルメニューが表示されます。

- 画像が選択されると枠で囲まれ、サウンドが選択されると SHD／SHAF／(サウンドを示す表示) が枠で囲まれます。
- ファイルの設定や種類によっては、コピーできない場合があります。その場合は警告音とメッセージでお知らせします。「ファイルのプロパティ(情報)を確認するには」(☞P66)

例：vCard ファイルを選択した場合

2 ◎を押して「ファイルコピー」を選択し、📖を押す

コピーの完了をお知らせするメッセージが表示されます。

3 PWR HLDを押し、待受画面を表示させる

4 「スーパーメールを送信する」の操作 1 ～ 1 3 (☞P27) を行う

宛先／メッセージ入力の画面が表示されます。

5 「添付ファイル：」を選択し、📖を押す

6 📖を押す

添付方法を選択する画面が表示されます。

添付ファイル
1 データフォルダ
2 コピーしたファイル

2 スーパーメール

7 を押して「2コピーしたファイル」を選択し、を押す

添付の完了をお知らせするメッセージが表示され、添付ファイルの一覧表示画面に戻ります。
画像を添付した場合はファイル名が、サウンドを添付した場合は設定されているファイル名が表示されます。

- 自作メロディを添付すると、ファイルフォーマットが自動的に SMD ファイルに変換されます。
- ファイルがコピーされていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- ファイルの添付により、メッセージ全体のデータ量が 12K バイト（動画添付時は 15K バイト）を超えるときは、警告音とメッセージでお知らせし、添付は無効になります。すでに入力・添付されているファイルを修正してデータ量を調整したあと、操作をやり直してください。

8 を押す

宛先／メッセージ入力の画面に戻り、「添付ファイル：」の下に添付ファイルの件数が表示されます。画面下にはメール容量が表示されます。

9 を押し、メッセージを送信する

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

- データフォルダ（☞『基本操作編』）でコピーしたファイルも添付することができます。

写メールがうまく送信できないとき

写メールとは、J-N51 で動画や静止画を送ることのできるメールです。

■ 送信する相手機はスーパーメールに対応していますか？

相手機がロングメール対応機の場合、通常撮影モードの通常撮影画質「ファイン」で撮影した画像（静止画）は、容量が大きいため送信できない場合があります。通常撮影モードの通常撮影画質「ノーマル」で撮影した画像（静止画）または画像編集にて画質を「ノーマル」にして送信してください。

■ 送信する相手機は JPEG 形式に対応していますか？

相手機がJPEG形式に対応していない場合、JPEG形式の画像を送信することはできません。ただし、相手機がPNG形式に対応している場合は、J-N51でJPEG形式の画像をPNG形式に変換すると、送信することができます。(☞『基本操作編』)

■ 相手の方はスーパーメールまたはロングメールの契約をしていますか？

画像（静止画）などのファイルが添付されたメールを受信するには、別途スーパーメール／ロングメールのご契約が必要です。
相手の方がどちらにも契約されていない場合、384 バイトを超えるメールを送信しても受信することはできません。（文字数が多い場合も同様です。）

- スーパーメールで送信できない画質や画像があります。「カメラをご利用になる前に」（☞『基本操作編』）

メッセージに自作メロディを添付するとき

メッセージに自作メロディを添付するときは、次の点にご注意ください。

- ロングメール対応機種に添付送信する場合、ファイルサイズは最大 6K バイトまでとなります。なお、件名や本文を入力しているときや、その他のファイルを添付しているときは、その内容とメールアドレスを含めた合計サイズが 6K バイトまでとなります。
- メロディ作成（メニュー16）にて作成した自作メロディはNOM形式で保存されています。メッセージに添付すると、自動的にSMD形式のファイルに変換されます。

- 相手機のサービス対応状況（スーパーメール／ロングメール／ JPEG ／ PNG ／ SMD ／ SMAF）については、「J - スカイガイドブック」の機能一覧でご確認ください。

送信メッセージを確認／編集する

送信したメッセージは送信メールボックスに、未送信メッセージは送信トレイにあわせて最大約360Kバイトまで保存され、内容を確認することができます。また、送信メッセージを消去／転送／再送信することもできます。

送信メッセージを確認する

1 **待受画面で(メールキー)を押す**

メールメニュー画面が表示されます。

2 **(メールボックスアイコン)を選択し、(決定キー)を押す**

メールボックスの選択画面が表示されます。

3 **(方向キー)を押して「2送信メール」を選択し、(決定キー)を押す**

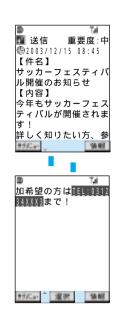
- 「メッセージ一覧の表示を並べ替える」（☞P162）
- 「メッセージ選択時の各種操作」（☞P148）
- 送信メッセージが1件もないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 「メッセージ種別の表示について」（☞P19）

2

スーパーメール

4 ◎を押して確認したいメッセージを選択し、📖を押す

メッセージの内容が表示されます。
全文が表示されないときは、さらに◎を押します。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- 操作４を行ったあと✉を押すと、送信日時や宛先などを確認することができます。「情報を確認するには」（☞P20）
- 「スーパーメールに添付されているサウンドを演奏させる」（☞P63）
- メッセージに含まれる電話番号やアドレスを利用して、電話をかけたり、メッセージを送信することなどができます。「メッセージ内の電話番号やアドレスを利用する」（☞P70）

- メモリに空きがないときは、送信日時の古いメッセージから順に自動的に消去されます。

送信メッセージを消去する

送信メッセージを消去する操作は、メールボックス管理の「メッセージを消去する」（☞P151）を参照してください。

送信メッセージを転送する

送信メッセージを転送する操作は、メールボックス管理の「メッセージを転送する」（☞P155）を参照してください。

送信メッセージを再送信する

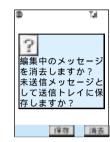
送信メッセージを再送信する操作は、メールボックス管理の「送信メッセージを再送信する」（☞P156）を参照してください。

下書きとして送信トレイに保存する

スーパーメール、スカイメール、グリーティングで作成したメッセージを、下書きとして送信トレイに保存しておき、あとで送信することができます。送信トレイに保存するメッセージは送信メールボックスのメッセージとあわせて最大約360Kバイトまで保存することができます。

メッセージを送信トレイに保存する

1　メッセージ作成中にPWR HLDまたはクリアを押す

2

を押す

メッセージが送信トレイに保存され、メールメニュー画面に戻ります。
待受画面に戻るときはPWR HLDを押します。

補足

- 保存しないときは、メールキーを押します。

補足

- 送信トレイの容量が足りない場合は警告音とメッセージでお知らせします。不要なメッセージを消去してください。

2 スーパーメール

メッセージの作成が中断されたときは

メッセージの作成中に以下の理由で操作が中断したときは、未送信メッセージとして送信トレイに保存されます。

・電話がかかってきたとき

・ステーション サービスの緊急情報を受信したとき（☞P349）

・スケジュール、めざましが起動したとき（☞『基本操作編』）

・Java™ アプリがタイマー起動したとき（☞P305）

・PWR HLDまたはクリアを押し、右の画面が表示されたときに(□)を押して保存したとき

・電池アラーム音が鳴り、電池が切れかかっていることをお知らせするメッセージが表示されたとき（☞『基本操作編』）

また、「圏外」と表示されているときや発信禁止（☞『基本操作編』）を設定しているとき、オフライン中（☞『基本操作編』）にメッセージを送信した場合も未送信メッセージとなります。

- 未送信メッセージとして保存されるのは、項目に入力した内容がセレクトボタンを押して確定または決定されているメッセージです。
- スーパーメールで宛先を複数設定していた場合は1件として保存されますが、スカイメールの場合は、宛先として指定した数だけ（複数件として）保存されます。

- 作成を中断されたメッセージがあるときは、メールメニューを表示させようとすると、右のような画面が表示されます。
  (ʃ)を押すと編集途中のメッセージが表示され、編集を続けることができます。編集を続けないときは(✍)を押します。
  呼び出すことができるのは最後に中断された 1 件だけです。
  なお、いったん電源をOFFにしたあとでも同様に呼び出すことができます。

送信トレイ内の未送信メッセージを送信するときは、「送信トレイのメッセージを送信する」（☞P43）を参照してください。

2 スーパーメール

送信トレイのメッセージを送信する

1 **送信トレイに保存されたメッセージを表示させる**

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

③ (○)を押して「3送信トレイ」を選択し、(📖)を押す

2 **(○)を押して送信したいメッセージを選択し、(📖)を押す**

- 宛先や本文などを修正して送信することもできます。（☞P27）
- メッセージの配信確認など、送信オプションを設定することができます。（☞P112）

3 **(ʃ)を押し、メッセージを送信する**

メッセージが送信され、待受画面に戻ります。

補足

- メッセージを送信すると、送信トレイから自動的に消去されます。

2 スーパーメール

送信トレイのメッセージを複数選択して送信する

送信トレイ内の複数のメッセージを選択して送信できます。スーパーメールとスカイメール（グリーティングを含む）の両方を選択して送信することはできません。

1 **「送信トレイのメッセージを送信する」の操作 1（☞ 上記）を行う**

2 を押す

3 を押して「複数送信」を選択し、を押す

メッセージ種別を選択する画面が表示されます。

4 を押して「1スカイメール」または「2スーパーメール」を選択し、を押す

- 選択した種別のメッセージがない場合や、選択した種別に含まれるメッセージすべてに宛先（グリーティングの場合は宛先と表示日時）が設定されていない場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

5 を押して送信するメッセージを選択し、を押す

選択したメッセージにはが表示されます。

- チェックを外すときは、メッセージを再度選択してを押します。

6 操作 5 を繰り返し、送信したいメッセージを複数選択する

7 ⓘを押す

8 ⓘを押す

送信完了をお知らせするメッセージが表示され、待受画面に戻ります。

- 送信を中止するときは（✉）を押します。
- 合計で100Kバイトを超えるメッセージを送信した場合、送信継続の確認画面面が表示されます。送信を継続するときはⓘを、送信を終了するときは（✉）を押します。

2 スーパーメール

受信メッセージを確認／編集する

スーパーメールの受信には､｢スーパーメール｣としてメッセージのすべてを受信する場合と「スーパーメール通知」としてメッセージの一部を受け取る場合の 2 種類の方法があります。
以下の条件に該当するメッセージを受信した場合は、いったんメールサーバーに蓄積され、メッセージの一部を「スーパーメール通知」としてお知らせします。以下の条件に該当しないメッセージはメールサーバーには蓄積されず、メッセージのすべてを「スーパーメール」として受信します。

メールサーバーに保存される条件

- 全角 192 文字または半角 384 文字を超えるメッセージ
- 相手のアドレスが半角 55 文字を超える場合
- 件名が半角 40 文字を超える場合
- 複数の宛先が指定されている場合
- 添付ファイルがある場合

※スーパーメールを受信するには別途契約が必要です。上記の受信方法はスーパーメール契約をした場合のものです。

受信したメッセージは受信メールボックスに最大約 1.4 M バイトまで保存され、内容を確認することができます。また、受信したメッセージを消去／転送／返信することもできます。

- メールサーバーにアクセスしてメッセージを受信するときは､受信側にも料金がかかります。
- 受信直後のメッセージの読みかたについては｢受信したメッセージを読む｣(☞P14) を参照してください。
- スーパーメールのメッセージをメールサーバーに蓄積せずに､自動的にすべて受信することもできます。(☞P78)

受信メッセージを確認する

1 待受画面で ✉ を押す

メールメニュー画面が表示されます。

- メッセージを一覧表示しているときや内容表示をしているときなどにメッセージを受信した場合は､｢現在メッセージを更新しています　しばらくお待ちください｣と表示されたあとメールメニュー画面 (☞P10) が表示されます。

2 （アイコン）を選択し、（本）を押す

メールボックスの選択画面が表示されます。

3 「1受信メール」を選択し、（本）を押す

受信フォルダ一覧が表示され、「受信 BOX」が反転表示されます。

- お買い上げ時は「受信 BOX」のみ表示されます。フォルダを作成して受信メッセージを分類して管理することができます。(☞P163)

4 （方向キー）を押してフォルダを選択し、（本）を押す

- 受信メールボックスの中には、自分でフォルダを作成することができ、指定したフォルダへ受信したメッセージを自動的に保存することもできます。「メッセージを指定したフォルダへ自動的に保存する」(☞P168)
- 受信メッセージが１件もないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 「メッセージ選択時の各種操作」(☞P148)
- 「メッセージ種別の表示について」(☞P19)
- 「メッセージ一覧の表示切り替えについて」(☞P18)
- 「メッセージ一覧の表示を並べ替える」(☞P162)

5 （方向キー）を押して読みたいメッセージを選択し、（本）を押す

メッセージの内容が表示されます。
全文が表示されないときは、さらに（方向キー）を押します。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

- 操作５を行ったあと（メールキー）を押すと、受信日時や送信者などを確認することができます。「情報を確認するには」(☞P20)
- 「スーパーメールに添付されているサウンドを演奏させる」(☞P63)
- 「スーパーメールに添付されている画像を表示させる」(☞P64)

受信メッセージを消去する

受信メッセージを消去する操作は、メールボックス管理の「メッセージを消去する」（☞P151）を参照してください。

受信メッセージを転送する

受信メッセージを転送する操作は、メールボックス管理の「メッセージを転送する」（☞P155）を参照してください。

メールサーバーに保存されているメッセージを確認する

受信したメッセージが半角384文字を超えるときなど、「メールサーバーに保存される条件」（☞P46）に該当する場合は、スーパーメール通知を利用して、メールサーバーに保存されているスーパーメールのメッセージの続きを取得したり、削除することができます。本文やファイルを選択して取得することもできます。
スーパーメール通知は、メッセージの続きを取得するまで未読メッセージとしてメッセージ種別が赤く表示されます。

スーパーメール通知からメッセージの続きを取得する

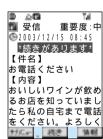
スーパーメール通知からメールサーバーにアクセスしてメッセージの続きを取得します。

1 **「受信メッセージを確認する」の操作1～4（☞P46）を行う**

フォルダ内の受信メッセージの一覧が表示されます。

2 **◎を押してメッセージの続きを取得したいスーパーメール通知を選択し、📖を押す**

スーパーメール通知の内容が表示され、「*続きがあります*」が反転表示されます。

- 添付ファイルは最大20件まで表示されます。21件目以降は表示されず、「通知できないファイルあり」と表示されます。
- 100Kバイト（KB）以上のファイルサイズは、「0.1MB」「1.0MB」のように「MB」で表示されます。

3 （📖）を押す

受信方法を選択する画面が表示されます。

4 「続きを受信」を選択し、（📖）を押す

右の画面が表示され、着信音が鳴り、メッセージの続きを含むメッセージ全体がスーパーメールとして届けられます。

補足

- メッセージ取得を中止するときは、「メッセージ取得中」と表示されているときに（PWR HLD）を押します。
- メッセージを取得できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- メッセージの続きを取得すると、スーパーメール通知は自動的に消去されます。
- ファイルサイズの合計が12Kバイト（動画添付時は15Kバイト）を超えているときは、「受信可能サイズを超えているためすべてを受信することができません　受信しますか？」と表示されます。受信するときは（ʃ）、中止するときは（✍）を押してください。
- 受信拒否ファイル設定で受信を拒否している添付ファイルは取得できません。
- 添付ファイルは種類別に受信を拒否することができます。「受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する」（☞P79）

5 「受信したメッセージを読む」の操作1～3（☞P14）を行い、取得したメッセージを読む

補足

- 取得したメッセージの受信日時には、メールサーバーに蓄積された日時が表示されます。

スーパーメール通知からメッセージの続きを選択して取得する

スーパーメール通知からメールサーバーにアクセスしてメッセージの続きを取得するときに、本文やファイルなど指定した内容のみを取得することができます。

1 **「スーパーメール通知からメッセージの続きを取得する」の操作 1 ～ 3（☞P48）を行う**

2 **◯を押して「選択して受信」を選択し、◯を押す**

- ファイルサイズの合計が 12K バイト（動画添付時は15Kバイト）を超える場合は、一覧上でサイズ内に収まるようにチェックされます。
- 受信拒否ファイル設定で指定されているパートはチェックされていません。
- 受信パートが 20 件を超える場合は「通知不可あり」と表示され、メッセージを受信できません。
- 100Kバイト（KB）以上のファイルサイズは、「0.1MB」「1.0MB」のように「MB」で表示されます。

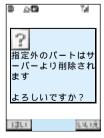
3 **◯を押して取得指定を変更したいパートを選択し、◯を押す**

選択したパートには☑が表示されます。
選択を解除したパートには☐が表示されます。

- チェックを再度変更したいときは、パートを再度選択して◯を押します。
- 「ヘッダフィールド」のチェックを外すことはできません。

4 **操作 3 を繰り返し、取得したいパートを選択する**

5 **◯を押す**

- すべてのパートを選択した場合は、この画面は表示されず、「メッセージ取得中」と表示されます。

6 を押す

右の画面が表示され、着信音が鳴り、メッセージの続きを含む選択したメッセージがスーパーメールとして届けられます。

7 「受信したメッセージを読む」の操作1～3（☞P14）を行い、取得したメッセージを読む

- 取得したメッセージの受信日時には、メールサーバーに蓄積された日時が表示されます。

スーパーメール通知からメッセージの続きを削除する

スーパーメール通知からメールサーバーにアクセスして、メッセージの続きを取得せずに削除することができます。削除したメッセージは確認できなくなります。メールサーバーにアクセスしてメッセージを削除するときは、料金がかかりません。

1 「受信メッセージを確認する」の操作1～4（☞P46）を行う

フォルダ内の受信メッセージの一覧が表示されます。

2 を押して削除したいメッセージのスーパーメール通知を選択し、を押す

サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、を押してサブメニューを表示させることができます。

3 を押して「サーバーメール削除」を選択し、を押す

4 を押して削除するメッセージの種類を選択し、を押す

右の画面に続いて削除の完了をお知らせするメッセージが表示されます。「通知メール」を選択した場合は右の画面は表示されず、削除の完了メッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 「サーバーメール」を選択したときはメールサーバーのメッセージのみ、「通知メール」を選択したときは受信メールボックスのメッセージ（スーパーメール通知）のみ削除されます。「サーバーメール／通知メール」を選択したときは、どちらも削除されます。
- 保護（☞P157）したスーパーメール通知を「通知メール」で削除しようとすると、警告音と「受信メッセージが保護されているため消去できません」のメッセージが表示されます。
- メッセージを削除できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

メールサーバー内のメッセージを転送する

メールサーバーに蓄積されているメッセージを、E-mailでパソコンなどに転送することができます。転送後、サーバー内のメッセージを消去するかどうかを選択できます。メールサーバーに蓄積されているメッセージは添付ファイルとして転送されます。

例：転送後、サーバー格納メッセージを消去する場合

1 **「スーパーメール通知からメッセージの続きを削除する」の操作1～2（☞P51）を行う**

2 **を押して「サーバーメール転送」を選択し、を押す**

選択したメッセージが表示されます。
件名の先頭には自動的に「Fw:」が追加されます。

3 **「宛先：」を選択し、を押す**

4 **宛先（転送先）を設定する**

「スーパーメールを送信する」の操作4～9（☞P27）を行います。

- 宛先にはE-mailアドレスのみ入力できます。宛先種別選択は表示されず、直接E-mailアドレス入力画面が表示されます。
- 件名やメッセージを修正するときは、「スーパーメールを送信する」の操作10～13（☞P29）を行います。

5 (ʃ)**を押す**

6 (ʃ)**を押す**

メッセージが転送されます。

- 転送後、メッセージを消去しない場合は(✉)を押します。
- 転送後は、スーパーメール通知の情報表示に「サーバー転送済み」と表示されます。

メールサーバー内のメッセージの続きをすべて取得する

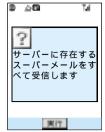
メールサーバーにアクセスして、蓄積されているメッセージの続きを一度にすべて取得することができます。

1 **待受画面で**(✉)**を押す**

2 (◎)**を押して**[問合せ]**を選択し、**(📖)**を押す**

問い合わせ方法を選択する画面が表示されます。

3 ◯を押して「2スーパーメール全受信」を選択し、(📖)を押す

4 (📖)を押す

右の画面が表示され、着信音が鳴り、メッセージの続きを含むメッセージ全体がスーパーメールとして届けられます。

- 取得するメッセージの容量によっては、メッセージの続きをすべて取得できない場合があります。

- メールサーバーにメッセージの続きが蓄積されていないときは、メッセージでお知らせします。
- メッセージの続きを取得できなかったときの表示については「こんなときは」(☞P393）を参照してください。
- メッセージの続きを取得したスーパーメール通知は、自動的に消去されます。
- 添付ファイルは種類別に受信を拒否することができます。「受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する」(☞P79)

5 「受信したメッセージを読む」の操作1～3(☞P14）を行い、取得したメッセージを読む

- 取得したメッセージの受信日時には、メールサーバーに蓄積された日時が表示されます。

- メールリストを利用して、サーバーに蓄積されているメッセージの続きを選択して取得することもできます。(☞P59)

メールサーバー内のメッセージの続きをすべて削除する

メールサーバーにアクセスして、蓄積されているメッセージの続きを一度にすべて削除することができます。削除したメッセージの続きは取得できなくなります。メールサーバーにアクセスしてメッセージを削除するときは、料金がかかりません。

1 **「メールサーバー内のメッセージの続きをすべて取得する」の操作1～2（☞P54）を行う**

2 **◯を押して「3スーパーメール全消去」を選択し、📖を押す**

3 **📖を押す**

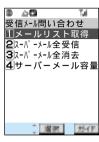
右の画面に続いて削除の完了をお知らせするメッセージが表示され、PWR HLDまたはクリアを押すと操作1の画面が表示されます。
待受画面に戻るときはPWR HLDを押します。

- メールサーバーにメッセージの続きが蓄積されていないときは、メッセージでお知らせします。
- メッセージの続きを削除できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- メールサーバー内のメッセージの続きを削除した場合、該当するスーパーメール通知では、メッセージの続きを受信できなくなります。

- メールリストを利用して、サーバーに蓄積されているメッセージの続きを選択して削除することもできます。（☞P62）

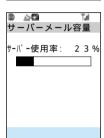
メールサーバー内のメッセージの容量を確認する

メールサーバーに蓄積されているメッセージの容量を確認できます。

1 **「メールサーバー内のメッセージの続きをすべて取得する」の操作１～２（☞P54）を行う**

2 **を押して「4サーバーメール容量」を選択し、**

を押す

メールサーバー内の容量が表示されます。
待受画面に戻るときは を押します。

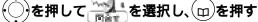
補足
- メールサーバーの使用率が８０％以上の場合はメッセージが表示されます。メールサーバー内のメッセージを受信してください。

メールリストを利用する

メールサーバーにアクセスして、蓄積されているメッセージの続きのリスト（メールリスト）を取得することができます。取得したメールリストを利用して、メッセージの続きを取得したり削除することができます。

メールリストを取得する

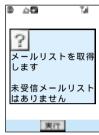
1 **待受画面で を押す**

2 スーパーメール

2 ◯を押してを選択し、(📖)を押す

問い合わせ方法を選択する画面が表示されます。

3 「1メールリスト取得」を選択し、(📖)を押す

- 以前に取得したメールリストが残っているときは、前回の取得日時が表示されます。

4 (📖)を押す

右の画面が表示され、着信音が鳴り、メールリストが取得されます。

- メールリストを取得できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- メールサーバーにメッセージの続きが蓄積されていないときは、メッセージでお知らせします。(PWR HLD)を押すと、待受画面に戻ります。この場合、メールリストは届きません。
- 以前に取得したメールリストは、自動的に消去されます。

5 を押す

メールサーバー内に蓄積されているメッセージの続きの一覧が表示されます。
を押すと受信メッセージ一覧が表示され、メールリストには「メールリスト」と表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 操作5を行ったあと、以下の操作を行うと、メッセージの件名や情報を確認することができます。
  ①を押して確認したいメッセージを選択し、を押す
  メッセージの件名が表示されます。
  ②メッセージの情報を確認するときは、さらにを押す

メールリストからメッセージの続きを取得する

メールリストからメールサーバーにアクセスして、メッセージの続きを取得します。

1 **メールリストが表示されている画面でを押して受信したいメッセージを選択し、を押す**

選択したメッセージにはが表示されます。

- メッセージは複数選択することができます。
- メールリストを表示させるには「メールリストを取得する」(☞P57)または「受信メッセージを確認する」(☞P46)の操作を行います。
- チェックを外すときは、メッセージを再度選択してを押します。

2 を押す

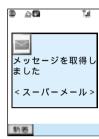
サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、を押してサブメニューを表示させることができます。

3 ◎を押して「選択メール受信」を選択し、📖を押す

右の画面が表示され、着信音が鳴り、メッセージの続きを含むメッセージ全体がスーパーメールとして届けられます。

- 操作 1 で選択したメッセージの容量によっては、メッセージの続きをすべて取得できない場合があります。

- 表示されているメッセージをすべて受信すると、メールリストは自動的に消去されます。
- ◎を押して「リスト全受信」を選択して、📖を押すと、メールリストのメッセージをまとめて受信することができます。ただし、メッセージの容量によっては、すべて取得できない場合があります。
- メッセージの続きを取得できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- メッセージの続きを取得したスーパーメール通知は、自動的に消去されます。
- 添付ファイルは種類別に受信を拒否することができます。「受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する」（☞P79）

4 「受信したメッセージを読む」の操作 1 ～ 3（☞P14）を行い、取得したメッセージを読む

- 取得したメッセージの受信日時には、メールサーバーに蓄積された日時が表示されます。

メールリストからメッセージの内容を選択して取得する

メールリストからメールサーバーにアクセスしてメッセージを取得するときに、本文やファイルなど指定した内容のみを取得することができます。

1 メールリストが表示されている画面で◎を押して取得したいメッセージを選択する

- メッセージを複数選択することはできません。
- メールリストを表示させるには「メールリストを取得する」（☞P57）または「受信メッセージを確認する」（☞P46）の操作を行います。

2 を押す

サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、を押してサブメニューを表示させることができます。

3 「内容選択受信」を選択し、を押す

4 「スーパーメール通知からメッセージの続きを選択して取得する」の操作３～７（☞Ｐ５０）を行う

（☞Ｐ５０）

メールリストからメッセージを転送する

メールリストからメールサーバーにアクセスして、メッセージをE-mailでパソコンなどに転送します。

1 メールリストが表示されている画面でを押して転送したいメッセージを選択する

- メッセージを複数選択することはできません。
- メールリストを表示させるには「メールリストを取得する」（☞P57）または「受信メッセージを確認する」（☞P46）の操作を行います。

2 を押す

サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、を押してサブメニューを表示させることができます。

3 を押して「サーバーメール転送」を選択し、を押す

選択したメッセージが表示されます。
件名の先頭には自動的に「Fw:」が追加されます。

4 「メールサーバー内のメッセージを転送する」の操作３～６（☞Ｐ５３）を行う

（☞Ｐ５３）

メールリストからメッセージを削除する

メールリストからメールサーバーにアクセスして、メッセージの続きを削除します。削除したメッセージは確認できなくなります。メールサーバーにアクセスしてメッセージを削除するときは、料金がかかりません。

1 メールリストが表示されている画面で を押して消去したいメッセージを選択し、 を押す

選択したメッセージには☑が表示されます。

- メールリストを表示させるには「メールリストを取得する」（☞P57）または「受信メッセージを確認する」（☞P46）の操作を行います。
- チェックを外すときは、メッセージを再度選択して を押します。

2 を押す

サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、 を押してサブメニューを表示させることができます。

3 を押して「選択メール削除」を選択し、を押す

右の画面に続いて削除の完了をお知らせするメッセージが表示され、を押すと、メールリストが表示されます。待受画面に戻るときはを押します。

- 表示されているメッセージをすべて削除すると、メールリストは自動的に消去されます。
- を押して「リスト全削除」を選択して、を押すと、メールリストのすべてのメッセージを削除することができます。
- メールリストにメッセージが残っていないときは、メールメニュー画面が表示されます。
- メッセージの続きを削除できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- メールサーバー内のメッセージの続きを削除した場合、該当するスーパーメール通知では、メッセージの続きを受信できなくなります。
- 11件以上選択して、選択メール削除を行った場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

スーパーメールに添付されているサウンドを演奏させる

スーパーメールのメッセージに添付されているサウンドを演奏させるときは、表示されているメッセージからを押してや(表示例）を選択し、以下の操作を行います。

1 を押して、ファイルメニューを表示させる

2 を押して「BGM 演奏」を選択し、を押す

- サウンドを選択するとや(表示例）が枠で囲まれます。
- 演奏を停止させるときは、操作1を行ったあと、を押して「BGM停止」を選択し、を押します。画像やテキストが付いたサウンドの演奏を停止させるときはを押します。
- サウンドが添付されていたときに、自動的に演奏させるように設定できます。（☞P80）
- 選択したサウンドが演奏できなかった場合は、操作 2 のあとが表示されます。

スーパーメールに添付されている画像を表示させる

スーパーメールに画像が添付されているときは、メッセージの最後に画像が表示されます。これを自動表示させないようにすることができます。「メッセージ表示時に添付ファイルを自動表示／サウンドを鳴らす」（☞P80）

その場合にメッセージに添付されている画像を表示させるときは、表示されているメッセージから◎を押して PNG や JPEG (表示例) などを選択し、以下の操作を行います。

1 📖を押して、ファイルメニューを表示させる

2 「表示」を選択し、📖を押す

添付ファイルアイコン一覧

ファイルによって表示されるアイコンが異なります。

	ファイル形式	拡張子	表示されるアイコン
サウンド	SMD	.smd .smz .smx	SMD
	SMAF	.mmf	SMAF
画像	PNG	.png .pnz	PNG
	JPEG	.jpg .jpz .jpe .jpeg	JPEG
アニメーション	モーションアニメ	—	
	MNG	.mng	
動画	Nancy	.noa	
ブラウザ	HTML	.html .htm	HTML
	MML	.mml	MML
vシリーズのファイル他	vCard	.vcf	
	vBookmark	.vbm .url	
	vMessage	.vmg	
	vNote	.vnt	
	EML（RFC822）	.eml	
	テキスト	.txt	TEXT
	マルチメディアメモ	.mmm	
非対応ファイル	上記以外	上記以外	

添付されているファイルを利用する

メッセージに添付された静止画や動画、サウンドなどを登録して利用することができます。

ファイルをデータフォルダに登録する

添付されているファイルをデータフォルダに登録して、壁紙として表示させたり、スーパーメールに添付して相手に送ったり、着信音として利用することなどができます。

例：画像を登録する場合

1 登録したい画像が含まれているメッセージを表示させ、◯を押して画像を選択し、📖を押す

ファイルメニューが表示されます。
受信メッセージを表示させるときは、「受信メッセージを確認する」の操作1～5（☞P46）を、送信メッセージを表示させるときは、「送信メッセージを確認する」の操作1～4（☞P39）を行います。

- ファイルが選択されると枠で囲まれます。
- サウンドを登録する場合は、SMD／SMAFを選択し、📖を押して操作2へ進みます。

2 ◯を押して「ファイル登録」を選択し、📖を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- メモリに空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。データフォルダから不要なデータを消去したあと、操作をやり直してください。「フォルダを消去する」（☞『基本操作編』）「ファイルを消去する」（☞『基本操作編』）
- 「データフォルダ内のファイルを確認する」（☞『基本操作編』）
- 「フォルダやファイルを操作する」（☞『基本操作編』）
- 「ディスプレイで静止画／アニメーションを楽しむ」（☞『基本操作編』）
- 「ファイルを添付する」（☞P34）
- 「着信音のパターンを変更する」（☞『基本操作編』）
- 画像が添付されていたときに、自動的に表示されないように設定できます。（☞P80）

ファイルのプロパティ（情報）を確認するには

選択したファイルのタイトル、データ量、転送／登録の可能／不可、ファイル形式を確認することができます。

1 **を押してプロパティを確認したいファイルを選択し、を押す**

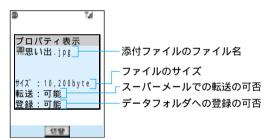
ファイルメニューが表示されます。

2 **を押して、「プロパティ」を選択し、を押す**

選択したファイルのプロパティが表示されます。

- 「転送」が「不可」と表示されているファイルは、スーパーメールに添付して送ることができません。
- 添付ファイルのファイル名に絵文字が含まれている場合、絵文字は表示されません。

例：静止画を選択した場合

3 **を押す**

詳細情報が表示されます。

- を押すと、操作 2 の画面に戻ります。

ファイルをコピーして、スーパーメールに添付するには

1 **登録したいファイルが含まれているメッセージを表示させ、◎を押してファイルを選択し、📖を押す**

ファイルメニューが表示されます。

2 **◎を押して「ファイルコピー」を選択し、📖を押す**

コピーの完了をお知らせするメッセージが表示されます。

3 **「表示中のメッセージや情報からコピーして添付するとき」の操作３～９（☞P３６）を行う**

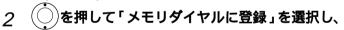
vCard形式のデータをメモリダイヤルに登録する

メッセージに添付されているvCard形式のデータを、メモリダイヤルに登録することができます。

1 **登録したいvCardファイルが添付されているメッセージを表示させ、◎を押してファイルを選択し、📖を押す**

ファイルメニューが表示されます。
受信メッセージを表示させるときは、「受信メッセージを確認する」の操作１～５（☞P46）を、送信メッセージを表示させるときは、「送信メッセージを確認する」の操作１～４（☞P39）を行います。

2 **◎を押して「メモリダイヤルに登録」を選択し、📖を押す**

3 **ʃを押す**

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- 登録を中止するときは✍を押します。
- ファイル内に複数の情報がある場合は、複数登録されます。

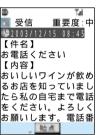
文字をライブラリに登録する

メッセージ内の文字を30件までライブラリに登録して、文字入力のときなどに利用することができます。

1 登録したい文字が含まれているメッセージを表示させ、(ʃ)を押す

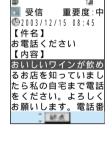
サブメニューが表示されます。
受信メッセージを表示させるときは、「受信メッセージを確認する」の操作1～5（☞P46）を、送信メッセージを表示させるときは、「送信メッセージを確認する」の操作1～4（☞P39）を行います。

2 ◎を押して「ライブラリ登録」を選択し、(📖)を押す

登録範囲を指定するカーソルが表示されます。

3 ◎を押して登録したい文字の開始行を選択し、(📖)を押す

- 全角最大61文字、半角最大128文字まで登録することができます。
- 登録する文字は行単位で選択することができます。
- ウェブ サービス、ステーション サービスの情報画面で登録する場合は、1文字単位で選択することができます。
- 日付表示部分から指定できます。添付ファイル表示部分は指定できません。

4 ◎を押して登録したい文字の終了行を選択し、(📖)を押す

ライブラリ登録の画面が表示されます。

5 を押して選択した文字を登録するライブラリの番号を選択し、を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 選択した文字が登録できる文字数を超えた部分は、登録時に自動的に消去されます。

文字をコピーして利用する

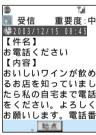
メッセージやウェブ サービスの情報などに表示されている文字をコピーして、メッセージの入力時などに貼り付けて利用することができます。

1 コピーしたい文字が含まれているメッセージや情報の内容を表示させ、を押す

サブメニューが表示されます。

2 を押して「文字コピー」を選択し、を押す

登録範囲を指定するカーソルが表示されます。

- ウェブ サービスやステーション サービスの情報は、設定によっては文字をコピーすることができません。その場合は、サブメニューに「文字コピー」が表示されません。

3 を押してコピーしたい文字の開始行を選択し、を押す

- コピーする文字は行単位で選択することができます。
- ウェブ サービス、ステーション サービスの情報画面でコピーする場合は、1文字単位で選択することができます。
- 日付表示部分から指定できます。添付ファイル表示部分は指定できません。

4 ⓪を押してコピーしたい文字の終了行を選択し、📖を押す

選択した文字がコピーされ、メッセージや情報の表示画面に戻ります。
このあと、コピーした文字を貼り付けたいメッセージの入力画面などを表示させ、「文字を複写／移動する」（☞『基本操作編』）の「ペースト」を行います。

- コピーした文字に貼り付けることができない文字が含まれているときは、「ペースト」の操作を行うと警告音とメッセージでお知らせし、無効な文字を詰めて貼り付けます。

メッセージ内の電話番号やアドレスを利用する

メッセージに電話番号やE-mailアドレス、またはホームページのアドレス（URL）が含まれているときは、以下の方法で電話をかけたり、メッセージの送信やホームページへのアクセスができます。

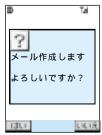
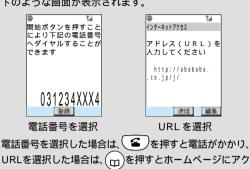
発信先	利用できるメッセージ
電話番号	半角英字（大文字／小文字）「TEL:」に続いて入力されている数字、「#」「＊」など　例：「TEL:090392XXXX1」（X は任意の数字）
E-mail	半角文字「@」の前後に入力されている半角英数字、「.」など 例：「abc@□□□.co.jp」（□は任意の英数字）
URL	半角英字（小文字）「http://」または「https://」に続いて入力されている半角英数字、「.」「/」など 例：「http://www.□□□.co.jp」（□は任意の英数字）

例：E-mailアドレスへメッセージを送信する場合

1 メッセージが表示されているときに⓪を押し、E-mail アドレスを選択する

- 利用できるE-mailアドレスなどには、破線のアンダーラインが表示されています。
- 電話をかける場合は電話番号、ホームページにアクセスする場合は URL を選択します。

3 を押す

補足

- 送信を中止する場合は(✍)を押します。
- 電話番号やURLを選択した場合は、操作3を行うと、以下のような画面が表示されます。

電話番号を選択　　URLを選択

電話番号を選択した場合は、(☎)を押すと電話がかかり、URLを選択した場合は、(📖)を押すとホームページにアクセスします。

4 (◯)を押して「1スカイメール」または「2スーパーメール」を選択し、(📖)を押す

以降、「1スカイメール」を選択したときはP85、「2スーパーメール」を選択したときはP27の操作を行い、メッセージを送信します。

例：「2スーパーメール」を選択した場合

メッセージの宛先や送信者をメモリダイヤルに登録する

受信メッセージの送信者や送信メッセージの宛先の電話番号やアドレスをメモリダイヤルに登録することができます。

例：受信メッセージの送信者を登録する場合

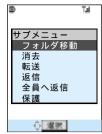
1 「受信メッセージを確認する」の操作1～4（☞P46）を行う

送信メッセージの宛先を登録するときは、「送信メッセージを確認する」の操作1～3（☞P39）を行います。

2 スーパーメール

2 ◎を押して宛先をメモリダイヤルに登録したいメッセージを選択し、∫を押す

サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、∫を押してサブメニューを表示させることができます。

3 ◎を押して「メモリダイヤル登録」を選択し、📖を押す

メモリダイヤルの登録のしかたについては「メモリダイヤルに登録する」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- メッセージの情報を確認しているとき（☞P20）は、表示されている電話番号やアドレスが登録されます。送信メッセージの宛先が複数ある場合は、操作 2 でメッセージの情報を表示させてから以下の操作を行ってください。
  ① ◎を押してメモリダイヤルに登録したい宛先を表示する
  ② ∫を押す
  サブメニューが表示されます。
  ③ ◎を押して「メモリダイヤル登録」を選択し、📖を押す
  表示されている宛先が登録されます。
- すでに登録済みの電話番号やアドレスを登録しようとした場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

受信メッセージに返信する

受信メッセージの送信者に、スカイメールまたはスーパーメールのどちらで送信するか、またメッセージを引用するかどうかを選択し、返信することができます。

例：スーパーメール（メッセージを引用する）で返信する場合

1 「受信メッセージを確認する」の操作 1 〜 4（☞P46）を行う

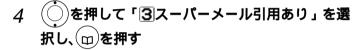
2 ◯を押して返信したいメッセージを選択し、ʃを押す

サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、ʃを押してサブメニューを表示させることができます。

3 ◯を押して「返信」を選択し、📖を押す

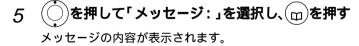
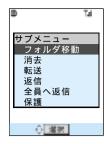
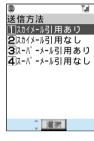
送信方法を選択する画面が表示されます。

- 受信メッセージに宛先のほかに「CC」が含まれている場合、宛先すべてに返信したいときは、「全員へ返信」を選択し、📖を押します。最大5件まで一度に返信できます。

4 ◯を押して「3スーパーメール引用あり」を選択し、📖を押す

返信先とメッセージが表示されます。
件名の先頭には自動的に「Re:」が追加され、添付ファイルがある場合は消去されます。

- スカイメールで返信するには「受信メッセージに返信する」（☞P96）を参照してください。
- 宛先や件名などを修正するときは、必要に応じて「スーパーメールを送信する」の操作3～11（☞P27）を行います。
- 「3スーパーメール引用あり」を選択したとき、容量オーバーの場合は、警告音とメッセージが表示され、オーバーした部分が消去されます。

5 ◯を押して「メッセージ：」を選択し、📖を押す

メッセージの内容が表示されます。

6 返信するメッセージを入力（修正）する

文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 「スーパーメールで定型文を利用する」（☞P130）
- 「入力できる文字数について」（☞P127）

7 を押す

宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- メッセージの配信確認など、送信オプションを設定することができます。（☞P112）

8 を押し、メッセージを送信する

メッセージが返信され、待受画面に戻ります。

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

スーパーメールの設定を変更する

返信先のアドレスを設定する

スーパーメールを送信する際に、本機以外のE-mailアドレスに返信してもらいたい場合に設定します。

例：返信先アドレスをご自分のJ -フォン携帯電話以外に設定する場合

1 メニューから「返信先アドレス設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる

② ◎を押して[メール設定]を選択し、(📖)を押す

③ ◎を押して「4スーパーメール設定」を選択し、(📖)を押す

④「1返信先アドレス設定」を選択し、(📖)を押す

2 ◎を押して「内容：」を選択し、(📖)を押す

3 返信先アドレスを入力する

返信先アドレスは、E-mailアドレスのみ、半角最大60文字まで入力できます。

文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

メモリダイヤルから宛先を選択するときは、宛先が入力されていないときに(📖)を押します。(☞『基本操作編』)

- 「メールリダイヤルから選択するとき」(☞P32)

4 (📖)を押す

返信先アドレスが設定され、返信先アドレス設定の画面に戻ります。

5 を押して「返信先アドレス：」を選択し、を押す

6 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

補足
- 「無効」にする場合はを押します。
- 「内容：」を入力していないときに、「返信先アドレス：」を有効にした場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

メッセージに署名を追加する

メッセージの最後に付ける送信者の名前や宛先などを署名と呼びます。署名を「有効」に設定すると、送信するメッセージの一部として署名の内容が自動的に追加されます。お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

例：署名を有効にする場合

1 メニューから「署名の設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押して を選択し、を押す
③ を押して「4スーパーメール設定」を選択し、を押す
④ を押して「2署名」を選択し、を押す

2 「署名：」を選択し、(📖)を押す

3 (ʃ)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示され、署名の設定画面に戻ります。

- 「無効」にする場合は(✉)を押します。

4 (◯)を押して「内容：」を選択し、(📖)を押す

署名の入力画面が表示されます。

5 署名を入力する

全角最大61文字、半角最大128文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

- 絵文字や半角カタカナは利用できません。

6 (📖)を押す

署名の内容が設定されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- メッセージを転送または返信するときに、署名とメッセージの合計が半角約12000文字相当を超える場合は、署名は追加されません。

2 スーパーメール

メッセージの取得方法を設定する

自動取得設定を「自動」に設定すると、受信メッセージが半角384文字を超えるときなど、「メールサーバーに保存される条件」（☞P46）に該当する場合も、メッセージの続きをメールサーバーに蓄積せずに自動的に受信することができます。お買い上げ時は、「手動」に設定されています。

例：自動取得設定を「自動」に設定する場合

1 メニューから「自動取得設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる

② を押してを選択し、を押す

③ を押して「4スーパーメール設定」を選択し、を押す

④ を押して「3自動取得」を選択し、を押す

2 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 「手動」にする場合はを押します。

- 自動取得設定を「自動」に設定している場合でも、電波状況などによっては、メッセージがサーバーに一時蓄積されスーパーメール通知を受信する場合があります。
- 自動取得設定を「自動」に設定している場合でも、Java™アプリが起動している場合は、メッセージがサーバーに一時蓄積され、スーパーメール通知を受信します。
- 自動取得設定を「手動」に設定している場合でも、半角384文字相当以内のメッセージは、自動的にすべて受信します。
- メールサーバーにアクセスしてメッセージを受信するときは、受信側にも料金がかかります。

受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する

受信拒否ファイル設定を「拒否」に設定すると、スーパーメール通知やメールリストからメッセージを受信するときに、添付ファイルの種類別に受信を拒否することができます。お買い上げ時は、すべてのファイルが「許可」に設定されています。
設定できるファイルの種類は次のとおりです。

ファイルの種類	ファイル形式
非サポートファイル	下記以外のファイル
画像ファイル	JPEG ファイル（.jpg ／ .jpeg ／ .jpe ／ .jpz）、PNG ファイル（.png ／ .pnz）
音ファイル	SMAF ファイル（.mmf）、SMD ファイル（.smd ／ .smz ／ .smx）
アニメファイル	モーションアニメ、MNG ファイル（.mng）
ムービーファイル	Nancy ファイル（.noa）
その他ファイル	vCard、vBookmark、vMessage、vNote、テキストファイル、HTML ファイル、MML ファイル、EML ファイル、マルチメディアメモファイル

1 メニューから「受信拒否ファイル設定」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押してを選択し、を押す
③ を押して「4スーパーメール設定」を選択し、を押す
④ を押して「4受信拒否ファイル設定」を選択し、を押す

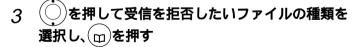
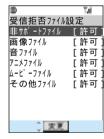
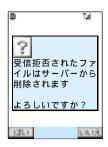
2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定の一覧が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。

3 を押して受信を拒否したいファイルの種類を選択し、を押す

現在の設定が表示されます。

4 を押す

補足
- 「許可」に設定する場合は(ʃ)を押します。

5 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示され、設定画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足
- 設定を中止する場合は(✉)を押します。

メッセージ表示時に添付ファイルを自動表示／サウンドを鳴らす

自動表示・鳴音設定を「自動」に設定すると、メッセージの本文を表示したときに、添付ファイルがあった場合は自動的に表示させ、サウンドを鳴らすように設定することができます。お買い上げ時は、ピクチャーは「自動」（画像は自動表示）、サウンドは「手動」（サウンドは自動的に鳴らさない）に設定されています。

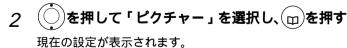
例：ピクチャーを「手動」に設定する場合

1 メニューから「自動表示・鳴音設定」を呼び出す

現在の設定の一覧が表示されます。

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる
② ( )を押して[メール設定]を選択し、(📖)を押す
③ ( )を押して「4スーパーメール設定」を選択し、(📖)を押す
④ ( )を押して「5自動表示・鳴音設定」を選択し、(📖)を押す

2

現在の設定が表示されます。

補足
- サウンドの設定をするときは( )を押して「サウンド」を選択し、(📖)を押します。

3 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

- 「自動」にする場合は（ʃ）を押します。

発信者名を設定する

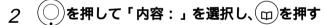
相手先に表示する名前を設定できます。ご自分の名前やニックネームなどを発信者名として設定しておくと、メッセージと一緒に送信されます。ただし、相手先がメモリダイヤルに登録している場合は、その名前が優先して表示されます。お買い上げ時は「無効」に設定されています。

例：発信者名に「山田太郎」と登録する場合

1 **メニューから「発信者名設定」を呼び出す**

現在の設定の一覧が表示されます。

① 待受画面で（メール）を押してメールメニュー画面を表示させる
② （方向キー）を押して（メール設定）を選択し、（決定）を押す
③ （方向キー）を押して「4スーパーメール設定」を選択し、（決定）を押す
④ （方向キー）を押して「6発信者名設定」を選択し、（決定）を押す

2 **（方向キー）を押して「内容：」を選択し、（決定）を押す**

3 **発信者名を入力する**

発信者名は、全角最大７文字、半角最大２０文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 半角カタカナ、絵文字は利用できません。

2 スーパーメール

4 を押す

発信者名が設定され、発信者名設定の画面に戻ります。

5 を押して「発信者名：」を選択し、を押す

6 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 「無効」にする場合はを押します。
- 「内容：」を入力していないときに、「発信者名：」を有効にした場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

メモリダイヤルに登録した名前を宛先に付ける

メモリダイヤルに登録した名前を、相手先の名前として、スーパーメール送信時の宛先に付けて送信するように設定することができます。お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

例：宛先名称設定を「有効」に設定する場合

1 メニューから「宛先名称設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押してを選択し、を押す
③ を押して「4スーパーメール設定」を選択し、を押す
④ を押して「7宛先名称設定」を選択し、を押す

2 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 「無効」にする場合はを押します。

スカイメール

スカイメールを送信する

スカイメールを相手に送信する手順は以下のとおりです。

メールメニュー画面で を選択する

↓

宛先を指定する

- ○**宛先種別の選択**
  - 「1携帯電話」
  - 「2Ｅ－ｍａｉｌ」
  - 「3サーバ」
- ○**宛先の入力（最大5件）**
  - 電話番号を入力
  - アドレスを入力
  - メモリダイヤルから選択
  - メールリダイヤルから選択
  - グループアドレスから選択

↓

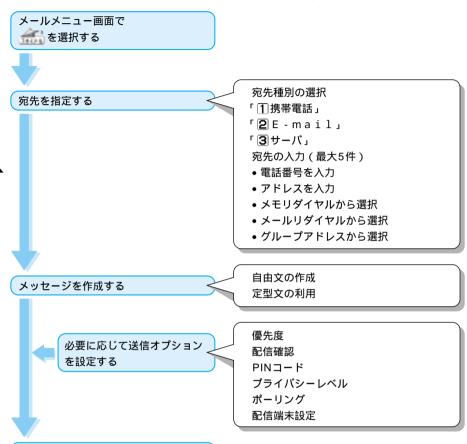
メッセージを作成する

- ○**自由文の作成**
- ○**定型文の利用**

↓

必要に応じて送信オプションを設定する

- ○**優先度**
- ○**配信確認**
- ○**PINコード**
- ○**プライバシーレベル**
- ○**ポーリング**
- ○**配信端末設定**

↓

メッセージを送信する

- 宛先／メッセージ／送信オプションのどれからでも設定できます。ただし、宛先が設定されていないときは、メッセージを送信することができません。
- 宛先に E-mail アドレスを指定した場合は送信オプションを設定することはできません。

例：J -フォン携帯電話に送信する場合

1 待受画面で を押す

メールメニュー画面が表示されます。

2 を押して を選択し、 を押す

宛先／メッセージ入力の画面が表示されます。

- メッセージ作成の容量が足りない場合は、警告音とメッセージでお知らせします。送信トレイ内の不要なメッセージを消去するか（☞P151）、送信メールボックス内の保護メッセージを解除してください。（☞P157）

3 「宛先：」を選択し、 を押す

- 宛先は 5 件（電話番号、E-mail アドレス混在可）まで設定できます。

4 を押す

宛先種別の選択画面が表示されます。

5 「1携帯電話」を選択し、を押す

- E-mailやサーバーへ送信する場合は、を押して宛先種別を選択し、を押します。

6 宛先の電話番号を入力する

メモリダイヤルから宛先を選択するときは、宛先が入力されていないときにを押します。（☞『基本操作編』）

- 「メールリダイヤルから選択するとき」（☞P32）
- 「グループアドレスから選択するとき」（☞P33）

携帯電話番号
090392XXXX1

- メッセージを作成したあとにE-mailアドレスを入力した場合、入力できる文字数（☞P127）を超えたときは、それ以上入力できなくなります。いったんE-mailアドレス入力を中止するにはを押してサブメニューを表示させ、を押して「文字入力中止」を選択し、を押します。そのあと、メッセージの文字数を調整してから、アドレスを入力してください。

- E-mailへ送信する場合は、アドレス（半角最大60文字）を入力します。「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）
- サーバーへ送信する場合は、電話番号（最大20桁）を入力してを押したあと、サブアドレス（0～65535）を入力します。

7 を押す

入力した宛先が表示されます。

- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。
- 入力した宛先を消去するときは、操作7を行ったあと、を押して消去したい宛先を選択し、を押します。
- 宛先を追加して、複数の宛先にメッセージを送信することができます。「宛先の追加をするには」（☞P31）
- メッセージを作成したあとにメモリダイヤル／メールリダイヤル／グループアドレスのE-mailアドレスを宛先に指定したとき、送信できるメッセージのデータ量を超えた場合は、警告音とメッセージでお知らせします。この場合、指定した宛先は無効となります。

8 ⓙを押す

宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

9 「メッセージ：」を選択し、Ⓜを押す

メッセージの種類を選択する画面が表示され、「1自由文」が反転表示されます。

10 「1自由文」を選択し、Ⓜを押す

11 メッセージを入力する

全角最大６１文字、半角最大１２８文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 「スカイメール・グリーティングで定型文を利用する」（☞P131）
- 「入力できる文字数について」（☞P127）
- E-mailへ送信する場合は、絵文字や半角カナを使用することができません。その場合は、サブメニューに「絵文字入力」は表示されず、Ⓐを押しても半角カタカナ入力モードに切り替えることはできません。
- メッセージ入力中に入力できる文字数を超えた場合は、スーパーメールに変更することができます。「スカイメールからスーパーメールに変更するには」（☞P88）

12 Ⓜを押す

メッセージの入力が終了します。

- メッセージの配信確認など、送信オプションを設定することができます。（☞P112）
- 作成したメッセージを送信しないときは、Ⓒ または Ⓟ を押すと未送信メッセージとして保存することができます。（☞P41）

3 スカイメール

13 ⌠を押し、メッセージを送信する

右の画面に続いて、送信の完了をお知らせするメッセージが表示され、待受画面に戻ります。

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

- 送信したメッセージは送信メールボックス（☞P39）に保存されます。

スカイメールからスーパーメールに変更するには

メッセージ入力中に入力できる文字数を超えた場合は、以下の画面が表示されます。

- スーパーメールのメッセージに変更して編集を続けるときは、⌠を押します。入力した宛先はスーパーメールの「TO」に指定され、入力したメッセージはスーパーメールのメッセージ作成画面に表示されます。また、メール色の指定情報も引き継がれます。
- スーパーメールのメッセージに変更しないときは✍を押します。入力できる文字数を超えた部分だけ削除されてスカイメールのメッセージ入力画面に戻ります。

- メッセージ作成の容量が足りない場合は、警告音でお知らせします。送信トレイ内の不要なメッセージを消去するか（☞P151）、送信メール内の保護メッセージを解除してください。（☞P157）
- スカイメールの送信オプションは、宛先が 1 件で、「携帯電話」を指定している場合の配信確認（☞P90）の設定だけが引き継がれます。
- 添付されていたメロディは解除されます。
- 以下の場合は、スカイメールからスーパーメールに変更できません。
  - 可変定型文（☞P132）を利用してメッセージを作成しているとき
  - 宛先にサーバーを指定しているとき

送信メッセージを確認／編集する

送信したメッセージは送信メールボックスに、未送信メッセージは送信トレイにあわせて最大約360Kバイトまで保存され、内容などを確認することができます。また、送信メッセージを消去／転送／再送信することもできます。送信メッセージについてはスーパーメールの「送信メッセージを確認／編集する」（☞P39）をご覧ください。

送信メッセージを確認する

送信メッセージを確認する操作は、スーパーメールの「送信メッセージを確認する」（☞P39）を参照してください。

補足

- メッセージにメロディが添付されているときは、内容を表示させると添付されているメロディが流れます。

送信メッセージを消去する

送信メッセージを消去する操作は、メールボックス管理の「メッセージを消去する」（☞P151）を参照してください。

送信メッセージを転送する

送信メッセージを転送する操作は、メールボックス管理の「メッセージを転送する」（☞P155）を参照してください。

送信メッセージを再送信する

送信メッセージを再送信する操作は、メールボックス管理の「送信メッセージを再送信する」（☞P156）を参照してください。

送信メッセージの配信状況を確認する

スカイメールとグリーティングのメッセージは、現在の配信状況を確認すること（配信確認）や、配信をキャンセルすること（配信キャンセル）、配信確認の設定を変更すること（配信変更）ができます。配信確認／配信キャンセル／配信変更が行えるのは、「送信済」「配信中」「配信失敗」と表示されているメッセージです。
送信メッセージの配信状況は、メッセージの情報で確認することができます。（☞P20）

送信メッセージの配信状況を確認する（配信確認）

1 **「送信メッセージを確認する」の操作 1 ～ 3****（☞P39）****を行う**

2 **を押して配信状況を確認したいメッセージを選択し、を押す**

サブメニューが表示されます。

- 「情報を確認するには」（☞P20）
- メッセージの内容や情報が表示されているときも、を押してサブメニューを表示させることができます。

3 **を押して「配信確認」を選択し、を押す**

- 配信状況が「送信済」「配信中」「配信失敗」以外の送信メッセージを選択したときは、警告音が鳴り、配信状況を示すメッセージが表示されます。

3 スカイメール

4 を押す

アニメーション画面に続いて「センター受け付けました」と表示されたあと、待受画面に戻ります。
しばらくすると、配信確認の結果が通信レポートとして送られてきます。確認するときは、を押します（☞P14）。
また、送信メッセージの配信状況も自動的に更新されます。

- 一度読んだ通信レポートは自動的に消去されます。

- 配信確認を中止するときはを押します。
- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- 配信確認の結果が自動的に送られてくるように設定することもできます。（☞P118、179、197）

- E-mailへのメッセージは、サービスセンターまで届いているかどうかが確認できます。相手にメッセージが届いたかどうかの確認はできません。

通信レポートに表示される配信状況について

受信した通信レポートの内容を確認すると、以下のように表示されます。

配信状況	メッセージの状況
お届け中です	サービスセンターから相手にメッセージを届けているとき
お届けしました	相手にすでにメッセージが届いているとき
お届けできませんでした	サービスセンターから相手にメッセージが届かなかったとき
相手が受け付けません	相手がPINコードやアドレスフィルターを設定していたため、メッセージが届かなかったとき
キャンセルされました	配信キャンセルを行って、メッセージの配信を中止したとき
メッセージがありません	メッセージがサービスセンターに届いていないとき、またはすでに消去されているとき

例：配信状況が「お届けしました」の場合

送信メッセージの配信をキャンセルする（配信キャンセル）

スカイメールとグリーティングのメッセージは、メッセージがまだ相手に届いていないとき、配信を取り消すことができます。

1 **「送信メッセージを確認する」の操作 1 ～ 3（☞P39）を行う**

2 **を押して配信をキャンセルしたいメッセージを選択し、を押す**

サブメニューが表示されます。

- 「情報を確認するには」（☞P20）
- メッセージの内容や情報が表示されているときも、を押してサブメニューを表示させることができます。

3 **を押して「配信キャンセル」を選択し、を押す**

- 配信状況が「送信済」「配信中」「配信失敗」以外の送信メッセージを選択したときは、警告音が鳴り、配信状況を示すメッセージが表示されます。

4 (ʃ)を押す

アニメーション画面に続いて「センター受け付けました」と表示されたあと、待受画面に戻ります。
しばらくすると、配信キャンセルの結果が通信レポートとして送られてきます。確認するときは、(ʃ)を押します。（☞P14）また、送信メッセージの配信状況も自動的に更新されます。

- 一度読んだ通信レポートは自動的に消去されます。

- 配信キャンセルを中止するときは(✍)を押します。
- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- 「通信レポートに表示される配信状況について」（☞P91）

- 配信キャンセルを行うと、相手にメッセージは届きません。ただし、すでに相手にメッセージが届いていたときは、配信キャンセルは無効になります。

送信メッセージの配信確認の設定を変更する（配信変更）

スカイメールとグリーティングのメッセージは、メッセージを送信したあとに配信確認の設定を変更することができます。

1 「送信メッセージを確認する」の操作 1 ～ 3 （☞P39）を行う

2 (◎)を押して配信確認の設定を変更したいメッセージを選択し、(ʃ)を押す

サブメニューが表示されます。

- 「情報を確認するには」（☞P20）
- メッセージの内容や情報が表示されているときも、(ʃ)を押してサブメニューを表示させることができます。

3 （方向キー）を押して「配信変更」を選択し、（📖）を押す

現在の設定が表示されます。

- 配信状況が「送信済」「配信中」「配信失敗」以外の送信メッセージを選択したときは、警告音が鳴り、配信状況を示すメッセージが表示されます。

4 （∫）を押す

アニメーション画面に続いて「センター受け付けました」と表示されたあと、待受画面に戻ります。

配信確認を「あり」に変更したときは、送信メッセージが相手に届くと、通信レポートが送られてきます。確認するときは、（∫）を押します。（☞P14）また、送信メッセージの配信状況も自動的に更新されます。

- 一度読んだ通信レポートは自動的に消去されます。

- 配信変更を中止するときは（✍）を押します。
- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- 「通信レポートに表示される配信状況について」（☞P91）

- E-mailへのメッセージは、サービスセンターまで届いているかどうかが確認できます。相手にメッセージが届いたかどうかの確認はできません。

- 以下の操作はスーパーメールと同じです。
  ・送信したメッセージの宛先をメモリダイヤルに登録する（☞P71）

受信メッセージを確認／編集する

受信したメッセージは受信メールボックスに最大約1.4Mバイトまで保存されています。内容を確認したあと、返信したり、消去／転送することができます。
受信直後のメッセージの読みかたについては「受信したメッセージを読む」（☞P14）を参照してください。

受信メッセージを確認する

受信メッセージを確認する操作は、スーパーメールの「受信メッセージを確認する」（☞P46）を参照してください。

- メッセージの内容を表示させるとき「暗証番号を入力してください」と表示された場合は、「暗証番号の入力画面が表示されたとき」（☞P23）を参照してください。
- メッセージのないスカイメールを受信したときは、内容表示の画面に「メッセージデータなし」と表示されます。

受信メッセージを消去する

受信メッセージを消去する操作は、メールボックス管理の「メッセージを消去する」（☞P151）を参照してください。

- 「暗証番号を入力してください」と表示された場合は、「暗証番号の入力画面が表示されたとき」（☞P23）を参照してください。

受信メッセージを転送する

受信メッセージを転送する操作は、メールボックス管理の「メッセージを転送する」（☞P155）を参照してください。

受信メッセージに返信する

受信メッセージの送信者に、スカイメールまたはスーパーメールのどちらで送信するか選択し、返信することができます。定型文のメッセージは自由文に変換されるため、内容を修正することができます。

例：スカイメール（メッセージを引用する）で返信する場合

3 スカイメール

1 「受信メッセージを確認する」の操作 1 ～ 4（☞P46）を行う

フォルダ内の受信メッセージの一覧が表示されます。

2 ◯を押して返信したいメッセージを選択し、ʃを押す

サブメニューが表示されます。

- メッセージの内容や情報が表示されているときも、ʃを押してサブメニューを表示させることができます。

3 ◯を押して「返信」を選択し、📖を押す

送信方法を選択する画面が表示されます。

- プライバシーレベル（☞P121）がレベル2またはレベル4に設定されているメッセージの本文の引用はできません。

4 「1スカイメール引用あり」を選択し、📖を押す

返信先とメッセージが表示されます。

- 「暗証番号を入力してください」と表示された場合は、「暗証番号の入力画面が表示されたとき」（☞P23）を参照してください。
- 「1スカイメール引用あり」を選択したとき、容量オーバーの場合は、スーパーメールへの変換確認画面が表示されます。✍を押すと、警告音とメッセージでお知らせし、オーバーした部分が消去されます。

5 を押して「メッセージ：」を選択し、を押す

6 メッセージを入力（修正）する

「スカイメールを送信する」の操作11～12（☞P87）を行います。

- 操作4で「3スーパーメール引用あり」／「4スーパーメール引用なし」を選択した場合は、を押して「件名：」を選択し、「スーパーメールを送信する」の操作10～13（☞P29）を行います。
- 宛先を追加するときは、メッセージを入力（修正）する前にを押して、「宛先の追加をするには」（☞P31）の操作を行います。
- メッセージの配信確認など、送信オプションを設定することができます。（☞P112）

7 を押し、メッセージを送信する

メッセージが返信され、待受画面に戻ります。

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

- 以下の操作はスーパーメールと同じです。
  ・受信したメッセージの送信者をメモリダイヤルに登録する（☞P71）

一般電話などからJ -フォン携帯電話へメッセージを送信する

一般電話、公衆電話、J -フォン携帯電話以外の携帯電話、PHSなどのプッシュトーンを送れる電話機からJ -フォン携帯電話にスカイメールのメッセージを送ることができます。メッセージ作成や定型文の指定は、コード番号の組み合わせによって行います。

送信できる最大文字数

半角 ------------ 最大128文字（半角カナの場合は126文字）
※最大文字数は、1回に送信するすべての情報量です。文字制御コードが含まれている場合、送信できる文字数が異なります。

使用できる文字

半角文字 -------- カタカナ、英数字（☞P100、101）
定型文 ------------ 60種類（☞P102）
※J-N51に登録されている定型文（☞P386）とは異なります。
絵文字 ------------ フリーメッセージコード表（☞P101）の一部

メッセージ送信のポイント

1 サービスセンターにアクセス

相手がご契約されているJ -フォン各地域のサービスセンターにダイヤルします。

2 相手の電話番号を入力

音声ガイダンスにしたがって相手のJ -フォン携帯電話の電話番号を入力し、最後に#を入力します。

3 メッセージを入力

コード番号で文字を入力します。
※半角カタカナ・半角英数字の入力が可能です。また、定型文をコード入力で利用できます。

4 送　信

メッセージ入力後、#を2回押すと送信されます。また、PINコード入力やモード変更のオプション選択をしたあとに、送信することも可能です。

5 終　了

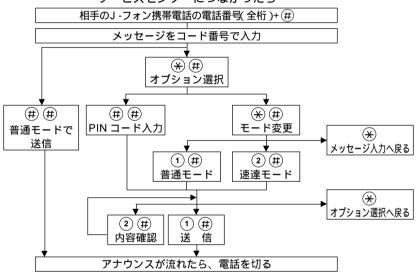
「送信を受け付けました。電話をお切りください」または「ご利用ありがとうございました」というアナウンスが流れたら、電話を切って操作を終了します。

操作一覧（サービスセンターにアクセス）

アクセスする前に、相手のＪ - フォン携帯電話はメール サービス対応機種か、電話番号は間違っていないか、入力するコードは用意済みかなどを確認してください。

※ サービスセンターへのアクセス中は、通話料がかかります。入力途中で切断しても、それまでの通話料がかかります。

※ 相手のＪ - フォン携帯電話がメール サービスに対応していない、電話番号が間違っているなど、メッセージが届かない場合もサービスセンターとの通話料はかかります。

地域	電話番号
北海道／東北・新潟／関東・甲信の各地域	090-1777-7000
東海地域	090-1787-7000
北陸／関西／中国／四国／九州・沖縄の各地域	090-9119-7000

※このほか、手順を誤ったときはガイダンスにしたがって操作してください。

■普通モード・速達モード

通常、メッセージはサービスセンターに到着した順に配信します。
「速達モード」を用いることで優先的に配信させることができます。
※「速達モード」はサービスセンター内でのメッセージ配信を「普通モード」のものより優先的に行うものであり、相手への配信スピードを保証するものではありません。

コードによるメッセージ入力方法（一般電話などからの送信）

コードによりメッセージ入力できる文字は次の 3 種類です。
文字の種類は、コマンドの入力によって指定します。

文字の種類	最初に入力するコマンド
A）数字・一部の記号	なし
B）フリーメッセージ	＊2 ＊2
C）定型文	＊05 または＊4 ＊4

A）数字・一部の記号の入力

0 ～ 9 の数字・一部の記号の入力は、コマンドなしで開始します。

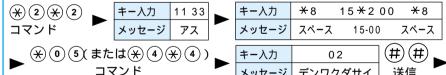
例：「090-2831-2345」というメッセージ（電話番号）を送るとき

数字コード表

ボタン入力	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
数字・記号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

ボタン入力	＊2	＊4	＊6	＊8
数字・記号	―	[	]	スペース

数字・記号、フリーメッセージや定型文の組み合わせも可能です。

例：「アス 15-00 デンワクダサイ」というメッセージを送るとき

電話を切る

※ 数字以外（＊2、＊4、＊6、＊8）を入力するとフリーメッセージ入力は終了します。

B）フリーメッセージの入力

フリーメッセージの入力は、コマンド「＊2＊2」で開始します。

例：「エキキタグチデマツ」というメッセージを送るとき

サービスセンターにダイヤル ► 相手の電話番号（全桁）を入力 ► ＃ ► ＊ 2 ＊ 2 コマンド

キー入力	14 22 22 41 23 04 42 44 04 71 43
数字・記号	エキキタグチデマツ

► ＃＃ 送信 ► 電話を切る

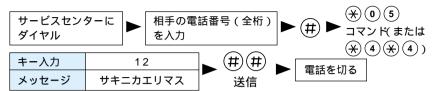
フリーメッセージコード表

ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
11	12	13	14	15	16	17	18	19	10
カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
21	22	23	24	25	26	27	28	29	20
サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
31	32	33	34	35	36	37	38	39	30
タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
41	42	43	44	45	46	47	48	49	40
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
51	52	53	54	55	56	57	58	59	50
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	-	/
61	62	63	64	65	66	67	68	69	60
マ	ミ	ム	メ	モ	\	&			
71	72	73	74	75	76	77	78	79	70
ヤ	(	ユ	)	ヨ	＊	＃	スペース		スペース
81	82	83	84	85	86	87	88	89	80
ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
91	92	93	94	95	96	97	98	99	90
ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0
01	02	03	04	05	06	07	08	09	00

※ 上記表中の絵文字 4 つについては、受信側の J - フォン携帯電話が絵文字をサポートしている必要があります。

C）定型文の入力

定型文の入力は、コマンド「＊０５」または「＊４＊４」で開始します。

例：「サキニカエリマス」という定型文メッセージを送るとき

※２つ以上の定型文を組み合わせて入力するときも、それぞれの定型文コードの前に必ず＊05または＊4＊4を入力してください。

定型文コード表

番号	定　型　文	番号	定　型　文	番号	定　型　文
01	キンキュウ	21	カイシャニ	41	ダイスキ
02	デンワクダサイ	22	ルスバンデンワ	42	アイシテル
03	スグカエッテクダサイ	23	ジタクニ	43	ガンバッテ
04	シュウゴウ	24	ベルイレテ	44	ゲンキ
05	サキニイッテクダサイ	25	ケイタイヨンデ	45	オツカレサマ
06	スグイッテクダサイ	26	ＰＨＳヨンデ	46	アリガトウ
07	チュウシシマス	27	バイト	47	ゴメンナサイ
08	ヘンコウシマス	28	シゴト	48	イマ
09	ＦＡＸクダサイ	29	ガッコウ	49	アトデ
10	シジヲマテ	30	？	50	コレカラ
11	サキニイキマス	31	オハヨウ	51	オワッタ
12	サキニカエリマス	32	イッテキマス	52	キノウ
13	オクレマス	33	イッテラッシャイ	53	キョウ
14	ライキャクアリ	34	オカエリナサイ	54	アシタ
15	トラブル！	35	タダイマ	55	ハヤク
16	ヨヤクＯＫ	36	ツイタ	56	ヒマ
17	スグニイキマス	37	カエル	57	ナニシテル？
18	ＯＫ	38	オヤスミ	58	ドコニイル？
19	ＮＧ	39	オキテル	59	キテクダサイ
20	リョウカイ	40	ネルヨ	60	アイタイ

※ J-N51に用意されている定型文（☞P386）とは異なります。

グリーティング

グリーティングを送信する

グリーティングを相手に送信する手順は以下のとおりです。

メールメニュー画面で
を選択する

↓

宛先を指定する

○宛先の入力
- 電話番号を入力
- メモリダイヤルから選択
- メールリダイヤルから選択

↓

メッセージを作成する

○自由文の作成
○定型文の利用

↓

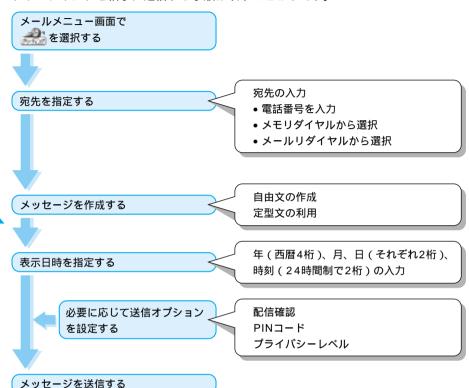
表示日時を指定する

○年（西暦4桁）、月、日（それぞれ2桁）、時刻（24時間制で2桁）の入力

↓

必要に応じて送信オプションを設定する

○配信確認
○PINコード
○プライバシーレベル

↓

メッセージを送信する

補足
- 宛先／メッセージ／表示日時／送信オプションのどれからでも設定できます。ただし、宛先と表示日時が設定されていないときは、メッセージを送信することができません。
- 受信側の日付時刻が正しく設定されていないと指定された表示日時に表示されません。

相手のＪ-フォン携帯電話に表示される日時を指定して、メッセージを送信することができます。

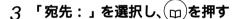
1 待受画面で を押す

メールメニュー画面が表示されます。

2 を押して を選択し、 を押す

宛先／メッセージ入力の画面が表示されます。

- ユーザ名称を設定していないときは警告音とメッセージでお知らせします。「ユーザ名称設定」(☞P178)を行ったあと、操作をやり直してください。
- メッセージ作成の容量が足りない場合は、警告音とメッセージでお知らせします。送信トレイ内の不要なメッセージを消去するか（☞P151)、送信メールボックス内の保護メッセージを解除してください。（☞P157）

3 「宛先：」を選択し、 を押す

4 宛先の電話番号を入力する

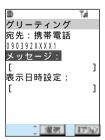
メモリダイヤルから宛先を選択するときは、宛先が入力されていないときに を押します。（☞『基本操作編』）

- 「メールリダイヤルから選択するとき」（☞P32）

- グループアドレスからは選択できません。

5 を押す

入力した宛先が表示されます。

- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。

4 グリーティング

6 **「メッセージ：」を選択し、(📖)を押す**

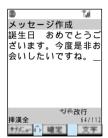
メッセージの種類を選択する画面が表示されます。

7 **「1自由文」を選択し、(📖)を押す**

8 **メッセージを入力する**

全角最大53文字、半角最大112文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

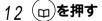
- 「スカイメール・グリーティングで定型文を利用する」(☞P131)
- 「入力できる文字数について」(☞P127)

9 **(📖)を押す**

宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

10 **「表示日時設定：」を選択し、(📖)を押す**

11 **メッセージを相手に表示させる年（西暦4桁）、月、日（それぞれ2桁）、時刻（24時間制で2桁）を入力する**

- 表示日時を分単位で指定することはできません。
- 入力できる範囲は、2003年1月1日～2098年12月31日までです。
- 送信日時以前の表示日時を指定したときは、相手にメッセージが届くとすぐ表示されます。

12 **(📖)を押す**

設定の完了をお知らせするメッセージが表示され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- メッセージの配信確認など、送信オプションを設定することができます。(☞P112)
- 作成したメッセージを送信しないときは、(クリア)または(PWR HLD)を押すと未送信メッセージとして保存することができます。(☞P41)

4 グリーティング

13 を押し、メッセージを送信する

右の画面に続いて、送信の完了をお知らせするメッセージが表示され、待受画面に戻ります。

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」(☞P393）を参照してください。

補足

- 送信したメッセージは送信メールボックス（☞P39）に保存されます。
- 以下の操作はスカイメールと同じです。ただし、グリーティングのメッセージを転送する場合、「1グリーティング」または「2スーパーメール」のどちらで送信するかを選択します。
  - ・送信したグリーティングのメッセージを確認／編集する（☞P89）
  - ・送信したグリーティングのメッセージの配信状況を確認する（☞P90）
- 以下の操作はスーパーメールと同じです。
  - ・送信したグリーティングのメッセージの宛先をメモリダイヤルに登録する（☞P71）

受信したグリーティングのメッセージを確認する

受信したグリーティングのメッセージを確認するには、以下の操作を行います。受信直後のメッセージの読みかたについては「受信したメッセージを読む」（☞P14）を参照してください。

（☞P14）

1　待受画面で（メールキー）を押す

メールメニュー画面が表示されます。

2　を選択し、（決定キー）を押す

メールボックスの選択画面が表示されます。

3　「1受信メール」を選択し、（決定キー）を押す

4　（方向キー）でフォルダを選択し、（決定キー）を押す

- 受信メッセージが１件もないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 「メッセージ種別の表示について」（☞P19）
- 「メッセージ一覧の表示切り替えについて」（☞P18）
- 「メッセージ一覧の表示を並べ替える」（☞P162）

5 を押して確認したいグリーティングのメッセージを選択し、を押す

メッセージの内容が表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 操作5を行ったあと、を押すと、送信者が指定した表示日時と電話番号を確認することができます。「情報を確認するには」（☞P20）
- 指定された表示日時に達していないグリーティングのメッセージは、内容表示の画面に「*現在開封できません*」と表示されます。
- メッセージにメロディが添付されているときは、添付されているメロディが流れます。
- 「暗証番号を入力してください」と表示された場合は、「暗証番号の入力画面が表示されたとき」（☞P23）を参照してください。

受信　優先度：普通
2003/12/09 09:30
【内容】
誕生日　おめでとうございます。今度是非お会いしたいですね。

- 受信したメッセージは受信メールボックス（☞P46）に保存されます。
- 以下の操作はスカイメールと同じです。ただし、指定された表示日時に達していないグリーティングのメッセージに返信したり、転送することはできません。
  - ・受信したグリーティングのメッセージを編集する（☞P95）
- 以下の操作はスーパーメールと同じです。
  - ・受信したグリーティングのメッセージの送信者をメモリダイヤルに登録する（☞P71）
- グリーティング（☞P104）のメッセージを受信したときは、相手が設定した表示日時に達するまで、メッセージを受信したときの画面は表示されません。

オプションの設定

送信オプションの機能一覧

メッセージを作成するときに、宛先／メッセージ入力の画面で(✍)を押すと送信オプションを設定することができます。
設定できるオプション機能は、送信するメッセージの種別（スーパーメール／スカイメール／グリーティングの各メッセージ）や宛先の種別（「1携帯電話」「2Ｅ－ｍａｉｌ」「3サーバ」）によって異なります。送信オプションで設定を変更して送信したあとは、通信設定（☞P75、179、196）で設定されていた内容に戻り、PINコード／ポーリング／配信端末設定はお買い上げ時の設定値に戻ります。
メッセージを送信するときに設定できるオプション機能は以下のとおりです。

例：スカイメールの宛先／メッセージ入力の画面

例：スーパーメールの宛先／メッセージ入力の画面

オプション機能名	お買い上げ時の設定値	送信オプションを設定できる機能						参照ページ
		スーパーメール		スカイメール			グリーティング	
		「携帯電話」	「E-mail」	「携帯電話」	「E-mail」	「サーバ」		
重要度	中	○	○	×	×	×	×	113
返信先	無効	○	○	×	×	×	×	114
発信者名	無効	○	○	×	×	×	×	115
宛先名称	無効	○	○	×	×	×	×	116
優先度	普通	×	×	○	×	○	×	117
配信確認	なし	○※1	×	○※1	×	○※1	○	118
PINコード	（未登録）	×	×	○※1	×	○※1	○	119
プライバシーレベル	レベル1	×	×	○	×	○	○	121
ポーリング	しない	×	×	○※1	×	×	×	122
配信端末設定	指定なし	×	×	○※1	×	×	×	123

※１：複数の宛先に送信するときは設定できません。

メッセージの重要度を設定する(重要度)

スーパーメールで送信するメッセージの重要度を 3 段階で設定できます。重要度を変更しても配信速度は同じです。お買い上げ時は、「中」に設定されています。

例：「高」に設定する場合

1 **スーパーメールの宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）でを押す**

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 **を押して「重要度」を選択し、を押す**

3 **を押して「1高」を選択し、を押す**

- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

4 **を押す**

重要度が設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- 重要度は、スーパーメールのメッセージを送信するときに設定できます。
- 重要度の初期設定は、スーパーメール通信設定の重要度（☞P180）で変更できます。

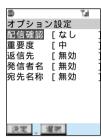
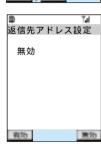
返信先のアドレスを設定する（返信先）

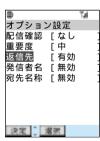
スーパーメールで送ったメッセージの返信先を、ご自分のＪ-フォン携帯電話以外のメールアドレスに設定することができます。あらかじめスーパーメール設定の「返信先アドレス設定」で返信先アドレスを登録しておきます。（☞P75）お買い上げ時は、「無効」（ご自分のＪ-フォン携帯電話）に設定されています。

例：「有効」（返信先アドレスを登録済みのメールアドレスにする）に設定する場合

1 スーパーメールの宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）でを押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 を押して「返信先」を選択し、を押す

3 を押す

- 「無効」に設定する場合はを押します。
- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。
- スーパーメール設定で返信先アドレスが登録されていない場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

4 を押す

返信先が設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- 返信先は、スーパーメールのメッセージを送信するときに設定できます。
- 返信先の初期設定はスーパーメール設定の返信先アドレス設定（☞P75）で変更できます。

発信者名を設定する(発信者名)

相手先に表示する名前を設定できます。ご自分の名前やニックネームなどを発信者名として設定しておくと（☞P81）、メッセージと一緒に送信されます。お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

例：「有効」(登録済みの発信者名を表示させる)に設定する場合

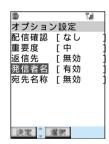
1 スーパーメールの宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）で（送信）を押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 （カーソル）を押して「発信者名」を選択し、（メニュー）を押す

3 （ ）を押す

- 「無効」に設定する場合は（送信）を押します。
- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。
- スーパーメール設定で発信者名が登録されていない場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

4 （ ）を押す

発信者名が設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- 発信者名は、スーパーメールのメッセージを送信するときに設定できます。
- 発信者名の初期設定はスーパーメール設定の発信者名設定（☞P81）で変更できます。

メモリダイヤルに登録した名前を宛先に付ける（宛先名称）

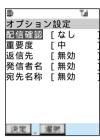
メモリダイヤルに登録した名前を、相手先の名前として、スーパーメール送信時の宛先に付けて送信するように設定することができます。お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

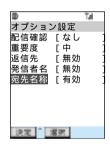
例：「有効」に設定する場合

1 スーパーメールの宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）でを押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 を押して「宛先名称」を選択し、を押す

3 を押す

- 「無効」に設定する場合はを押します。
- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

4 を押す

宛先名称が設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- 宛先名称は、スーパーメールのメッセージを送信するときに設定できます。
- 宛先名称の初期設定はスーパーメール設定の宛先名称設定（☞P82）で変更できます。
- 宛先名称を「有効」に設定しても、メール作成時に宛先すべてに宛先名称が引用されずに送信トレイに保存されたときは、宛先名称の設定は無効となります。

5 オプションの設定

メッセージを速達で送信する（優先度）

スカイメールでメッセージを送るときに、優先度を「速達」に設定すると、優先的にメッセージが配信されます。ただし、「速達」で送信すると速達料金がかかります。お買い上げ時は、「普通」に設定されています。

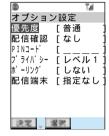
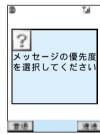
例：「速達」に設定する場合

1 スカイメールの宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）で（メールキー）を押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 「優先度」を選択し、（決定キー）を押す

3 （メールキー）を押す

- 「普通」に設定する場合は（キー）を押します。
- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

4 （キー）を押す

優先度が設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- 「速達」はサービスセンター内でのメッセージ配信を「普通」のものより優先的に行うものであり、相手への配信スピードを保証するものではありません。

- 優先度は、スカイメールのメッセージを送信するときに設定できます。
- 優先度の初期設定はスカイメール通信設定の優先度（☞P196）で変更できます。
- 宛先にE-mailを選択した場合、優先度は無効になります。

メッセージが相手に届いたかどうか確認する(配信確認)

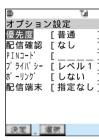
送信したメッセージが相手に届いたときに、サービスセンターから通信レポートで通知されるように設定することができます。お買い上げ時は、配信確認「なし」に設定されています。

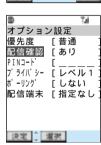
例:「あり」に設定する場合

1 宛先/メッセージ入力の画面(☞P112)でを押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 を押して「配信確認」を選択し、を押す

3 を押す

- 「なし」に設定する場合はを押します。
- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

4 を押す

配信確認が設定され、宛先/メッセージ入力の画面に戻ります。

- 配信確認は、スカイメールとグリーティングのメッセージ、宛先を「1携帯電話」に指定したスーパーメールのメッセージを1件の宛先に送信するときに設定できます。
- 配信確認の初期設定はスカイメール通信設定の配信確認(☞P197)や、スーパーメール通信設定の配信確認(☞P179)で変更できます。
- 宛先にE-mailを選択した場合、配信確認設定は無効になります。

送信するメッセージにPINコードを設定する(PINコード)

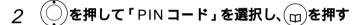
PIN コードはいたずら防止などのため、受信を制限するときに使用する 4 桁の番号です。メッセージの送信先の相手が PIN コードを設定しているときは、相手と同じ PIN コードを設定して送信する必要があります。PIN コードが一致しないとメッセージは受信されません。お買い上げ時は、PIN コードは設定されていません。

1 宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）で を押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

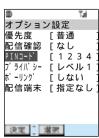
- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。
- メッセージの送信先の相手が設定している PIN コードをメモリダイヤルに登録することができます。（☞『基本操作編』）その場合は、登録されている PIN コードが表示されます。

2

を押して「PIN コード」を選択し、 を押す

3 相手の PIN コードを入力する

- PIN コードの設定を解除するときは、 を長く押して表示されている PIN コードを消去したあと、操作 4 へ進みます。
- すでに設定されている PIN コードに戻すときは、 を長く押して表示されている PIN コードを消去したあと、 を押します。

4 を押す

- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

5 を押す

PINコードが設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

補足
- PINコードは、スカイメール（宛先種別が「1携帯電話」または「3サーバ」のとき）とグリーティングのメッセージを1件の宛先に送信するときに設定できます。

メッセージに対する操作を制限する(プライバシーレベル)

相手が操作用暗証番号を入力しないとメッセージを読めなくしたり、編集や転送、引用を制限することができます。お買い上げ時は、「レベル 1」に設定されています。

プライバシーレベル	受信したメッセージの編集／転送／引用	操作用暗証番号の入力
レベル 1	許可	不要
レベル 2	禁止	
レベル 3	許可	必要
レベル 4	禁止	

1 **宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）で を押す**

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

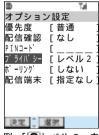
- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 **を押して「プライバシー」を選択し、を押す**

3 **を押して設定したいプライバシーレベルを選択し、を押す**

- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

例：「2レベル 2」を選択した場合

4 **を押す**

プライバシーレベルが設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- プライバシーレベルは、スカイメール（宛先種別が「1携帯電話」または「3サーバ」のとき）とグリーティングのメッセージを送信するときに設定できます。
- プライバシーレベルの初期設定はスカイメール通信設定のプライバシーレベル（☞P198）で変更できます。

5 オプションの設定

相手の掲示板に問い合わせる(ポーリング)

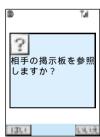
スカイメールの送信時にポーリングを「する」に設定すると、相手が掲示板に登録しているメッセージを受信することができます。掲示板のメッセージはスカイメールとして送られてきます。受信した掲示板のメッセージは、ポーリングのメッセージ種別が表示されます（☞P19）。お買い上げ時は、ポーリング「しない」に設定されています。

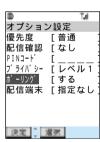
例：「する」に設定する場合

1 スカイメールの宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）でを押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 を押して「ポーリング」を選択し、を押す

3 を押す

- 「しない」に設定する場合はを押します。
- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

4 を押す

ポーリングが設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- ポーリングは、スカイメール（宛先種別が「1携帯電話」のとき）のメッセージを1件の宛先に送信するときに設定できます。
- 相手の掲示板から取得したメッセージを読むには「受信したメッセージを読む」（☞P14）
- 問い合わせる相手の機種が掲示板機能のないときや、掲示板にメッセージを登録または公開していないときは、掲示板のメッセージは届きません。

相手の端末機種を設定してメッセージを送信する(配信端末設定)

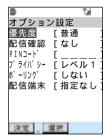
相手の端末機種を「指定なし」「携帯電話」「コンピュータ」のいずれかに設定することができます。お買い上げ時は、「1指定なし」に設定されています。

1 スカイメールの宛先／メッセージ入力の画面（☞P112）で［送信］を押す

各送信オプションの現在の設定が表示されます。

- メッセージや宛先の種別によって表示される項目が異なります。

2 ［方向キー］を押して「配信端末」を選択し、［決定］を押す

3 ［方向キー］を押して相手の端末機種を選択し、［決定］を押す

以下の3つの中から相手の端末機種を選択します。通常は「1指定なし」でご使用ください。

「1指定なし」　：相手の端末機種を限定しないとき。
「2携帯電話」　：相手の端末機種をJ-フォン携帯電話に設定するとき。
「3コンピュータ」：相手の端末機種をJ-フォン携帯電話に接続されているコンピュータなどに設定するとき。

オプション設定
優先度 [普通]
配信確認 [なし]
PINｺｰﾄﾞ [＿＿＿＿]
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰ [レベル1]
ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ [しない]
配信端末 [携帯電話]

例：「2携帯電話」を選択した場合

- 続けてほかの送信オプションを設定することもできます。

4 ［J］を押す

配信端末が設定され、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

- 配信端末設定は、スカイメール（宛先種別が「1携帯電話」のとき）のメッセージを1件の宛先に送信するときに設定できます。

メッセージ作成・掲示板／位置情報

メッセージを作成する

スカイメール／グリーティングで送信するメッセージを作成するときは、右の画面からメッセージの種類を選択します。利用できるメッセージには、「1自由文」と「2定型文」があります。

メッセージ作成の画面

メッセージの種類	メッセージの内容
自由文	ボタンを押して自由に文字を入力して新しくメッセージを作成します。
定型文（☞P386）	あらかじめJ-N51に登録されているメッセージです。自分で作成したメッセージを定型文として登録できるユーザ作成定型文（☞P134）もあります。

- 使用する機能によって、作成できるメッセージの種類や表示される画面が異なることがあります。

6

メッセージ作成・掲示板／位置情報

自由文を作成する

ボタンを押して自由に文字を入力してメッセージを作成します。

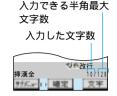
1 スカイメール／グリーティングのメッセージ作成の画面で「1自由文」を選択し、(📖)を押す

メッセージ入力の画面が表示されます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

- E-mailへのメッセージには、絵文字や半角カナを使用することができません。その場合は、サブメニューに「絵文字入力」は表示されず、(✍)を押しても半角カタカナ入力モードに切り替えることはできません。
- 表示中のメッセージや情報から文字をコピーして利用することもできます。「文字をコピーして利用する」(☞P69)

メッセージ入力の画面

入力できる文字数について

メッセージ入力の画面では、画面右下に入力した文字数が表示されます。
入力した文字の種類や組み合わせによっては、文字数に制御コードが含まれるため、入力できる文字数が減ることがあります。

- スーパーメール
  スーパーメールでは、全角最大約6000文字／半角最大約12000文字のメッセージを入力することができます。ただし、宛先の件数、添付するファイルのデータ量、入力した文字の種類によって件名やメッセージ本文に入力できる文字数が変わります。
  メッセージが全角約450文字／半角約900文字を超える場合、自動的に改行が挿入されることがあります。

- スーパーメール以外
  メッセージごとに入力できる文字数は以下のとおりです。

メッセージ種別	半角最大文字数	全角最大文字数
スカイメール※1※2	128文字	61文字
グリーティング	112文字	53文字

※1　E-mailへ送信するときは、相手のアドレスが入力した文字数に含まれるため、その分だけ送信できる文字数が減ります。例えば、E-mailアドレスが20文字の場合には、入力できる文字数が全角で約10文字分減ります。（制御コードが含まれるため、実際には11文字分減ります。）
※2　メッセージ入力中に入力できる文字数を超えた場合は、スーパーメールに変更することができます。「スカイメールからスーパーメールに変更するには」（☞P88）

メロディを添付する

メッセージを相手が読むときに、メロディが流れるように設定することができます。添付するメロディはあらかじめ登録しておく必要があります。（☞P136）

- 相手のJ-フォン携帯電話がメロディ添付に対応しているときのみメロディが流れます。

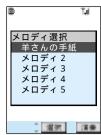
1　メッセージ入力の画面（☞P126）で(ʃ)を押す

サブメニューが表示されます。

- 以下のメッセージにはメロディを添付できません。
  - スーパーメールのメッセージ
  - スカイメールでE-mailへ送信するとき
  - すでにメロディが添付されているメッセージ

6
メッセージ作成・掲示板／位置情報

2 を押して「メロディ添付」を選択し、を押す

3 を押して添付したいメロディを選択し、を押す

メロディが添付され、メッセージ入力の画面に戻ります。
メッセージの先頭には「♪」が表示されます。

- メロディが登録されていないときは、「♪」は表示されません。

- を押すと、選択したメロディが「着信音量設定」で設定されているメール着信音の音量（☞『基本操作編』）で演奏されます。演奏を停止させるときは、もう一度を押します。また、演奏中にを押すことで、選択されたメロディを演奏させることができます。
- メール着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているときは、最小の音量（レベル1）で演奏されます。ただし、「サイレント」に設定しているときは、音は鳴りません。また、マナーモードに設定しているときは、その設定内容に従います。（☞『基本操作編』）
- 演奏中にを押してメロディを決定することもできます。

- メロディの内容が長すぎるときは警告音とメッセージでお知らせし、メッセージ入力の画面に戻ります。
- 画面右下に表示される入力文字数は、メロディの長さによって変わります。
- メロディの添付をやめるときは、を押して「♪」にカーソルを合わせ、クリアを押して消去します。
- メッセージ入力中に入力できる文字数を超えた場合はスーパーメールに変更することができますが、添付したメロディは解除されます。「スカイメールからスーパーメールに変更するには」（☞P88）

メッセージの背景と文字の色を指定する

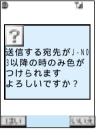
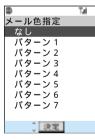
相手がJ-N51、J-N03、J-N03 II、J-N04またはJ-N05を使用している場合、相手に表示されるメッセージの背景と文字の表示色の組み合わせパターンを8種類の中から選択して指定することができます。背景と文字の表示色を別々に設定することはできません。また、定型文のメッセージは背景と文字の表示色を指定することはできません。

1 メッセージ入力の画面（☞P126）で(ʃ)を押す

サブメニューが表示されます。

2 (◎)を押して「メール色指定」を選択し、(📖)を押す

- メール色指定は、指定情報をメッセージに添付するため、メッセージの文字数によっては指定できない場合があります。
- すでにメール色が指定されている場合は、右の画面が表示されず、操作3の画面に進みます。

3 (ʃ)を押す

- (✉)を押すとメッセージ入力の画面に戻ります。

4 (◎)を押してメール色パターンを選択し、(📖)を押す

メール色が指定され、メッセージ入力の画面に戻ります。

- (◎)を押すたびに、画面が選択したパターンの配色で表示されます。

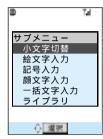
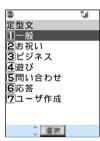
定型文を利用する

スーパーメールで定型文を利用する

J-N51にあらかじめ登録されている定型文（☞P386）や、ご自分で作成したユーザ作成定型文（☞P134）をメッセージに入力することができます。スーパーメールでメッセージを作成するときに定型文を入力する場合はこの方法で行います。スカイメールやグリーティングの場合も以下の操作で入力できます。

1 **メッセージ入力の画面（☞P126）で、(ʃ)を押す**

サブメニューが表示されます。

2 **(◎)を押して「定型文入力」を選択し、(📖)を押す**

3 **(◎)を押して利用したい定型文の種類を選択し、(📖)を押す**

- 「定型文一覧」（☞P386）

例：「1一般」を選択した場合

4 **(◎)を押して利用したい定型文を選択し、(📖)を押す**

選択した定型文が入力されます。

- 内容を確認するときは、確認する定型文を選択し、(ʃ)を押します。

スカイメール・グリーティングで定型文を利用する

J-N51にあらかじめ登録されている定型文（☞P386）や、ご自分で作成したユーザ作成定型文（☞P134）を利用することができます。

1 メッセージ作成の画面（☞P126）でを押して「2定型文」を選択し、を押す

2 を押して利用したい定型文の種類を選択し、を押す

- 「定型文一覧」（☞P386）

例：「1一般」を選択した場合

3 を押して利用したい定型文を選択し、を押す

選択した定型文が入力されます。

- 内容を確認するときは、確認する定型文を選択し、を押します。
- スカイメールをE-mailで送信するときに、絵文字や半角カナが含まれるユーザ作成定型文を選択した場合は、警告音とメッセージでお知らせします。
- E-mailへ送信するときは、選択した定型文が自由文に変換されて表示されます。「自由文を作成する」（☞P126）
- サーバーへ定型文を送信するときは、送信先のサーバーがメール サービスの定型文に対応している必要があります。

可変定型文を選択したときは

「【1】」のように【　】の中に数字が表示されている可変定型文を選択したときは、【　】の部分に自分で文字を入力して、メッセージを作成することができます。

※ E-mailまたはスーパーメールへ送信するときは、【　】の部分も自由文に変換されるため、以下の操作は行えません。

※【　】内に入力された文字は送られますが、【　】そのものは相手に送られません。

1 **「スカイメール・グリーティングで定型文を利用する」の操作3（☞P131）で可変定型文を選択し、ⓙを押す**

選択した定型文の内容が表示されます。

- 「定型文一覧」（☞P386）

2 **◎を押して文字を入力する部分を選択し、✎を押す**

◎を押すとカーソルが文字入力できる部分を移動します。

3 **【　】内に入れる文字を入力する**

文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 「入力できる文字数について」（☞P127）
- スペースを空けることはできません。

4 **📖を押す**

文字が入力されます。文字入力できる部分が複数ある場合は、カーソルが次の部分に移動します。

- 文字入力を続けるときは、操作２～４を繰り返します。

5 **📖を押す**

メッセージの入力が終了し、宛先／メッセージ入力の画面に戻ります。

定型文を参照するには

J-N51には、よく使用されるメッセージが定型文としてあらかじめ登録されています。
登録されている定型文を確認することができます。

1 **メニューから「定型文」を呼び出す**

定型文
1一般
2お祝い
3ビジネス
4遊び
5問い合わせ
6応答
7ユーザ作成

定型文の種類が表示されます。

① 待受画面で（メール）を押してメールメニュー画面を表示させる
② （方向キー）を押して（メール設定）を選択し、（決定）を押す
③ （方向キー）を押して「7定型メッセージ設定」を選択し、（決定）を押す
④「1定型文参照」を選択し、（決定）を押す

2 **（方向キー）を押して参照したい定型文の種類を選択し、（決定）を押す**

- 「定型文一覧」（☞P386）

例：「1一般」を選択した場合

3 **（方向キー）を押して参照したい定型文を選択し、（ʃ）を押す**

選択した定型文の内容が表示されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

ユーザ作成定型文を作成する

ご自分で作成したメッセージをユーザ作成定型文として登録することができます。

ユーザ作成定型文を登録する

メッセージを 10 件まで登録することができます。

1 メニューから「定型文作成」を呼び出す

① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (方向キー)を押して(メール設定)を選択し、(決定)を押す
③ (方向キー)を押して「7定型メッセージ設定」を選択し、(決定)を押す
④ (方向キー)を押して「2定型文作成」を選択し、(決定)を押す

2 (方向キー)を押して登録するユーザ作成定型文の番号（118 ～ 127）を選択し、(決定)を押す

- 選択した番号にすでにユーザ作成定型文が登録されているときは、内容が表示されます。

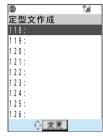
3 ユーザ作成定型文を入力する

全角最大 61 文字、半角最大 128 文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 「入力できる文字数について」（☞P127）

4 (決定)を押す

ユーザ作成定型文が登録されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

6 メッセージ作成・掲示板／位置情報

ユーザ作成定型文を利用するときは

登録したユーザ作成定型文を相手に表示させるには、相手も同じ定型文の番号に同じユーザ作成定型文を登録する必要があります。送信または受信した定型文の番号にユーザ作成定型文を登録していないときは、右のように定型文の番号が表示されます。
E-mail またはスーパーメールでユーザ作成定型文を利用したときは、通常のメッセージとして相手に表示されます。

受信　優先度：普通
2003/12/15 08:45
【内容】
定型１１８

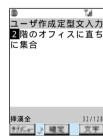
ユーザ作成定型文を消去する

登録したユーザ作成定型文を消去することができます。

1　メニューから「定型文作成」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押してを選択し、を押す
③ を押して「7定型メッセージ設定」を選択し、を押す
④ を押して「2定型文作成」を選択し、を押す

2　を押して消去したいユーザ作成定型文を選択し、を押す

登録されている内容が表示されます。

3　文字をすべて消去する

文字の消去のしかたについては「文字を消去する」（☞『基本操作編』）を参照してください。

4　を押す

選択したユーザ作成定型文が消去されます。
待受画面に戻るときはを押します。

メロディを登録する

送信するメッセージに添付するメロディを登録することができます（5 曲まで）。
お買い上げ時は、メロディは登録されていません。

メロディを作成／編集する

1 メニューから「メロディ設定」を呼び出す

現在設定されているメロディのタイトルが表示されます。

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押して を選択し、を押す
③ を押して「7定型メッセージ設定」を選択し、を押す
④ を押して「3メロディ」を選択し、を押す

- お買い上げ時は、タイトルに「メロディ 1」～「メロディ 5」が設定されています。

2 を押して作成／編集したいメロディのタイトルを選択し、を押す

- すでにメロディが登録されているときは、を押すと、選択したメロディが「着信音量設定」で設定されているメール着信音の音量（☞『基本操作編』）で演奏されます。演奏を停止させるときは、もう一度を押します。また、演奏中にを押すことで、選択されたメロディを演奏させることができます。
- メール着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているときは、最小の音量（レベル1）で演奏されます。ただし、「サイレント」に設定しているときは、音は鳴りません。また、マナーモードに設定しているときは、その設定内容に従います。（☞『基本操作編』）

3 を押して項目を選択し、を押す

各項目の操作をします。

- 「タイトル登録」を選択したとき：
  「タイトルを登録する」（☞P137）
- 「テンポ」を選択したとき：
  「テンポを変える」（☞P137）
- 「メロディ編集」を選択したとき：
  「メロディを作成する」（☞P138）

待受画面に戻るときはを押します。

タイトルを登録する

お好みのタイトルを登録することができます。

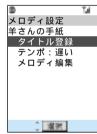
1 **「メロディを作成／編集する」の操作 1 ～ 3（☞P136）を行う**

現在登録されているタイトルが表示されます。

2 **タイトルを入力する**

全角最大 12 文字、半角最大 24 文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

3 **(📖)を押す**

タイトルが登録されます。続けてほかの項目を選択することができます。

テンポを変える

テンポを「遅い」または「速い」に設定することができます。

1 **「メロディを作成／編集する」の操作 1 ～ 3（☞P136）を行う**

現在の設定が反転表示されます。

6 メッセージ作成・掲示板／位置情報

2 を押してテンポを選択し、を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。続けてほかの項目を選択することができます。

- を押すと、選択したテンポで登録されているメロディが演奏されます。演奏を停止させるときは、もう一度を押します。また、演奏中にを押すことで、別のテンポで演奏させることができます。
- 演奏中にを押してテンポを設定することもできます。

メロディを作成する

お好みのメロディを登録することができます。

1 「メロディを作成／編集する」の操作 1 ～ 3（☞P136）を行う

- 選択したタイトルにすでにメロディが登録されているときは、内容が表示されます。

2 楽譜データを入力する

最大 50 音まで入力できます。

- 「楽譜データの入力方法」（☞『基本操作編』）
- 「ディスプレイに表示される記号と各ボタンの割り当て」（☞P139）
- 作成したメロディを演奏するには、を押したあと、を押して「編集データ演奏」を選択し、を押します。先頭からカーソル位置までのメロディが演奏されます。演奏を停止させるときはを押します。
- 作成したメロディをすべて消去するには、を押したあと、を押して「編集データクリア」を選択し、を押します。
- メロディの作成を中止するには、を押したあと、を押して「編集中止」を選択し、を押します。「メロディを作成／編集する」の操作2の画面（☞P136）に戻ります。

3 （📖）を押す

続けてほかの項目を選択することができます。

ディスプレイに表示される記号と各ボタンの割り当て

音階（低音）

ラ#▼ ド# レ# ファ# ソ# ラ# ド#▲ レ#▲ ファ#▲

ラ▼ シ▼ ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド▲ レ▲ ミ▲ ファ▲

音階（高音）

●入力できる音階と入力に使用するボタン

ボタン＼押す回数	1回	2回	3回	4回
1 あ @	ド	ド#	ド▲	ド#▲
2 か ABC	レ	レ#	レ▲	レ#▲
3 さ DEF	ミ	ミ▲	———	———
4 た GHI	ファ	ファ#	ファ▲	ファ#▲
5 な JKL	ソ	ソ#	———	———
6 は MNO	ラ	ラ#	ラ▼	ラ#▼
7 ま PQRS	シ	シ▼	———	———

●入力できる音符／休符と入力に使用するボタン

ボタン＼押す回数	1回	2回	3回	4回
0 わをん−	全休符	2分休符	4分休符	8分休符
＊ ゛゜	タイ	タイの解除	———	———
# 記号	全音符	2分音符	4分音符	8分音符

6 メッセージ作成・掲示板／位置情報

メロディを消去する

登録したメロディを消去することができます。

1 メニューから「メロディ設定」を呼び出す

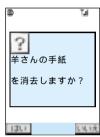
① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる

② (ナビ)を押して(メール設定)を選択し、(決定)を押す

③ (ナビ)を押して「7定型メッセージ設定」を選択し、(決定)を押す

④ (ナビ)を押して「3メロディ」を選択し、(決定)を押す

2 (ナビ)を押して消去したいメロディを選択し、(ƒ)を押す

3 (ƒ)を押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 消去を中止するときは(メール)を押します。
- メロディを消去すると、タイトルもお買い上げ時の設定に戻ります。

掲示板／位置情報

掲示板には、メッセージや現在地の情報を登録しておくことができます。掲示板には「メッセージ」と「位置情報」の 2 種類があり、どちらか 1 つを公開することができます。「メッセージ」には自由にメッセージを登録することができ、「位置情報」には現在地の情報を登録することができます。お買い上げ時は、掲示板の公開は「禁止」に、メッセージには「掲示板データなし」が設定されています。

掲示板を利用する

掲示板にメッセージを登録する

掲示板にメッセージを登録することができます。掲示板に登録できるメッセージは 1 件のみです。

例：登録したメッセージを公開する場合

1 メニューから「掲示板設定」を呼び出す

① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる
② ◎を押して（メール設定）を選択し、(決定)を押す
③ ◎を押して「0掲示板設定」を選択し、(決定)を押す

2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

補足

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。
- 「掲示板選択：」の項目の下に「メッセージ」が表示されていない場合は、操作2を行ったあと以下の操作を行います。
  ①「掲示板選択：」を選択し、(決定)を押す
  ② ◎を押して「1メッセージ」を選択し、(決定)を押す
- ステーション サービスを「OFF」に設定している場合は、操作用暗証番号の入力画面は表示されず、「掲示板選択：」の設定項目も表示されません。「J -スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）
  その場合は、「掲示板の公開：」が反転表示されているときに(決定)を押して、操作 4 に進みます。

6 メッセージ作成・掲示板／位置情報

3 を押して「掲示板の公開：」を選択し、を押す

現在の設定が表示されます。

4 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、設定した内容が表示されます。

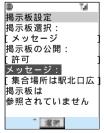
- 登録したメッセージを公開しない場合はを押します。

5 を押して「メッセージ：」を選択し、を押す

6 メッセージを入力する

全角最大61文字、半角最大128文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

7 を押す

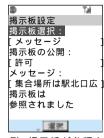
メッセージが登録されます。
待受画面に戻るときはを押します。

掲示板が参照されているかどうかを確認する

1 **「掲示板にメッセージを登録する」の操作1～2（☞P141）を行う**

（☞P141）

掲示板のメッセージが参照されたかどうかが表示されます。待受画面に戻るときはを押します。

例：掲示板が参照されているとき

補足

- ほかの人からの掲示板への問い合わせ（ポーリング）は、受信メールボックス（☞P46）に保存されます。ほかの人からの問い合わせは、情報表示の画面に「掲示板」と表示されます。「情報を確認するには」（☞P20）
- 掲示板の公開を「禁止」に設定しているときは、掲示板にメッセージが登録されていても「掲示板は設定されていません」と表示されます。
- 掲示板のメッセージの登録または変更を行うと、「掲示板は参照されていません」と表示されます。

位置情報を登録／参照する

掲示板に現在地の情報を登録しておきます。ステーション サービスを「OFF」に設定している場合は、掲示板を位置情報に設定することができません。「J -スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）を参照してください。

例：登録した位置情報を公開する場合

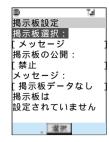
1 **メニューから「掲示板設定」を呼び出す**

① 待受画面で〇を押してメールメニュー画面を表示させる
② 〇を押して〇を選択し、〇を押す
③ 〇を押して「0掲示板設定」を選択し、〇を押す

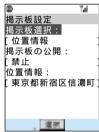
2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。

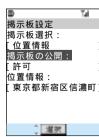
3 「掲示板選択：」を選択し、(📖)を押す

4 ( )を押して「2位置情報」を選択し、(📖)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、設定した内容が表示されます。

5 ( )を押して「掲示板の公開：」を選択し、(📖)を押す

現在の設定が表示されます。

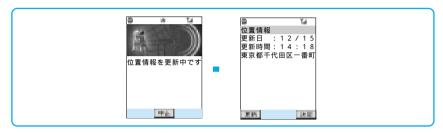
6 ( )を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、設定した内容が表示されます。

- 位置情報を公開しない場合は( )を押します。

7 ◎を押して「位置情報：」を選択し、📖を押す

すでに位置情報が登録されているときは、内容が表示されます。

8 ♪を押す

現在地の情報に更新されます。

- 位置情報を更新しない場合は操作９に進みます。

9 ✉を押す

位置情報が登録されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- 位置情報の更新を中止するときは、📖を押します。
- 更新に失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

- 位置情報は一定の距離を移動すると、自動的に更新されます。
- 位置情報の更新は「位置情報を手動で更新する」（☞P373）の操作でも行うことができます。

メールボックス管理

メッセージ選択時の各種操作

送信／受信したメッセージの一覧画面や内容表示画面では、サブメニュー／ファイルメニューから各種操作を行えます。

例：メッセージの一覧画面からサブメニューを使って操作を行う場合

1 送信／受信したメッセージの一覧画面を表示する

「受信したメッセージを読む」（☞P14）
「送信メッセージを確認する」（☞P39）
「送信トレイのメッセージを送信する」（☞P43）
「受信メッセージを確認する」（☞P46）

例：受信メッセージ一覧の場合

2 ◎を押してメッセージを選択し、ʃを押す

サブメニューが表示されます。

- 内容表示画面から操作するときは、メッセージを選択したあと📖を押して、ʃを押します。メッセージに添付ファイルがある場合は、内容表示画面でファイルを選択したあと📖を押して、ファイルメニューから操作します。

3 ◎を押して項目を選択し、📖を押す

- サブメニューの項目について（☞P149）
- ファイルメニューの項目について（☞P150）

7
メールボックス管理

〈サブメニューの項目について〉

項　目	概　要	参照ページ
文字コピー	選択したメッセージ内の文字をコピーする	69
ライブラリ登録	選択したメッセージ内の文字をライブラリに登録する	68
フォルダ移動	選択した受信メッセージを別のフォルダに移動する	166
サーバーメール削除※1	メールサーバー内のメッセージを削除する	51
消去	選択したメッセージを消去する	151
サーバーメール転送※1	メールサーバー内のメッセージを他の宛先へ転送する	53
転送	選択したメッセージを他の宛先へ転送する	155
返信	選択した受信メッセージに返信する	72
全員へ返信※1	選択した受信メッセージに設定されている宛先（TO、CC）すべてに返信する	72
再編集	選択した送信メッセージを再送信する	156
複数送信	送信トレイ内のメッセージを複数選択して送信する	43
保護／保護解除	選択したメッセージを消去できないように保護する。保護されている場合は解除する	157
全件保護解除	保護されているメッセージをすべて解除する	157
発信（電話）	情報表示に表示されている電話番号へ電話をかける	20
配信確認※2	選択した送信メッセージが相手先に届いたかどうか確認する	90
配信変更※2	選択した送信メッセージの配信確認の設定内容を変更する	93
配信キャンセル※2	選択した送信メッセージの配信をキャンセルする	92
未読に戻す／既読にする	既読メッセージを未読に、未読メッセージを既読に変更する	159
メモリダイヤル登録	選択したメッセージの送信者をメモリダイヤルに登録する	71
文字タイプ変更※1	選択した受信メッセージが正しく表示されないときに、文字タイプを変更する	160
文字サイズ変更※4	メッセージの文字サイズを変更する	21
画面スクロール設定※3	画面のスクロール量（行、ページ、半ページ）を設定する	22
vMessageで保存	選択したメッセージをvMessage形式に変換してデータフォルダに保存する	161
並び替え	メッセージ一覧の表示を並べ替える	162

※1　スーパーメールのみ操作できます。また、サーバーメール削除／サーバーメール転送は、スーパーメール通知の場合のみ表示されます。
※2　スカイメールとグリーティングのみ設定できます。
※3　ここで設定したスクロール量は、ウェブ サービス／ステーション サービスには連動しません。
※4　ここで設定した文字サイズは、ウェブ サービス／ステーション サービスには連動しません。

〈ファイルメニューの項目について〉

項　目	概　要	参照ページ
表示	メッセージに添付されている画像を表示させる	64
メモリダイヤルに登録	メッセージに添付されているvCard形式のデータを、メモリダイヤルに登録する	67
BGM 演奏	メッセージに添付されているサウンドを演奏させる	63
BGM 停止	メッセージに添付されているサウンドの演奏を停止させる	63
プロパティ	メッセージに添付されているファイルのプロパティ（情報）を確認する	66
ファイルコピー	メッセージに添付されているファイルをコピーして利用する	36 67
ファイル登録	メッセージに添付されているファイルをデータフォルダに登録する	65

※スーパーメールのみ操作できます。

メッセージを消去する

不要になったメッセージを1件ずつ／複数件数を選択して／既読メッセージのみ／すべて消去することができます。

1 件ずつ消去する

1 **「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「消去」を選択し、(📖)を押す**

消去方法を選択する画面が表示されます。

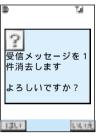
2 **「1 件消去」を選択し、(📖)を押す**

• 保護されているメッセージを消去しようとすると、警告音とメッセージでお知らせします。

3 **(ʃ)を押す**

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

• 消去を中止する場合は( )を押します。

7 メールボックス管理

複数件数を選択して消去する

1 「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「消去」を選択し、[内容]を押す

消去方法を選択する画面が表示されます。

2 [方向キー]を押して「複数消去」を選択し、[内容]を押す

3 [方向キー]を押して消去したいメッセージを選択し、[メール]を押す

選択したメッセージのアイコンがに変わります。

補足
- チェックを外すときは、メッセージを再度選択して[メール]を押します。
- [内容]を押して内容を表示させることができます。
- メールリストまたは保護されているメッセージを選択しているときは、「チェック」は表示されず、消去することはできません。

4 操作 3 を繰り返し、消去したいメッセージを複数選択する

5 [決定]を押す

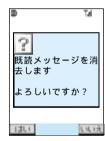
7
メールボックス管理

6 を押し、操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足
- 消去を中止する場合は( )を押します。
- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。

既読メッセージのみ消去する

1 「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「消去」を選択し、( )を押す

消去方法を選択する画面が表示されます。

2 ( )を押して「既読消去」を選択し、( )を押す

3 を押し、操作用暗証番号（4 桁）を入力する

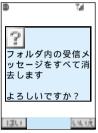
操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足
- 消去を中止する場合は( )を押します。
- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。
- 保護されているメッセージは消去されません。

すべて消去する

1 「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「消去」を選択し、(📖)を押す

消去方法を選択する画面が表示されます。

2 (◎)を押して「全件消去」を選択し、(📖)を押す

3 (⌠)を押し、操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 消去を中止する場合は(✉)を押します。
- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。
- 保護されているメッセージは消去されません。

メッセージを転送する

メッセージをほかの宛先へ、スカイメールまたはスーパーメールのどちらで送信するか選択し、転送することができます。

例：スーパーメールで転送する場合

1 「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「転送」を選択し、◯を押す

送信方法を選択する画面が表示されます。

- 送信メールボックスからグリーティングを転送する場合は、「1スカイメール」は「1グリーティング」になります。

2 ◯を押して「2スーパーメール」を選択し、◯を押す

選択したメッセージが表示されます。
件名の先頭には自動的に「Fw:」が追加されます。

- スカイメールで転送する場合は、「1スカイメール」を選択し、◯を押します。容量オーバーの場合、スーパーメールへの変換確認画面が表示されます。◯を押すと、警告音とメッセージでお知らせし、件名／添付ファイル／半角128文字相当を超えるメッセージは消去されます。
- 送信メールボックスからグリーティングを転送する場合は、「1グリーティング」を選択し、◯を押します。
- 絵文字や半角カナが含まれているメッセージをE-mailへ転送する場合は、絵文字は自動的に消去され、半角カナは全角カナに変換されます。

3 転送先の種別と宛先を設定する

「スーパーメールを送信する」の操作3〜9（☞P27）を行います。

- 件名やメッセージを修正するときは、必要に応じて「スーパーメールを送信する」の操作10〜13（☞P29）を行います。
- メッセージの配信確認など、送信オプションを設定することができます。（☞P112）

4 ◯を押し、メッセージを送信する

メッセージが転送され、待受画面に戻ります。

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

送信メッセージを再送信する

一度送信したメッセージを必要に応じて再送信することができます。

1 **「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「再編集」を選択し、(📖)を押す**

選択したメッセージの内容が表示されます。

- メッセージを修正するときは、必要に応じて「スーパーメールを送信する」の操作3～13（☞P27）を行います。

2 **(ʃ)を押し、メッセージを送信する**

メッセージが再送信され、待受画面に戻ります。

- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

メッセージが消去されないように保護する（保護）

選択したメッセージを消去できないように保護することができます。また、保護メッセージは１件ずつ解除／すべて解除することができます。

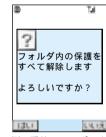
１件ずつ保護／解除する

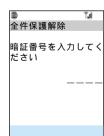
1 **「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「保護」を選択し、（📖）を押す**

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。保護メッセージには「」（スーパーメールの場合）が表示されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

補足
- 保護を解除する場合は、「保護解除」を選択します。
- 通信レポート、スカイメロディ、メールリスト、送信トレイ内のメッセージは保護できません。

保護をすべて解除する

1 **「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「全件保護解除」を選択し、（📖）を押す**

例：受信メールボックスで「全件保護解除」を行った場合

2 **（ʃ）を押す**

操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

補足
- 全件保護解除を中止するときは（✎）を押します。

3 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、解除の完了をお知らせするメッセージが表示されます。待受画面に戻るときはを押します。

補足

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。

メッセージを未読／既読に変更する

未読メッセージを既読に、既読メッセージを未読に変更することができます。

例：「受信BOX」の未読メッセージを既読にする場合

1 メニューから「受信メール」を呼び出す

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる
② [アイコン]を選択し、(📖)を押す
③「[1]受信メール」を選択し、(📖)を押す

2 「受信 BOX」を選択し、(📖)を押す

3 (◎)を押して既読にしたい未読メッセージを選択し、(ʃ)を押す

4 (◎)を押して「既読にする」を選択し、(📖)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(☎PWR HLD)を押します。

補足

- 操作3で未読にしたい既読メッセージを選択したときは、「未読に戻す」を選択します。

メッセージを正しく表示する(文字タイプ変更)

選択したスーパーメールの受信メッセージが正しく表示されないときに、文字タイプを変更することができます。お買い上げ時は、「自動」に設定されています。

1 **「メッセージ選択時の各種操作」の操作1(☞P148)を行う**

2 **◎を押してメッセージを選択し、🕮を押す**

メッセージの内容が表示されます。

3 **ʃを押す**

サブメニューが表示されます。

4 **◎を押して「文字タイプ変更」を選択し、🕮を押す**

5 **◎を押して文字タイプを選択し、🕮を押す**

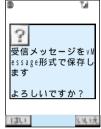
設定の完了をお知らせするメッセージが表示され、受信メッセージの内容が表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

補足
- 文字タイプの変更は、選択した受信メッセージを表示中のみ有効で、表示をやめると「自動」に戻ります。

メッセージをvMessage形式に変換して保存する（vMessageで保存）

選択したメッセージをvMessage形式（拡張子「.vmg」）に変換してデータフォルダのetcフォルダへ保存できます。vMessage形式で保存したメッセージは、スーパーメールに添付して、パソコンなどへデータを送信できます。

例：受信メッセージを変換する場合

1 **「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「vMessage で保存」を選択し、📖を押す**

例：受信メールボックスで「vMessageで保存」を行った場合

2 **を押す**

保存の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

補足
- 保存を中止するときは✍を押します。
- プライバシーレベル 1 以外のスカイメールは保存できません。

メッセージ一覧の表示を並べ替える(並び替え)

メッセージ一覧の表示順序を変更することができます。並び替えの種類は以下のとおりです。お買い上げ時は、「日時」の新しい順に設定されています。

並び替えの種類	内　容
日時	新しい順、古い順を選択できる
送信者（宛先）	昇順（数字→アルファベットの順）、降順を選択できる
未読／既読	未読→既読、既読→未読の順を選択できる
保護／非保護	保護→非保護、非保護→保護の順を選択できる
メール種別	スーパーメール→スカイメール(スーパーメール→メールリスト→スーパーメール通知→スカイメール→メール通知→通信レポート→グリーティング→スカイメロディの順)、スカイメール→スーパーメールの順を選択できる
配信状況	送信済→送信失敗（送信済→配信済→キャンセル済→キャンセル中→配信中→相手拒否→送信未確認→確認不可→配信失敗→送信失敗の順)、送信失敗→送信済の順を選択できる

例：未読メッセージを最初に、既読メッセージを後に表示させる場合

1 **「メッセージ選択時の各種操作」の操作3（☞P148）で「並び替え」を選択し、(📖)を押す**

2 **(◎)を押して「未読／既読」を選択し、(📖)を押す**

3 **「未読→既読」を選択し、(📖)を押す**

選択した内容でメッセージ一覧が並べ替えられます。
待受画面に戻るときは(☎PWR HLD)を押します。

補足
- 並び替えは、受信BOX／送信メール／送信トレイ／ユーザ作成フォルダごとに設定されます。
- 日時以外の項目で並び替えを行った場合は、各項目内では、日時の新しい順に表示されます。
- 各フォルダで設定した並び替えは、次に設定を変更するまで保持されます。

受信メッセージを分類して管理する

お買い上げ時に用意されている「受信 BOX」のほかにフォルダを作成して、受信メッセージを分類して管理することができます。

フォルダを作成する

フォルダは最大 20 個作成できます。

1 **メニューから「受信メール」を呼び出す**

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (i-Box)を選択し、(📖)を押す
③「1受信メール」を選択し、(📖)を押す

2 **(ʃ)を押す**

- フォルダがすでに20件作成されている場合は、「フォルダ作成」は表示されません。

3 **「フォルダ作成」を選択し、(📖)を押す**

フォルダ名の入力画面が表示されます。

4 **フォルダ名を入力する**

全角最大 9 文字、半角最大 18 文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

- 絵文字および半角記号「\ / : ; ＊ ? "〈 〉 | .」は入力できません。

5 を押す

作成の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- すでに同じフォルダ名が作成されていた場合は、警告音とメッセージでお知らせします。
- 作成したフォルダは、「受信BOX」の下に表示されます。

フォルダを消去する

フォルダごと消去する

選択したフォルダと、そのフォルダ内のメッセージをすべて消去することができます。フォルダ内に保護メッセージがある場合や、あらかじめ用意されている「受信BOX」は、フォルダごと消去することはできません。

1 **メニューから「受信メール」を呼び出す**

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を選択し、を押す
③「1受信メール」を選択し、を押す

2 **を押して消去したいフォルダを選択し、を押す**

3 **を押して「フォルダごと消去」を選択し、を押す**

- フォルダ内にメッセージが1件もない場合は「フォルダを消去しますか？」と表示されます。

7 メールボックス管理

4 (ʃ)を押す

操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

- 消去を中止するときは(メール)を押します。

5 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。

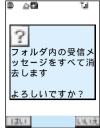
フォルダ内のメッセージを消去する

選択したフォルダ内のメッセージをすべて消去することができます。作成したフォルダは消去されません。

1 メニューから「受信メール」を呼び出す

① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (i-Box)を選択し、(□)を押す
③「1受信メール」を選択し、(□)を押す

2 (◎)を押して消去したいメッセージのあるフォルダを選択し、(ʃ)を押す

3 を押して「フォルダ内消去」を選択し、を押す

4 を押す

操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

- 消去を中止するときはを押します。

5 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。待受画面に戻るときはを押します。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。
- フォルダ内に保護メッセージがある場合は、消去されずに残ります。

7

メールボックス管理

メッセージを他のフォルダに移動する

選択したメッセージを他のフォルダに移動することができます。

例：「受信BOX」のメッセージを「会社」に移動する場合

1 メニューから「受信メール」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を選択し、を押す
③「1受信メール」を選択し、を押す

- 「受信メール」以外からメッセージを選択して移動することはできません。

2 「受信 BOX」を選択し、を押す

3 を押して移動したいメッセージを選択し、を押す

4 を押して「フォルダ移動」を選択し、を押す

5 を押して移動先のフォルダを選択し、を押す

移動の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 保護メッセージも移動することができます。また、移動後も保護は解除されません。

メッセージを指定したフォルダへ自動的に保存する

メッセージを相手先により、指定したフォルダへ自動的に保存されるように設定することができます。メモリダイヤルやグループアイコンに登録されている相手先から最大 500 件まで設定できます。
自動振り分け設定されていない相手先からメッセージを受信した場合は､「受信BOX」に保存されます。

例：「山田太郎」からのメッセージを「会社」(作成したフォルダ)へ自動的に保存する場合

1 メニューから「受信メール」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を選択し､を押す
③「1受信メール」を選択し､を押す

2 を押して「会社」を選択し､を押す

3 を押して「自動振り分け設定」を選択し､を押す

- すでに相手先が設定されている場合は、登録名やグループアイコンが表示されます。を押すと､登録名の表示と宛先（電話番号またはE-mailアドレス）の表示が切り替わります。

4 を押す

- すでに相手先が設定されている場合は､を押して空欄の行を選択してを押します。

5 を押して相手先の指定のしかたを選択し、を押す

例：「メモリダイヤル指定」を選択した場合

- 「グループアイコン指定」を選択した場合は、アイコン選択画面が表示されます。

6 設定する相手先を選択し、を押す

- 操作5で「グループアイコン指定」を選択した場合は、操作6を行うと、操作7の画面で「グループアイコン」が表示されます。
- グループアイコンは、アイコン選択画面でを押して選択します。

7 を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示され、設定した相手先が表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- メモリダイヤルの呼び出しかたについては「メモリダイヤルで電話をかける」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- メモリダイヤルから相手先を指定する場合、そのメモリダイヤルに複数の電話番号やE-mailアドレスが登録されているときは、を押して、指定したい電話番号やE-mailを表示させてからを押してください。自動振り分けには、その1件のみが設定されます。
- 操作7を行ったあと、続けて同じフォルダに相手先を登録するときは、操作4〜7の操作を繰り返します。

- メモリダイヤルのデータを削除、または電話番号やE-mailアドレスを修正して上書き登録した場合、自動振り分け設定の内容は削除されます。
- 同じグループアイコンを複数登録することはできません。
- メッセージを受信した場合、振り分けはフォルダ一覧の上から検索し、最初に見つかった送信者に属するフォルダに振り分けられます。
- シークレットメモリを自動振り分け設定に登録する場合は、シークレットモードに設定して行ってください。
- シークレットメモリは、シークレットモード以外では、E-mailアドレスまたは電話番号が表示されます。

設定した相手先を解除する

設定した相手先を 1 件ずつ、またはすべて解除することができます。

例：「会社」（作成したフォルダ）に保存されるように設定した「山田太郎」を解除する場合

1 「メッセージを指定したフォルダへ自動的に保存する」の操作 1 ～ 3（☞P168）を行う

2 ◎を押して「山田太郎」を選択し、ʃを押す

3 「1 件解除」を選択し、📖を押す

4 ʃを押す

解除の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- すべて解除する場合は、操作 3 で「全件解除」を選択します。操作 4 を行ったあと、操作用暗証番号を入力すると、すべて解除されます。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）
- 解除を中止するときは✍を押します。

7 メールボックス管理

フォルダの名前を変更する

作成したフォルダの名前を変更することができます。

例：「会社」（作成したフォルダの名前）を「総務」に変更する場合

1 メニューから「受信メール」を呼び出す

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる
② [メールBOX]を選択し、(📖)を押す
③ 「[1]受信メール」を選択し、(📖)を押す

2 (◎)を押して「会社」を選択し、(ʃ)を押す

3 (◎)を押して「フォルダ名変更」を選択し、(📖)を押す

4 フォルダ名を入力する

全角最大 9 文字、半角最大 18 文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 絵文字および半角記号「\ / : ; * ? "〈 〉 | .」は入力できません。

5 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- すでに同じフォルダ名が作成されていた場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

フォルダのシークレット設定をする

操作用暗証番号を入力しないとフォルダを表示できないようにすることができます。

例：「会社」(作成したフォルダ)のシークレット設定をする場合

1 メニューから「受信メール」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を選択し、を押す
③「1受信メール」を選択し、を押す

2 を押して「会社」を選択し、を押す

3 を押して「シークレット設定」を選択し、を押す

操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

- シークレット設定を解除する場合は、「シークレット解除」を選択します。

4　操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。待受画面に戻るときはを押します。

補足

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。

メール設定

メール設定の機能一覧

メッセージを送受信するときのさまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は以下のとおりです。

メール設定の各機能		内　容	参照ページ
メール・アドレス設定		ウェブ サービスを利用して E-mail アドレスのアカウント名（電話番号部分）を変更する	177
ユーザ名称設定		ご自分の名前を登録する	178
スーパーメール通信設定	配信確認　※	メッセージが相手に届いたかどうか確認する	179
	重要度　※	送信メッセージの重要度を 3 段階で設定する	180
スーパーメール設定	返信先アドレス設定　※	返信先のアドレスを設定する	75
	署名	スーパーメールに使用する署名を設定する	76
	自動取得	メッセージ全文を自動的に受信する	78
	受信拒否ファイル設定	受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する	79
	自動表示・鳴音設定	メッセージに添付されたファイルの表示／鳴動を自動で行うか手動で行うかを設定する	80
	発信者名設定　※	相手先に表示する名前を設定する	81
	宛先名称設定　※	メモリダイヤルに登録されている名前を宛先に付けるかどうかを設定する	82
グループアドレス		グループアドレスを登録／変更／消去する	181
セキュリティ設定	アドレスフィルター	受信したくない相手のアドレスを登録する	185
	PIN コード　※	メッセージの種類別に同じPINコードが設定されていないメッセージを拒否する	188
定型メッセージ設定	定型文参照	定型文の内容を参照する	133
	定型文作成	ユーザ作成定型文を登録／変更／消去する	134
	メロディ	送信メッセージに添付するメロディを登録／変更／消去する	136
メモリ操作	メール件数	送信メール､受信メールのメッセージ件数を表示する	190
	送信メールオールクリア	送信メールのメッセージをすべて消去する	190
	受信メールオールクリア	受信メールのメッセージをすべて消去する	191
	設定リセット	送信メール、受信メール、送信トレイ以外の設定をお買い上げ時の状態に戻す	193
	メールオールリセット	お買い上げ時の設定に戻す	195
スカイメール通信設定	優先度　※	メッセージを速達で送信する	196
	配信確認　※	メッセージが相手に届いたかどうか確認する	197
	プライバシー　※	メッセージに対する操作を制限する	198
掲示板設定	掲示板公開	掲示板を公開するかどうかを設定する	141
	メッセージ	掲示板にメッセージを登録する	141
	位置情報	掲示板に現在地の情報を公開する	143
センター番号設定	ショートメッセージ回線	ショートメッセージ回線のセンター番号を設定する	199
	データ回線	データ回線のセンター番号を設定する	199
	スーパーメール回線	スーパーメール回線のセンター番号を設定する	199
メッセージリクエスト		サービスセンターに保管されているメッセージを配信させる	201

補足

- ※の付いている機能は､メッセージを送信するときに設定内容を一時的に変更できる機能です。「送信オプションの機能一覧」（☞P112）

メール・アドレス設定

E メールサービスをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに利用するメールアドレスのアカウント名（ご契約時の電話番号部分）を変更できます。

1 メニューから「メール・アドレス設定」を呼び出す

① 待受画面で（メール）を押してメールメニュー画面を表示させる
② （方向キー）を押して（メール設定）を選択し、（決定）を押す
③「1メール・アドレス設定」を選択し、（決定）を押す

2 （J）を押す

ウェブ サービスに接続されます。
以降は、画面の指示にしたがって操作してください。ウェブ サービスの基本操作については、P218を参照してください。

- メール・アドレス設定を中止するときは（メール）を押します。

- 詳しくは、J - フォンの「J - スカイガイドブック」をご覧ください。
- ウェブ サービスを無効（OFF）にしているときは、操作できません。有効（ON）にしてから操作してください。（☞P4）

ユーザ名称設定

ご自分の名前を登録しておくと、グリーティング（☞P104）の送信時に発信者名として表示されます。

1 メニューから「ユーザ名称」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で✉を押してメールメニュー画面を表示させる
② ◯を押してメール設定を選択し、📖を押す
③ ◯を押して「2ユーザ名称設定」を選択し、📖を押す

2 📖を押し、ユーザ名称を入力する

全角最大3文字、半角最大12文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

3 📖を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

スーパーメール通信設定

スーパーメールのメッセージは、通信設定で設定した内容にしたがって送信されます。いつも同じ状態でメッセージを送信するときは、あらかじめ設定しておくと便利です。通信設定が有効なメール サービスの機能については「送信オプションの機能一覧」（☞P112）を参照してください。

メッセージが相手に届いたかどうか確認する（配信確認）

送信したメッセージが相手に届いたときに、サービスセンターから通信レポートで通知されるように設定することができます。お買い上げ時は、配信確認「なし」に設定されています。

1　メニューから「スーパーメール通信設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (◎)を押して［メール設定］を選択し、(📖)を押す
③ (◎)を押して「3スーパーメール通信設定」を選択し、(📖)を押す

スーパーメール通信設定
配信確認　[なし　]
重要度　[中　]
選択　ガイド

2　「配信確認」を選択し、(📖)を押す

3　(ʃ)を押す

配信確認が設定されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 配信確認を「なし」に設定する場合は(✉)を押します。
- 続けてほかの項目を設定することもできます。

メッセージの重要度を設定する（重要度）

スーパーメールで送信するメッセージの重要度を3段階で設定できます。重要度を変更しても配信速度は同じです。お買い上げ時は、「中」に設定されています。

1 **メニューから「スーパーメール通信設定」を呼び出す**

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で を押してメールメニュー画面を表示させる
② を押して を選択し、 を押す
③ を押して「3スーパーメール通信設定」を選択し、 を押す

2 **を押して「重要度」を選択し、 を押す**

3 **を押して設定したい重要度を選択し、 を押す**

重要度が設定されます。
待受画面に戻るときは を押します。

- 続けてほかの項目を設定することもできます。

グループアドレス

スーパーメールやスカイメールを送信する複数の宛先をまとめてグループアドレスに登録しておくことができます。グループアドレスは最大 20 組まで設定でき、1 つのグループアドレスには 5 件まで宛先を登録できます。グループアドレスには、電話番号と E-mail アドレスの両方を登録できます。

グループアドレスに登録する

グループに名前を設定し、メンバー（宛先）を登録することができます。

1 メニューから「グループアドレス」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押してを選択し、を押す
③ を押して「5グループアドレス」を選択し、を押す

- お買い上げ時は、各グループ名に「グループ01」～「グループ20」が設定されています。

2 を押してメンバーを登録したいグループを選択し、を押す

- 設定されているグループ名を変更しないときは、操作 5 へ進みます。

3 グループ名を入力する

全角最大 9 文字、半角最大 18 文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- グループ名が 1 文字も入力されていないときは、警告音でお知らせし、操作 4 へ進むことはできません。

4 を押す

5 を押す

6 を押してメンバーを登録したい番号を選択し、を押す

7 グループに登録するメンバーを選択し、を押す

- メモリダイヤルの呼び出しかたについては「メモリダイヤルで電話をかける」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- シークレットメモリに登録されている宛先を登録することはできません。

8 続けて同じグループにメンバーを追加するときは、操作 6 〜 7 を繰り返す

待受画面に戻るときは を押します。

- すでに登録されている宛先を追加したときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 名前が登録されていないメモリダイヤルの宛先を選択したときは「名前なし」と表示されます。
- グループアドレスに設定されているメモリダイヤルの内容が変更または削除された場合は、グループアドレスの設定が削除されます。

グループアドレスの登録内容を消去する

グループを消去する

グループアドレスに登録したグループを消去することができます。

1　メニューから「グループアドレス」を呼び出す

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる
② ◎を押して［メール設定］を選択し、(📖)を押す
③ ◎を押して「5グループアドレス」を選択し、(📖)を押す

2　◎を押して消去したいグループを選択し、(✉)を押す

3　を押す

選択したグループが消去されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 消去を中止するときは(✉)を押します。
- グループを消去すると、グループ名はお買い上げ時の設定に戻ります。

補足

- グループを消去しても、メモリダイヤルに登録されている内容は消去されません。

グループに登録されているメンバーを消去する

グループに登録されているメンバー（宛先）を選択して消去することができます。

1 メニューから「グループアドレス」を呼び出す

① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (方向キー)を押して(メール設定)を選択し、(決定)を押す
③ (方向キー)を押して「5グループアドレス」を選択し、(決定)を押す

2 (方向キー)を押して消去したいメンバーが登録されているグループを選択し、(決定)を押す

3 (方向キー)を押して消去したいメンバーを選択し、(メール)を押す

- (ʃ)を押すと、選択したメンバーの電話番号またはアドレスが表示されます。

4 (ʃ)を押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 消去を中止するときは(メール)を押します。

- 登録されているメンバーを消去しても、メモリダイヤルに登録されている内容は消去されません。

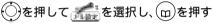
セキュリティ設定

受信したくないアドレスを設定する（アドレスフィルター）

メッセージを受信したくない相手の電話番号やアドレスを拒否アドレスとして5件まで登録できます。アドレスフィルターを「ON」に設定しておくと、登録した電話番号またはアドレスから送信されたメッセージの配信を拒否することができます。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

アドレスフィルターを設定する

例：アドレスフィルターを「ON」(有効)に設定する場合

1　メニューから「アドレスフィルター」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる

② を押してを選択し、を押す

③ を押して「6セキュリティ設定」を選択し、を押す

④「1アドレスフィルター」を選択し、を押す

2　を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

補足

- 「OFF」（無効）にする場合はを押します。

注意

- スーパーメールのメッセージをアドレスフィルターで拒否することはできません。

補足

- 拒否アドレスを登録したあとにアドレスフィルターを「OFF」に設定しても、登録した拒否アドレスは保存されています。

拒否アドレスを登録する

メッセージを受信したくない相手の電話番号やアドレスを登録することができます。

例： 宛先種別が「携帯電話」の相手を登録する場合

1 メニューから「アドレスフィルター」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (方向キー)を押して(メール設定)を選択し、(決定)を押す
③ (方向キー)を押して「6セキュリティ設定」を選択し、(決定)を押す
④「1アドレスフィルター」を選択し、(決定)を押す

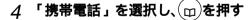
2 (決定)を押す

3 (方向キー)を押して拒否アドレスを登録したい番号（1 ～ 5）を選択し、(決定)を押す

宛先種別の選択画面が表示され、「1携帯電話」が反転表示されます。

アドレスフィルター
1携帯電話
2Ｅ－ｍａｉｌ
3サーバ

- すでに拒否アドレスが登録されている番号を選択したときは、登録されている内容が表示されます。

4 「携帯電話」を選択し、(決定)を押す

- E-mailアドレスやサーバーの電話番号を登録する場合は(方向キー)を押して宛先種別を選択し、(決定)を押します。

5 相手の電話番号を入力する

携帯電話の電話番号は最大 19 桁まで入力できます。

- E-mail のアドレスは半角最大 60 文字、サーバーの電話番号は最大 20 桁まで入力できます。「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）

6 （□）**を押す**

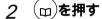
拒否アドレスが登録されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

拒否アドレスを消去する

登録されている拒否アドレスを消去することができます。

1 **メニューから「アドレスフィルター」を呼び出す**

現在の設定が表示されます。
① 待受画面で（✉）を押してメールメニュー画面を表示させる
② （◎）を押してを選択し、（□）を押す
③ （◎）を押して「6セキュリティ設定」を選択し、（□）を押す
④ 「1アドレスフィルター」を選択し、（□）を押す

2 （□）**を押す**

登録されている拒否アドレスが表示されます。

3 （◎）**を押して消去したい拒否アドレスの番号（1～5）を選択し、**（✉）**を押す**

4 **を押す**

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

補足

- 消去を中止するときは（✉）を押します。

8
メール設定

受信するメッセージを制限する（PIN コード）

PIN コード（4 桁の番号）を設定すると、同じ PIN コードを設定していない相手からのメッセージを拒否できます。メッセージの種類ごとにPIN コードを有効にするかしないかを設定できます。お買い上げ時は、PIN コードは設定されていません。

メッセージの種類	内容	参照ページ
標準メッセージ	スカイメールまたはグリーティングのメッセージ（連結メッセージ、掲示板メッセージは除く）	95 108
連結メッセージ	半角英数字で128文字を超えたためサービスセンターで分割されたスカイメールのメッセージ（見かけ上は 1 つの長いメッセージのように見えます）	—
掲示板メッセージ	ほかの人から送られてくるポーリングメッセージ	122
E-mail	インターネットに接続されたパソコン（E-mail）などから J-N51 に送られてくるメッセージ	—

例：PINコードを設定し、標準メッセージを「ON」（有効）に設定する場合

1 メニューから「PIN コード設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で（メール）を押してメールメニュー画面を表示させる

② （方向キー）を押して（メール設定）を選択し、（決定）を押す

③ （方向キー）を押して「6セキュリティ設定」を選択し、（決定）を押す

④ （方向キー）を押して「2PIN コード」を選択し、（決定）を押す

2 「PIN コード」を選択し、（決定）を押す

3 PIN コードを入力する

- PINコードは4桁の番号（0000～9999）を入力します。
- すでに設定されている場合は PIN コードが表示されます。
- PINコードの設定を解除するときは、（クリア）を長く押して表示されている PIN コードを消去します。
- すでに設定されている PIN コードに戻すときは、（クリア）を長く押して表示されている PIN コードを消去したあと、（クリア）を押します。

4 （決定）を押す

5 ◎を押してPINコードを設定したいメッセージを選択し、📖を押す

現在の設定が表示されます。

6 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

補足
- 「OFF」に設定する場合は✉を押します。
- 続けて設定するときは、操作 5 ～ 6 を繰り返します。

注意
- スーパーメールのメッセージを PIN コードで拒否することはできません。

8 メール設定

メモリ操作

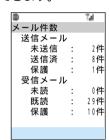
送信メールボックス／受信メールボックスのメッセージ件数の確認や、送信メールボックス／受信メールボックスのメッセージをすべて消去することができます。また、メール サービスの各機能の設定をお買い上げ時の初期状態に戻すこともできます。

メッセージ件数を確認する（メール件数）

送信メール／受信メールのそれぞれの使用件数を確認することができます。

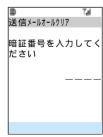
1 メニューから「メール件数」を呼び出す

現在のメッセージ件数が表示されます。

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押して を選択し、を押す
③ を押して「8メモリ操作」を選択し、を押す
④「1メール件数」を選択し、を押す

送信メッセージをすべて消去する（送信メールオールクリア）

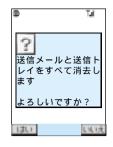
送信メールボックス／送信トレイに保存されている内容をすべて消去することができます。送信メールオールクリアを行うと、「メール件数」で表示される送信メールの使用件数は0となります。保護メッセージも消去されます。

1 メニューから「送信メールオールクリア」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押して を選択し、を押す
③ を押して「8メモリ操作」を選択し、を押す
④ を押して「2送信メールオールクリア」を選択し、を押す

2 を押す

3 **操作用暗証番号（4 桁）を入力する**

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

4 **Ⓙを押す**

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 消去を中止するときは(✉)を押します。

受信メッセージをすべて消去する（受信メールオールクリア）

受信メールボックスに保存されている内容と、作成したユーザ作成フォルダをすべて消去することができます。受信メールオールクリアを行うと、「メール件数」で表示される受信メールの使用件数は０となります。未読メッセージや保護メッセージ、まだ表示日時になっていないグリーティングのメッセージも消去されます。

1 **メニューから「受信メールオールクリア」を呼び出す**

① 待受画面で(✉)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (◯)を押して[メール設定]を選択し、(📖)を押す
③ (◯)を押して「8メモリ操作」を選択し、(📖)を押す
④ (◯)を押して「3受信メールオールクリア」を選択し、(📖)を押す

2 **(📖)を押す**

3 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

4 ʃ を押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- 消去を中止するときは✍を押します。

お買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

メール サービスの各機能の設定を、お買い上げ時の初期状態に戻すことができます。
初期状態に戻すことができるのは以下のとおりです。

機能名			初期状態
ユーザ名称設定			（未登録）
スーパーメール通信設定	配信確認		なし
	重要度		中
スーパーメール設定	返信先アドレス設定	返信先アドレス設定	無効
		返信先アドレス	（未登録）
	署名	署名設定	無効
		署名	（未登録）
	自動取得		手動
	受信拒否ファイル設定		許可
	自動表示・鳴音設定	自動表示設定	自動
		自動鳴音設定	手動
	発信者名設定	発信者名設定	無効
		発信者名	（未登録）
	宛先名称設定		無効
グループアドレス			（未登録）
セキュリティ設定	アドレスフィルター		OFF／（未登録）
	PIN コード		OFF／（未登録）
定型メッセージ設定	ユーザ作成定型文		（未登録）
	メロディ		（未登録）
スカイメール通信設定	優先度		普通
	配信確認		なし
	プライバシー		レベル 1
掲示板設定	掲示板選択		メッセージ
	掲示板の公開		禁止
	掲示板のメッセージ		掲示板データなし
	掲示板の位置情報		位置情報なし
センター番号設定			ショートメッセージ回線：＊7033 データ回線：＊7233000 スーパーメール回線：＊7043
メールリダイヤル			（データなし）
画面スクロール設定			行
並び替え（受信BOX、送信メール、送信トレイ、ユーザ作成フォルダ）			日時の新しい順
文字サイズ変更			16 ドット
スカイメロディ			センター番号：＊1790

- 設定リセットを行っても、未読メッセージ／送信メール／受信メール／送信トレイの各内容は消去されません。それらもすべて消去したい場合は、メールオールリセットを行ってください。（☞P195）
- 設定リセットを行うと、ステーション サービスの位置情報（☞P372）も消去されます。

1 メニューから「設定リセット」を呼び出す

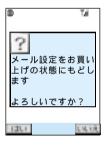
① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (方向キー)を押して(メール設定)を選択し、(決定)を押す
③ (方向キー)を押して「8メモリ操作」を選択し、(決定)を押す
④ (方向キー)を押して「4設定リセット」を選択し、(決定)を押す

2 (決定)を押す

3 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

4 (通話)を押す

設定リセットの完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 設定リセットを中止するときは(メール)を押します。

- オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、メール サービスの各機能の設定や登録内容、メッセージのすべてが消去されますのでご注意ください。

メールオールリセットを行う（メールオールリセット）

受信メールボックス／送信メールボックス／送信トレイに保存されている内容と、作成したユーザ作成フォルダをすべて消去し、メール サービスの各機能の設定を、お買い上げ時の初期状態に戻すことができます。

1 メニューから「メールオールリセット」を呼び出す

①待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
②を押してを選択し、を押す
③を押して「8メモリ操作」を選択し、を押す
④を押して「5メールオールリセット」を選択し、を押す

2 を押す

3 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

4 を押す

メールオールリセットの完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- メールオールリセットを中止するときはを押します。

スカイメール通信設定

スカイメールとグリーティングのメッセージは、通信設定で設定した内容にしたがって送信されます。いつも同じ状態でメッセージを送信するときは、あらかじめ設定しておくと便利です。

- 通信設定が有効なメール サービスの機能については「送信オプションの機能一覧」(☞P112)を参照してください。

メッセージを速達で送信する（優先度）

優先度を「速達」に設定すると、優先的にメッセージが配信されます。ただし、「速達」で送信すると速達料金がかかります。お買い上げ時は、「普通」に設定されています。

例：「速達」に設定する場合

1 メニューから「スカイメール通信設定」を呼び出す

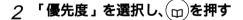
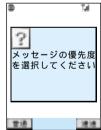
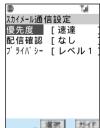
現在の設定が表示されます。

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる

② を押して を選択し、を押す

③ を押して「9スカイメール通信設定」を選択し、を押す

2 「優先度」を選択し、を押す

3 を押す

優先度が設定されます。

待受画面に戻るときはを押します。

- 「普通」に設定する場合はを押します。
- 続けてほかの項目を選択することもできます。

- 「速達」はサービスセンター内でのメッセージ配信を「普通」のものより優先的に行うものであり、相手への配信スピードを保証するものではありません。

メッセージが相手に届いたかどうか確認する（配信確認）

送信したメッセージが相手に届いたときに、サービスセンターから通信レポートで通知されるように設定することができます。お買い上げ時は、配信確認「なし」に設定されています。

1 メニューから「スカイメール通信設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で を押してメールメニュー画面を表示させる
② を押して を選択し、を押す
③ を押して「9スカイメール通信設定」を選択し、を押す

2 を押して「配信確認」を選択し、を押す

3 を押す

配信確認が設定されます。
待受画面に戻るときは を押します。

- 配信確認を「なし」に設定する場合は を押します。
- 続けてほかの項目を設定することもできます。

メッセージに対する操作を制限する（プライバシーレベル）

相手が操作用暗証番号を入力しないと送信したメッセージを読めなくしたり、編集や送信などを制限することができます。お買い上げ時は、「レベル１」に設定されています。各プライバシーレベルの制限の内容については「メッセージに対する操作を制限する」（☞P121）の表を参照してください。

1 **メニューから「スカイメール通信設定」を呼び出す**

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で（メールキー）を押してメールメニュー画面を表示させる

② （方向キー）を押して（メール設定）を選択し、（決定キー）を押す

③ （方向キー）を押して「9スカイメール通信設定」を選択し、（決定キー）を押す

2 **（方向キー）を押して「プライバシー」を選択し、（決定キー）を押す**

3 **（方向キー）を押して設定したいプライバシーレベルを選択し、（決定キー）を押す**

プライバシーレベルが設定されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLDキー）を押します。

- 続けてほかの項目を設定することもできます。

例：「3レベル３」に設定した場合

センター番号設定

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは、変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、送信ができなくなります。
お買い上げ時は、ショートメッセージ回線のセンター番号は「*7033」、データ回線のセンター番号は「*7233000」、スーパーメール回線のセンター番号は「*7043」に設定されています。

センター番号を変更する

例：ショートメッセージ回線のセンター番号を変更する場合

1 メニューから「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる
② を押してを選択し、を押す
③ を押して「センター番号設定」を選択し、を押す

2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 ③の画面に戻ります。

3 「ショートメッセージ回線」を選択し、を押す

現在設定されているセンター番号が表示されます。

- データ回線／スーパーメール回線のセンター番号を変更する場合はを押して選択し、を押します。
- お買い上げ時の設定に戻すときはを押します。

8 メール設定

4 新しいセンター番号を入力し、を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 続けてほかのセンター番号を選択することができます。
- ショートメッセージ回線／スーパーメール回線のセンター番号は最大 24 桁まで、データ回線のセンター番号は最大 19 桁までです。

メッセージリクエスト

電源を切っていたなどの理由で受信できなかったメッセージは、サービスセンターに最大72時間まで保管されています。メッセージリクエストを行うと保管されているメッセージを配信させることができます。なお、メッセージリクエストに料金はかかりません。

1 メニューから「メッセージリクエスト」を呼び出す

① 待受画面で(メール)を押してメールメニュー画面を表示させる
② (方向キー)を押して(メール設定)を選択し、(決定)を押す
③ (方向キー)を押して「(#)メッセージリクエスト」を選択し、(決定)を押す

- すでにメッセージリクエストを行っていたときは、「メッセージの配信要求は実行済みです」と表示されることがあります。

2 (送信)を押す

メッセージリクエストが送信され、「センター受け付けました」と表示されたあと、待受画面に戻ります。
しばらくすると保管されていたメッセージが配信されます。

- メッセージリクエストを中止するときは(メール)を押します。
- メッセージリクエストが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

- サービスセンターにメッセージが保管されていないときは配信されません。
- メールサーバーに蓄積されているスーパーメールを受信する場合は「メールサーバー内のメッセージの続きをすべて取得する」（☞P54）を参照してください。

スカイメロディ

スカイメロディを要求する

スカイメロディセンターに電話をかけ、選択したメロディをデータフォルダに登録することができます。選択したメロディは、メール サービスで届けられます。

スカイメロディセンターに電話をかけ、スカイメロディの送信要求をします。

1 メニューから「スカイメロディ」を呼び出す

① 待受画面で（メールキー）を押してメールメニュー画面を表示させる
② （ナビキー）を押して（スカイメロディアイコン）を選択し、（決定キー）を押す

2 （決定キー）を押す

スカイメロディセンターへ電話がかかります。

- スカイメロディセンターの番号を変更するときは、（メールキー）を押します。操作用暗証番号（4 桁）を入力したあと、スカイメロディセンターの番号を入力し、（決定キー）を押します。操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
番号変更のお知らせがないときは、変更しないでください。

3 アナウンスにしたがって受信したいメロディを選択する

- ここで聴いたメロディと、着信音として登録したメロディの音色は若干異なりますので、あらかじめご了承ください。
- （メールキー）を押すと、スピーカーからアナウンスが聞こえてきます。スカイメロディの操作をより簡単に行えます。

4 （PWR HLDキー）を押す

電話が切れ、しばらくすると選択したメロディがスカイメロディセンターから送られてきます。

9 スカイメロディ

受信したメロディを登録する

受信したメロディをデータフォルダ（☞『基本操作編』）に登録します。

- 受信直後のメッセージの読みかたについては「受信したメッセージを読む」（☞P14）を参照してください。

1 受信メッセージを表示させる

① 待受画面でを押してメールメニュー画面を表示させる

② を選択し、を押す

③「1受信メール」を選択し、を押す

④ を押してメロディのあるフォルダを選択し、を押す

2 を押してスカイメロディセンターから受信したメロディを選択し、を押す

スカイメロディ登録

G線上のｱﾘｱ

をデータフォルダに登録しますか？

はい　いいえ

受信したメロディの曲名が表示され、メロディが流れます。

- メロディは設定されているメール着信音の音量（☞『基本操作編』）で流れます。
- メール着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているとき（☞『基本操作編』）は、最小の音量（レベル1）でメロディが流れます。ただし、「サイレント」に設定しているときは、音は鳴りません。また、マナーモードに設定しているときは、その設定内容に従います。（☞『基本操作編』）
- 「不正なデータを受信しました　消去しますか?」と表示された場合は、選択した受信メロディを利用できません。消去するときは、消去しないときはを押してください。

3 を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示され、操作1の画面に戻ります。
待受画面に戻るときはを押します。

- 登録を中止するときはを押します。
- 登録したメロディは、データフォルダのメロディフォルダに保存されます。

- 受信したメロディは、データフォルダに登録されると、自動的に受信メッセージ一覧から消去されます。

スカイメロディの音色を変更するには

受信したメロディは、データフォルダに登録したあと音色を変えることができます。「メロディを編集する」(☞『基本操作編』)

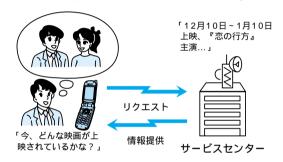
ウェブ サービス

お使いになる前に

ウェブ サービスでできること

ウェブ サービスとは、J - フォンの情報提供サービスです。
知りたい情報をリクエストすると、J -スカイサービスセンター（以下、サービスセンターと表記します）が該当する情報を検索し、半角最大12000文字までの情報や画像、サウンドをお手元のJ - フォン携帯電話にお届けします。また、インターネットに接続することもできます。
※ウェブ サービスをご利用になるには、ウェブ サービスに対応したJ - フォン携帯電話が必要になります。
※通信料金についてはJ - スカイガイドブックを参照してください。

■リクエストサービス（☞P225）

メニューを選択して、必要な情報を入手することができます。

■自動配信サービス（☞P257）

あらかじめ登録しておいた情報を自動的に入手することができます。

- この取扱説明書に記載されているウェブ サービスの情報画面は、実際の表示と異なることがあります。表示の目安としてご利用ください。

ウェブ サービスの基本画面について

ウェブ サービスの各機能は、基本画面（ウェブメニュー）から選択して行います。ウェブメニューを表示するには、以下の方法があります。

待受画面で（J）を押す

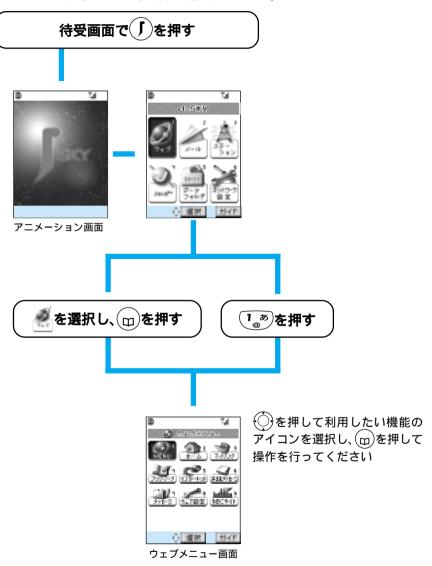
アニメーション画面

（ウェブ）を選択し、（決定）を押す

（1）を押す

（十字キー）を押して利用したい機能のアイコンを選択し、（決定）を押して操作を行ってください

ウェブメニュー画面

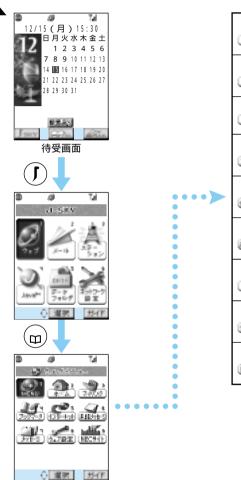
注意

- 日付・時刻設定をしていないと、ウェブ サービスをご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- ウェブ サービスを使えないようにするときは、「J - スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）の操作を行います。

ウェブメニュー画面に表示されるアイコン

表示される アイコン	機能名	機能の内容	参照 ページ
MENU	J - フォンメニュー	J - フォンメニューを利用して、リクエストサービスや自動配信サービスの登録などを行うことができます。	226
ホーム	ホーム	あらかじめ登録してあるホームページのアドレス(URL)に直接アクセスします。	238
マイリンク	マイリンク	気に入った情報やホームページがあったとき、その画面を登録しておくことができます。	244
ブックマーク	ブックマーク	気に入った情報やホームページがあったとき、そのアドレスを登録しておくことができます。	246
インターネット	インターネット アクセス	URL を入力してホームページへアクセスできます。	234
未読メッセージ	未読メッセージ	自動配信サービスで入手した情報の中で、まだ読んでいない情報を確認することができます。	260
メッセージ	メッセージ フォルダ	入手した情報を保存する場所です。保存された情報を確認することができます。	230
ウェブ設定	ウェブ設定	ウェブ サービスのさまざまな設定ができます。	264
NECサイト	NEC SUPER TOWN	NEC が提供する J-SKY コンテンツ「NEC SUPER TOWN」にアクセスします。	256

ウェブ サービスのメニューの流れ

ウェブ サービスのメニュー画面を表示させる方法は以下のとおりです。
各メニューを選択するには、◎を押してメニューを選択し🕮を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号をダイヤルボタンで押して選択することができます。

補足

- 選択した機能によっては(クリア)を押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、セレクトボタンを押して戻すことができます。

アドレス入力	(1)	P234
履歴	(2)	P235

テキストブラウズ	(1)	P265
センター番号設定	(2)	P266
ホーム設定	(3)	P268
設定リセット	(4)	P270
メッセージリクエスト	(5)	P272
位置情報送出設定	(6)	P273
セキュリティ設定	(7)	
ウェブ キャッシュクリア	(8)	P277

ユーザID通知設定	(1)	P275
ルート証明書確認	(2)	P276

情報の保存について

ウェブ サービスで入手した情報は、「キャッシュ」と「メッセージフォルダ」を利用して管理・保存されます。

キャッシュ（一時保存用）

ウェブ サービスで入手したメニューや情報は、メモリ上に一時保存されます。これらの情報は、あらかじめ設定されている容量を超えると古いものから順に自動的に消去されます。一度見た情報を再度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュに一時保存されている情報を表示することがあります。
ただし、SSL／TLS で保護されているページなど、設定によってはキャッシュに保存されない場合があります。

- ウェブ サービスを終了したり、電源を切っても、一時保存された情報は消えません。

メッセージフォルダ（保存用）

入手した情報を保存しておく場所（メモリ）です。ここに保存した情報は、ご自分で消去しない限り自動的に消去されることはありません。

- 「入手した情報を保存する」（☞P228）
- メッセージフォルダは、メール サービスのメッセージやステーション サービスの情報と保存するメモリ（ストレージエリア）を共有しているため、他のサービスのメモリ使用状況によって保存できる情報の件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと％単位で確認することができます。
- ウェブ サービスを終了したり、電源を切っても、メッセージフォルダに保存された情報は消えません。

SSL／TLSとは

SSL／TLSは、通信内容を暗号化することにより、情報の盗聴などを防ぎ、安全な通信を行うことができる方式です。

SSL／TLSで保護されているページを表示しようとすると、右の画面が表示されます。
ⓙを押すとサービスセンターとの通信がはじまり、SSL／TLSで保護されているページが表示され、SSL通信中表示が表示されます。

- 通信を中断する場合はⓒを押します。

SSL／TLSで保護されていないページへ移ろうとすると、右の画面が表示されます。
ⓙを押すとサービスセンターとの通信がはじまり、ページが表示されます。

- 通信を中断する場合はⓒを押します。

- 通信を行う際に、「このサイトは安全ではない可能性があります」と表示されることがあります。この表示のあとは、暗号化されない通常の通信となります。ご注意ください。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示した場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。お客様自身によるSSLの利用に際し、J-フォンおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、日本ボルチモアテクノロジーズ株式会社、エントランスジャパン株式会社は、お客様に対しSSLの安全性等に関して何ら保障を行うものではありません。万一何らかの障害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承願います。

- SSL／TLSで接続するサーバーのサーバ証明書を確認することができます。「サーバ証明書を確認する」（☞P222）

情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて

入手した情報によっては、以下の画面例のように、文字を入力したり、選択ボタンで項目を選択して情報を返信できるものもあります。文字入力欄や各ボタンを選択するには、◎を押します。

お名前
性別 □男性□女性
希望 ◉する◯しない
お住まい
東京
神奈川
埼玉
送信
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ 選択

文字入力欄
文字を入力できます。
□の位置を選択して(📖)を押すと、文字が入力できる状態になります。文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

選択ボタン
項目を選択できます。
□（チェックボックス）を選択して(📖)を押すと、表示が☑に変わり選択されていることを示します。
◯（ラジオボタン）を選択して(📖)を押すと、表示が◉に変わり選択されていることを示します。

お名前
性別 □男性□女性
希望 ◉する◯しない
お住まい
東京
神奈川
埼玉
送信
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ 選択

メニュー
メニュー項目を選択できます。
メニュー部分を選択して(📖)を押すと、◎を押してメニュー内の項目を選択できるようになります。選択を確定したり、変更するときは、さらに(📖)を押します。
メニュー部分を選択して(📖)を押すと、選択項目が表示されるメニュー（プルダウンメニュー）もあります。

実行ボタン
入力内容の送信や取り消しなど、動作を選択します。□の位置を選択して(📖)を押すと、□内の動作を行います。

- 上記の画面例は内容を説明するための一例です。実際の表示とは異なります。
- 入力などに時間がかかると、通信が切断される場合があります。

- 文字入力欄に入力した文字は、新しいものから順に20件まで自動的にウェブメモに記録され、文字入力のときに利用することができます。（全角最大32文字、半角最大64文字まで。暗証番号を除く）
  ウェブメモの利用方法については「顔文字／一括文字／ライブラリの文／ウェブメモを入力する」（☞『基本操作編』）を参照してください。

情報表示中の各種操作

情報表示中に登録や保存、設定などの各種操作を行えます。

1 情報を表示する

情報の操作については、〈サブメニューの項目について〉の表中の参照ページをご覧ください。

ニュース
14日午後、コンサートのためＱＪオールスターズのメンバーが成田空港に到着した。
出迎えのファンは1000人を超え、ロビーは一時混乱したが、メンバーは終始笑顔でサインに応じた。

2 を押す

サブメニューが表示されます。

3 を押して項目を選択し、を押す

〈サブメニューの項目について〉

項　目		概　要	参照ページ
アドレス登録	マイリンク	表示中の情報をマイリンクに登録する	239
	ブックマーク	表示中の情報をブックマークに登録する	241
	ホーム	表示中の情報をホームに登録する	242
ライブラリ登録		表示中の情報内の文字をライブラリに登録する	251
メッセージフォルダ保存		表示中の情報をメッセージフォルダに保存する	228
消去		表示中のマイリンク／メッセージフォルダ／未読メッセージ内の情報を消去する	233 245 260
文字コピー		表示中の情報内の文字をコピーする	69
画面スクロール設定	行	を押すと、1行ずつ表示が上下に移動するように設定する	22
	ページ	を押すと、ページ単位で表示が上下に移動するように設定する	22
	半ページ	を押すと、ページの半分ずつ表示が上下に移動するように設定する	22
更新		表示中の情報を最新のものに更新する	220
ページ内検索		表示中の情報内の文字列を検索する	221

項目		概要	参照ページ
インターネットアクセス	アドレス入力	アドレスを入力して情報を入手する	234
	履歴	インターネットアクセス履歴を利用して情報を入手する	235
ブックマーク参照		ブックマークを利用して情報を入手する	246
文頭ジャンプ		表示中の情報の先頭行に表示を移動する	—
文末ジャンプ		表示中の情報の最終行に表示を移動する	—
文字タイプ変更		情報が正しく表示されないときに、文字タイプ（エンコードタイプ）を変更する	222
ホームに戻る		ホームに設定されているアドレスにアクセスする	238
サーバ証明書確認		SSL/TLS で接続するサーバーのサーバ証明書を確認する	222

情報を最新の内容に更新する

情報表示中に、内容を最新のものに更新することができます。

1 **「情報表示中の各種操作」の操作3（☞P219）で「更新」を選択し、Ⓜを押す**

- 情報によって更新できない場合があります。
- メッセージフォルダやマイリンクから情報を表示中に更新を行った場合、表示中の情報は更新されますが、メッセージフォルダやマイリンクに保存されている情報は更新されません。

ニュース
14日午後、コンサートのためＱＪオールスターズのメンバーが成田空港に到着した。
出迎えのファンは1000人を超え、ロビーは一時混乱したが、メンバーは終始笑顔でサインに応じた。

情報内のキーワードを検索する

情報表示中に、キーワードを指定して検索をすることができます。

1 **「情報表示中の各種操作」の操作3（☞P219）で「ページ内検索」を選択し、(📖)を押す**

直前に検索したキーワードがあるときは、そのキーワードが表示されます。

2 **(✎)を押して、検索する文字列を入力する**

全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 検索する文字が1文字も入力されていないときは警告音でお知らせし、操作3へ進むことはできません。

3 **(📖)を押す**

4 **(📖)を押す**

見つかったキーワードが反転表示されます。

のためＱＪオールスターズのメンバーが成田空港に到着した。
出迎えのファンは1000人を超え、ロビーは一時混乱したが、メンバーは終始笑顔でサインに応じた。
その後、メンバーは都内のホテルに移動し、

- 検索を行う前に(◎)を押して画面をスクロールさせていた場合でも、検索はページの先頭から行われます。
- 検索の結果、候補が1件もなかったときは、警告音とメッセージでお知らせし、情報画面に戻ります。
- 次の候補を検索するときは(📖)を押します。候補が他にない場合は、メッセージでお知らせします。

情報を正しく表示する

情報が正しく表示されないときは、文字タイプ（エンコードタイプ）を変更することにより、正しく表示することができます。

1 正しく表示されない情報画面でを押す

サブメニューが表示されます。

2 を押して「文字タイプ変更」を選択し、を押す

3 を押して設定したい文字タイプを選択し、を押す

- 通常は「自動認識」でお使いください。「自動認識」で正しく表示されないときは、他の項目に設定して正しく表示されるかどうかを確認してください。
- 文字タイプ変更後に他の情報画面を表示すると、文字タイプは「自動認識」に戻ります。

サーバ証明書を確認する

SSL/TLSで接続するサーバーのサーバ証明書を確認することができます。

1 「情報表示中の各種操作」の操作3（☞P219）で「サーバ証明書確認」を選択し、を押す

サーバ証明書の一覧が表示されます。

- サーバ証明書は、最新の10件が保存されています。

2 を押して確認するサーバ証明書を選択し、を押す

表示中の情報を前に戻す／表示を進めるには

表示されている情報などを前の表示に戻したり、再び進めたりすることができます。

1 **(ʃ)を押してサブメニューを表示させる**

表示を戻せるときは[←]、進められるときは[→]が表示されます。

2 **前の表示に戻すときは(ʃ)、表示を進めるときは(✉)を押す**

リクエストサービス

情報を入手する

メニューで情報を入手する

J - フォンメニューから読みたい項目を選択して、情報を入手することができます。

1 ウェブメニュー画面を表示させる

① 待受画面でを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、を押す

ウェブメニュー画面

2 を選択し、を押す

サービスセンターとの通信がはじまり、通信が終わるとJ - フォンメニューが表示されます。

- 以前にJ -フォンメニューを表示させているときは、サービスセンターとの通信は行われず、すぐに表示されます。また、キャッシュ（☞P216）に残っている情報にはアクセス履歴が残ります。例えば、J - フォンメニュー内の「J - スカイメイン」にアクセスしたあと、再度 J - フォンメニューを表示させると、「J - スカイメイン」の文字色が変わっています。
- サービスセンターからJ -フォンメニューの更新のお知らせがあったときは、J -フォンメニューの「メニュー更新」を選択し、更新を行ってください。

J - フォンメニュー

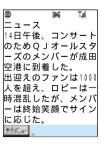
3 を押して読みたい項目を選択し、を押す

サービスセンターとの通信がはじまり、通信が終わるとサブメニューが表示されます。

- 選択できる項目には破線のアンダーラインが表示されています。
- 以前に表示されたサブメニューは新しいものから順にJ-N51 に一時保存されます。選択した項目のサブメニューがすでに保存されているときは、サービスセンターとの通信は行われず、すぐに表示されます。
- サービスセンターとの通信を中止するときは、右下にが表示されているときにを押します。

4 操作 3 を繰り返し行い、入手したい情報を表示させる

情報がすべて表示されないときは、さらにを押します。
待受画面に戻るときはを押します。
終了を確認する画面が表示されたときは、を押すと待受画面に戻ります。

- 「情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて」(☞P218)
- 「情報表示中の各種操作」(☞P219)
- 「表示中の情報を前に戻す／表示を進めるには」(☞P223)
- 表示された情報にサウンドが含まれているときは、自動的に演奏されます。演奏を停止させるときはを押します。再び演奏させたり、停止させるには、を押して(サウンドを示す表示)を選択し、以下の操作を行います。サウンドを選択するとが枠で囲まれます。
  ① を押してファイルメニューを表示させる
  ② を押して「BGM 停止」または「BGM 演奏」を選択し、を押す
- 「入手した情報を保存する」(☞P228)
- 表示された情報に利用できないデータが添付されているときは、その箇所にが表示されます。

- テキストブラウズ(☞P265)を「OFF」に設定しているときは、表示された情報の中の画像やサウンドのデータを受信しないため、画像の表示位置にはが、サウンドの添付されている箇所にはが表示されます。受信しなかったデータを入手するときは、以下の操作を行います。
  ① を押して再取得するアイコンを選択する
  ② を押してファイルメニューを表示させる
  ③ を押して「ファイル再取得」を選択し、を押す
- 通信に失敗したときの表示については「こんなときは」(☞P393)を参照してください。

J - フォンメニューとサブメニュー

J - フォンメニューとサブメニューは、キャッシュに一時保存されます。

J - フォンメニュー

サブメニュー
(例 :「J - スカイメイン」を選択した場合)

補足
- J - フォンメニューの更新は、サービスセンターからの更新のお知らせが表示されたときに行ってください。

2 リクエストサービス

入手した情報を保存する

J -フォンメニューやインターネットアクセス(☞P234)で受信した情報をメッセージフォルダに保存することができます。
メッセージフォルダには、最大約 1.4M バイトまで保存することができます。

1 保存したい情報が表示されている画面で(∫)を押す

サブメニューが表示されます。

2 (◎)を押して「メッセージフォルダ保存」を選択し、(📖)を押す

3 ⓙを押す

タイトル編集画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。
全角最大 16 文字、半角最大 32 文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

- 保存したあとでタイトルを変更することもできます。「保存されているメッセージのタイトルを変更する」(☞P231)
- 保存を中止するときはⓒを押します。

4 ⓜを押す

保存の完了をお知らせするメッセージが表示されます。表示されている情報は、メッセージフォルダに保存されます。

- 情報は 1 件当たり最大 12K バイトまで保存することができます。
- 情報を保存するメモリ（ストレージエリア）に空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。メッセージフォルダから不要なメッセージを消去したあと、操作をやり直してください。「保存されている情報を消去する」（☞P233）
- 登録できないように設定されているファイルが添付されているときは、警告音とメッセージでお知らせし、その部分は登録されません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P66）

入手した情報を整理する

入手した情報を読み直したり、タイトルを変更することができます。また、不要なメッセージを消去することもできます。

保存されている情報を読み直す

1　ウェブメニュー画面を表示させる

① 待受画面でⒻを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、Ⓜを押す

2

を押して　を選択し、　を押す

保存された日時の新しい情報から順に、上から表示されます。

- 情報が1件もないときは、警告音とメッセージでお知らせします。

3

を押して読みたい情報を選択し、　を押す

情報がすべて表示されないときは、さらに◎を押します。
表示された情報の操作については「メニューで情報を入手する」の操作4（☞P227）を参照してください。
待受画面に戻るときは☎を押します。

- 「情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて」（☞P218）
- ✉を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。

保存されているメッセージのタイトルを変更する

メッセージフォルダに保存されているメッセージのタイトルを変更することができます。

1 **「保存されている情報を読み直す」の操作１～２（☞P230）を行う**

2 **◎を押してタイトルを変更したい情報を選択し、∫を押す**

サブメニューが表示されます。

3 **◎を押して「タイトル編集」を選択し、📖を押す**

現在設定されているタイトルが表示されます。

4 **タイトルを入力する**

全角最大１６文字、半角最大３２文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

5 **📖を押す**

変更の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは PWR HLD を押します。

- タイトルが１文字も入力されていないときは、警告音でお知らせし、登録することができません。

変更したタイトルを元に戻すには

変更したメッセージのタイトルを元に戻すことができます。

1 **「保存されている情報を読み直す」の操作 1 〜 2（☞P230）を行う**

2 **◎を押してタイトルを元に戻したい情報を選択し、ʃを押す**

サブメニューが表示されます。

3 **◎を押して「タイトル初期化」を選択し、📖を押す**

4 **ʃを押す**

タイトル初期化の完了をお知らせするメッセージが表示されます。

- タイトルの初期化を中止するときは✉を押します。

- タイトルが設定されていないメッセージの場合は、初期化を行うと「＊タイトルなし」と表示されます。

保存されている情報を消去する

メッセージフォルダに保存されている情報を1件ずつまたはすべて消去することができます。

例：1件消去する場合

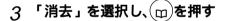
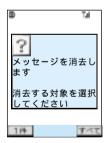
1 「保存されている情報を読み直す」の操作１～２（☞P230）を行う

2 ◎を押して消去したい情報を選択し、ʃを押す

サブメニューが表示されます。

- 情報の内容を確認してから消去するときは、以下の操作を行います。
  ①◎を押して消去したい情報を選択し、📖を押す
  ②ʃを押してサブメニューを表示させる
  ③◎を押して「消去」を選択する

3 「消去」を選択し、📖を押す

4 ʃを押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- すべて消去する場合は、どの情報を選択しても行うことができます。
- すべて消去する場合は✉を押し、操作用暗証番号（4桁）を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）

インターネットアクセス

インターネット上のホームページに、「http://」などで始まるアドレス（URL）を指定してアクセスすることができます。

アドレスを入力してアクセスする

アドレスを入力して、ホームページへアクセスすることができます。

1 ウェブメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

2 ◎を押して［インターネット］を選択し、(📖)を押す

3 「1アドレス入力」を選択し、(📖)を押す

自動的に「http://www.」が入力されます。
前回入力したアドレスがあるときは、そのアドレスが入力されます。

4 ホームページのアドレスを入力する

半角英数字最大 256 文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- スペースを空けることはできません。

5 (📖)を押す

入力したアドレスが表示されます。

- アドレスを修正するときは、右の画面で(✍)を押します。

6 (📖)を押し、アクセスする

右の画面が表示され、アクセスが完了すると、ホームページが表示されます。
表示されたホームページの操作については「メニューで情報を入手する」の操作４（☞Ｐ２２７）を参照してください。

- アドレスが入力されていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- アクセスに失敗したときの表示については「こんなときは」（☞Ｐ３９３）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞Ｐ２１６）

- ホームページによってはアクセスできない場合があります。

インターネットアクセス履歴を利用する

以前にアクセスしたホームページのアドレス（URL）は、最新の２０件までインターネットアクセス履歴に記録されます。記録されているアドレスを利用して、ホームページへアクセスすることができます。

1 ウェブメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(♪)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

2 ◯を押して［インターネット］を選択し、［□］を押す

3 ◯を押して「2履歴」を選択し、［□］を押す

最新のインターネットアクセス履歴から順に、上から表示されます。

- インターネットアクセス履歴が1件もないときは、警告音とメッセージでお知らせします。

4 ◯を押してアクセスしたいアドレスを選択し、［□］を押す

選択したアドレスが表示されます。

- アクセスしたいアドレスを選択し、［✎］を押してもアドレスの全文を確認できます。
- 表示されたアドレスを修正するときは右の画面で［✎］を押します。

5 ［□］を押し、アクセスする

右の画面が表示され、アクセスが完了すると、ホームページが表示されます。
表示されたホームページの操作については「メニューで情報を入手する」の操作4（☞P227）を参照してください。

- アクセスに失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞P216）

情報表示中にインターネットアクセスを利用するには

情報表示中にインターネットアクセスを利用するには、以下の操作を行います。

1 **「情報表示中の各種操作」の操作３（☞Ｐ２１９）で「インターネットアクセス」を選択し、(📖)を押す**

以降、「アドレスを入力してアクセスする」の操作３～６（☞Ｐ２３４）、または「インターネットアクセス履歴を利用する」の操作３～５（☞Ｐ２３６）を行います。

インターネットアクセス履歴を消去する

インターネットアクセス履歴を１件ずつまたはすべて消去することができます。

例：1件消去する場合

1 **「インターネットアクセス履歴を利用する」の操作１～３（☞Ｐ２３５）を行う**

2 **(○)を押して消去したいアドレスを選択し、(ʃ)を押す**

3 **(ʃ)を押す**

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- すべて消去する場合は、どのアドレスを選択しても行うことができます。
- すべて消去する場合は(✉)を押し、操作用暗証番号（４桁）を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）

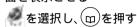
2 リクエストサービス

ホームを表示させる

ホーム（☞P242、268）として設定されているホームページへ簡単にアクセスできます。

1 ウェブメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

2 (◎)を押して ホーム を選択し、(📖)を押してアクセスする

右の画面が表示され、表示されているアドレスへのアクセスが完了すると、ホームページが表示されます。
表示されたホームページの操作については「メニューで情報を入手する」の操作4（☞P227）を参照してください。

- ホームが設定されていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- アクセスに失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞P216）

情報表示中にホームに戻るには

情報表示中にホームに戻るには、以下の操作を行います。

1 「情報表示中の各種操作」の操作3（☞P219）で「ホームに戻る」を選択し、(📖)を押す

入手した情報を登録する

J-フォンメニュー（☞P226）やインターネットアクセス（☞P234）で入手した情報やホームページをマイリンクやブックマークに登録しておくと、簡単な操作で呼び出すことができます。また、ホームに登録して、ウェブメニュー画面から直接呼び出すこともできます。

マイリンクに登録する

入手した情報やホームページを最大50件または最大約1.4Mバイトまで登録することができます。マイリンクは表示された情報やホームページを画面ごと登録するため、呼び出すときにサービスセンターとの通信やホームページへのアクセスを行いません。

1 **登録したい情報やホームページが表示されているときに⌠を押す**

サブメニューが表示されます。

2 **「アドレス登録」を選択し、📖を押す**

登録方法を選択する画面が表示されます。

3 **「マイリンク」を選択し、📖を押す**

マイリンクの登録画面が表示されます。

4 を押して登録したい番号を選択し、を押す

タイトル編集画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。
全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 登録したあとでタイトルを変更することもできます。「マイリンクのタイトルを変更する」（☞P245）

5 を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。

- 登録できないように設定されているファイルが添付されているときは、警告音とメッセージでお知らせし、その部分は登録されません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P66）
- マイリンクを登録するメモリ（ストレージエリア）に空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。マイリンクまたはメッセージフォルダから不要なメッセージを消去したあと、操作をやり直してください。（☞P233、245）

すでに登録されている番号に上書きするには

すでに情報が登録されている番号に登録するときは、操作4を行うと右のような画面が表示されますので、を押します。タイトル編集画面でを押すと情報が上書きされ、前に登録されていた情報は消去されます。

- 上書きを中止するときは右の画面でを押します。
- マイリンクを登録するメモリ（ストレージエリア）に空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。マイリンクまたはメッセージフォルダから不要なメッセージを消去したあと、操作をやり直してください。（☞P233、245）

ブックマークに登録する

入手した情報やホームページを50件まで登録することができます。ブックマークは表示された情報やホームページのアドレスのみを登録するため、呼び出すときにサービスセンターとの通信やホームページへのアクセスを行います。

1 登録したい情報やホームページが表示されているときに、ʃを押す

サブメニューが表示されます。

2 「アドレス登録」を選択し、を押す

3 を押して「ブックマーク」を選択し、を押す

ブックマークの登録画面が表示されます。

4 を押して登録したい番号を選択し、を押す

タイトル編集画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。

全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。

文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

- 登録したあとでタイトルを変更することもできます。「ブックマークのタイトルを変更する」(☞P247)

2 リクエストサービス

5 を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。

補足
- 表示されている情報やホームページの設定によってはブックマークに登録できない場合があります。その場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

すでに登録されている番号に上書きするには

すでに情報が登録されている番号に登録するときは、操作4を行うと右のような画面が表示されますので、(ʃ)を押します。タイトル編集画面で(📖)を押すと情報が上書きされ、前に登録されていた情報は消去されます。

- 上書きを中止するときは右の画面で(✉)を押します。

2 リクエストサービス

ホームに登録する

入手した情報やホームページから１件をホームに登録して、ウェブメニュー画面から直接呼び出すことができます。ホームの呼び出しかたについては「ホームを表示させる」（☞P238）を参照してください。

1 登録したい情報やホームページが表示されているときに(ʃ)を押す

サブメニューが表示されます。

2 「アドレス登録」を選択し、(📖)を押す

3 **を押して「ホーム」を選択し、を押す**

登録を確認する画面が表示されます。

4 **を押す**

タイトル編集画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。
全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- ホームの登録を中止するときはを押します。

5 **を押す**

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。

- アドレス（URL）を入力したり、ブックマークを利用してホームを登録することもできます。「ホームを設定する」（☞P268）

すでに登録されているホームに上書きするには

すでにホームが設定されているときは、操作3を行うと右のような画面が表示されますので、を押します。タイトル編集画面でを押すとホームの設定が上書きされ、前に登録されていた情報は消去されます。

- 上書きを中止するときは右の画面でを押します。

マイリンクを利用する

よく利用する情報やホームページをマイリンクに登録しておけば、簡単に表示させることができます。

マイリンクを利用して情報を入手する

1 ウェブメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

2 (◎)を押して マイリンク を選択し、(📖)を押す

マイリンクに登録されている情報やホームページのタイトルが表示されます。

- マイリンクに１件も登録されていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 登録されている情報やホームページにタイトルが設定されていない場合は、「＊タイトルなし」と表示されます。

3 (◎)を押して表示させたい情報やホームページのタイトルを選択し、(📖)を押す

選択した情報やホームページが表示されます。
表示された情報やホームページの操作については「メニューで情報を入手する」の操作４（☞P227）を参照してください。

- (✍)を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。

マイリンクのタイトルを変更する

1 「マイリンクを利用して情報を入手する」の操作1～2（☞P244）を行う

以降、「保存されているメッセージのタイトルを変更する」の操作２～５（☞P231）を行います。

変更したタイトルを元に戻すには

変更したタイトルを元に戻すことができます。

1 「マイリンクを利用して情報を入手する」の操作1～2（☞P244）を行う

以降、「変更したタイトルを元に戻すには」の操作２～４（☞P232）を行います。

2 リクエストサービス

マイリンクを消去する

マイリンクに登録されている情報やホームページを1件ずつまたはすべて消去することができます。

1 「マイリンクを利用して情報を入手する」の操作1～2（☞P244）を行う

以降、「保存されている情報を消去する」の操作２～４（☞P233）を行います。

ブックマークを利用する

よく利用する情報やホームページをブックマークに登録しておけば、簡単に情報やホームページにアクセスすることができます。

ブックマークで情報を入手する

1 **ウェブメニュー画面を表示させる**

① 待受画面で(ｉ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

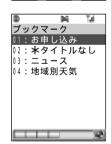
2 **(◎)を押して[ブックマーク]を選択し、(📖)を押す**

ブックマークに登録されている情報やホームページのタイトルまたはアドレスが表示されます。

- ブックマークに１件も登録されていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 登録されている情報やホームページにタイトルが設定されていない場合は、「＊タイトルなし」が表示されます。

3 **(◎)を押して表示させたい情報やホームページのタイトルを選択し、(📖)を押す**

右の画面が表示され、通信やアクセスが完了すると、選択した情報やホームページが表示されます。
表示された情報やホームページの操作については「メニューで情報を入手する」の操作４（☞P227）を参照してください。

- タイトルを選択して(✎)を押すと、登録されているタイトルの全文を確認できます。
- アクセスに失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞P216）

情報表示中にブックマークを利用するには

情報表示中にブックマークを利用するには、以下の操作を行います。

1 「情報表示中の各種操作」の操作３（☞P219）で「ブックマーク参照」を選択し、(📖)を押す

以降、「ブックマークで情報を入手する」の操作３（☞P246）を行います。

ブックマークのタイトルを変更する

1 「ブックマークで情報を入手する」の操作１～２（☞P246）を行う

以降、「保存されているメッセージのタイトルを変更する」の操作２～５（☞P231）を行います。

変更したタイトルを元に戻すには

変更したタイトルを元に戻すことができます。

1 「ブックマークで情報を入手する」の操作1～2（☞P246）を行う

以降、「変更したタイトルを元に戻すには」の操作２～４（☞P232）を行います。

ブックマークを消去する

1 「ブックマークで情報を入手する」の操作１～２（☞P246）を行う

以降、「保存されている情報を消去する」の操作２～４（☞P233）を行います。

ブックマークをvBookmark形式でデータフォルダに保存する

登録したブックマークを vBookmark 形式のファイルとして、データフォルダの etc フォルダに保存することができます。

1　**「ブックマークで情報を入手する」の操作 1 ～ 2（☞P246）を行う**

2　**◎を押して保存したい情報やホームページのタイトルを選択し、ʃを押す**

サブメニューが表示されます。

3　**◎を押して「vBookmark で保存」を選択し、📖を押す**

保存を確認するメッセージが表示されます。

4　**ʃを押す**

保存の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- 保存を中止するときは✍を押します。

- データフォルダの利用については、「データを活用しましょう」（☞『基本操作編』）を参照してください。

受信した情報を利用する

Ｊ-フォンメニュー（☞P226）やインターネットアクセス（☞P234）で受信した情報やホームページに含まれるファイル、文字を登録して利用することができます。

ファイルをデータフォルダに登録する

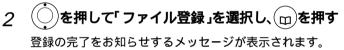
例：画像を登録する

1 登録したい画像が含まれている情報やホームページを表示させ、◎を押して画像を選択し、📖を押す

ファイルメニューが表示されます。

- ファイルが選択されると枠で囲まれます。
- サウンドを登録する場合は、（サウンドを示す表示）を選択して📖を押しても、操作2へ進むことができます。

2 ◎を押して「ファイル登録」を選択し、📖を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。

- テキストブラウズ（☞P265）を「OFF」に設定しているときなど、ファイルを正常に受信できなかったときは、データフォルダに登録できません。ファイル再取得（☞P227）を行ってから登録してください。
- 情報を保存するメモリ（ストレージエリア）に空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。データフォルダから不要なファイルを消去したあと、操作をやり直してください。「フォルダを消去する」（☞『基本操作編』）「ファイルを消去する」（☞『基本操作編』）
- ファイルの種類によってはデータフォルダに保存できません。その場合は、警告音とメッセージでお知らせし、そのファイルは登録されません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P66）
- 「フォルダやファイルを操作する」（☞『基本操作編』）
- 「ファイルを添付する」（☞P34）

情報内のファイルを選択したときの各種操作

情報内のファイルを選択して、登録や設定などの各種操作を行えます。

1 情報を表示する

2 ◎を押してファイルを選択し、📖を押す

3 ◎を押して項目を選択し、📖を押す

項　目	概　要	参照ページ
BGM 演奏	サウンドを演奏させる	227
BGM 停止	サウンドの演奏を停止する	227
プロパティ	ファイルのタイトル、データ量、転送／登録の可能／不可、ファイル形式などを確認する	66
ファイルコピー	ファイルをコピーして、スーパーメールに添付する	36
ファイル登録	ファイルをデータフォルダに保存する	249
ファイル再取得	読み込まなかったファイルを再取得する	227
リンク先にジャンプ	ファイルにリンクされた情報にジャンプする	—

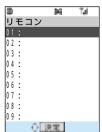
赤外線リモコンファイルを登録する

赤外線リモコンファイルを20件までダウンロードして登録し、J-N51をテレビ、ビデオ、カラオケなどのリモコンとして利用することができます。

1 登録したい赤外線リモコンファイルが含まれる情報やホームページを表示させ、◎を押して赤外線リモコンファイルを選択し、📖を押す

ファイルチェック後、ダウンロードの完了のお知らせと、登録を確認するメッセージが表示されます。

2 ʃを押す

リモコンの一覧画面が表示されます。

3 を押してダウンロードした赤外線リモコンファイルを登録するリモコンの番号を選択し、を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。

- 「J-N51 をテレビ、ビデオ、カラオケなどのリモコンとして使う」(☞『基本操作編』)

文字をライブラリに登録する

入手した情報の文字を30件までライブラリに登録して、文字入力のときなどに利用することができます。

1 登録したい文字が含まれている情報やホームページを表示させ、を押す

サブメニューが表示されます。

2 を押して「ライブラリ登録」を選択し、を押す

登録範囲を指定するカーソルが表示されます。

ニュース
14日午後、コンサートのためQJオールスターズのメンバーが成田空港に到着した。
出迎えのファンは1000人を超え、ロビーは一時混乱したが、メンバーは終始笑顔でサインに応じた。

3 を押して登録する最初の文字を選択し、を押す

- 全角最大61文字、半角最大128文字まで登録することができます。
- 登録する文字は1文字単位で選択することができます。

ニュース
14日午後、コンサートのためQJオールスターズのメンバーが成田空港に到着した。
出迎えのファンは1000人を超え、ロビーは一時混乱したが、メンバーは終始笑顔でサインに応じた。

4 **[決定キー]を押して登録する最後の文字を選択し、[辞書キー]を押す**

ライブラリ登録の画面が表示されます。

5 **[決定キー]を押して選択した文字を登録するライブラリの番号を選択し、[辞書キー]を押す**

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。

- 選択した文字が登録できる文字数を超えた部分は、登録時に自動的に消去されます。

情報内の電話番号やアドレスを利用する

表示された情報やホームページに電話番号やE-mailアドレス、またはホームページのアドレス（URL）が含まれているときは、以下の方法で電話をかけたり、メッセージの送信やホームページへのアクセスができます。

例：E-mailアドレスへメッセージを送信する場合

1 **情報が表示されているときに[決定キー]を押し、E-mailアドレスを選択する**

- 利用できるE-mailアドレスなどには、破線のアンダーラインが表示されています。
- 電話をかける場合は電話番号、ホームページにアクセスする場合はURLを選択します。

2 （📖）を押す

送信先の E-mail アドレスが表示されます。情報やホームページの設定によっては、送信先の名前やフリガナが表示されます。

- 選択した電話番号やE-mailアドレスが利用できないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 電話番号や URL を選択した場合は、操作 2 を行うと、以下のような画面が表示されます。

電話番号を選択　　URL を選択

- 電話番号を選択した場合は、（ʃ）を押したあと（☎）を押すと電話がかかり、URL を選択した場合は、このあとアクセスしたホームページが表示され、操作が終了します。E-mail アドレスを選択した場合は、操作 2 の画面で（✍）を押すと情報に設定されている引用文が表示されます。

3 （ʃ）を押す

- （📖）を押すと、表示されている電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録することができます。電話番号やE-mailアドレスにメモリダイヤルに登録できない文字が含まれている場合は、警告音とメッセージでお知らせします。メモリダイヤルの登録のしかたについては「メモリダイヤルに登録する」（☞『基本操作編』）を参照してください。

4 （○）を押して「1スカイメール」または「2スーパーメール」を選択し、（📖）を押す

以降、「1スカイメール」を選択したときはP85、「2スーパーメール」を選択したときは P27 の操作を行い、メッセージを送信します。

例：「2 スーパーメール」を選択した場合

ファイルをアップロードする

データフォルダ内の画像などの各種ファイルを、情報画面での操作によりサービスセンターやウェブのコンテンツにアップロード（送信）することができます。
ここで説明する操作は一例です。詳しくは、情報画面の操作説明を参照してください。

1 **アップロード操作のできる情報画面を表示する**

2 **◎を押して「参照」などを選択し、📖を押す**

選択された位置は□で囲まれます。

3 **◎を押してフォルダを選択し、📖を押す**

4 **◎を押してアップロードするファイルを選択し、📖を押す**

選択したファイルのファイル名が表示されます。

- 表示／演奏が表示されているときに、✉を押すと、ファイルを表示／再生して確認することができます。
- 選択したファイルが転送できないファイルの場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

5 を押して「送信」などを選択し、を押す

アップロードが開始されます。終了すると、情報画面に戻ります。

- 選択したファイルが大きすぎると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

- マルチメディアメモ、アクションビュー、Nancyファイル、自作メロディ、JPEG（DCF）ファイル、モーションアニメはアップロードできません。

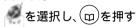
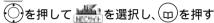
NEC SUPER TOWNにアクセスする

NEC SUPER TOWNはJ-N03・J-N03II・J-N04・J-N05・J-N51用のホームページです。このホームページにアクセスして、メロディや画像をダウンロードするなど多彩なコンテンツを利用することができます。

1 ウェブメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(J)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(book)を押す

③ (◯)を押して(NECサイト)を選択し、(book)を押す

2 (book)を押す

右の画面が表示され、アクセスが完了するとホームページが表示されます。
以降は、ホームページの表示にしたがって操作を行ってください。
ファイルなどを登録する操作については、「受信した情報を利用する」（☞P249）を参照してください。

- アクセスに失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

自動配信サービス

自動配信サービスで情報を入手する

自動配信サービスについて

自動的に入手したい情報を登録しておくと、その情報を自動的に配信させることができます。自動配信サービスの登録は、自動配信サービスを行っているコンテンツの表示にしたがって操作してください。

自動配信されると

情報が自動配信されると以下の画面が表示され、着信音が鳴ります。受信した情報を読むときは、ⓙを押します。「受信した情報を読む」（☞P259）

アニメーション画面　情報の受信を知らせる画面

- アニメーション画面が表示されているときは、ボタン操作はできません。

- PWR HLDを押すと待受画面に戻ります。受信した情報を待受画面から確認することもできます。待受画面からの確認のしかたについては「待受画面から確認するには」（☞P17）を参照してください。
- 新着情報があるときは、ディスプレイの上部に「 」が表示され、情報の受信を知らせる画面に 新着 が表示されます。「受信した情報を読む」（☞P259）を参照してください。
また、新着情報はウェブメニューの未読メッセージからも確認することができます。「新着表示が表示されていないときは（未読メッセージ）」（☞P260）
- 通話中やサービスセンターとの通信中などに自動配信情報を受信したときは、通話や操作が終了したあと情報の受信を知らせる画面が表示されます。
- 自動配信情報を受信したときの着信音や着信音の鳴る時間、着信音量は、電話がかかってきたときなどとは別に設定することができます。設定方法については「着信音のパターンを変更する」（☞『基本操作編』）「着信音を鳴らす時間を設定する」（☞『基本操作編』）「着信音の大きさを調節する」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 表示している画面によっては、アニメーション画面の代わりに「現在メッセージを更新しています　しばらくお待ちください」と表示される場合があります。

J-N51を折り畳んでいるときに情報を受信すると

内容表示設定（☞『基本操作編』）のウェブ着信を「ON」に設定しているときは、J-N51を折り畳んでいるときに情報を受信すると、イメージウィンドウに以下の画面が表示され、受信した情報のタイトルなどをお知らせします。「メッセージを受信したときのイメージウィンドウについて（折り畳み時）」（☞P16）

受信した情報を読む

情報の受信を知らせる画面（☞P258）で[新着]が表示されているときは、以下の操作で情報の内容を表示させることができます。
日付・時刻の設定をしていないと、受信した情報を読むことができません。日付・時刻の設定をしてからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）

1 **(ʃ)を押す**

新着情報の一覧が表示されます。

- 日付・時刻が設定されていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。

2 **(◎)を押して読みたい情報を選択し、(📖)を押す**

情報の内容が表示されます。
情報がすべて表示されないときは、さらに(◎)を押します。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 「情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて」（☞P218）
- (✎)を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。
- 一度読んだ新着情報は、新着情報の一覧から消去され、メッセージフォルダに保存されます。「入手した情報を整理する」（☞P230）

3 自動配信サービス

新着あり が表示されていないときは（未読メッセージ）

内容を読む前の新着情報は、未読メッセージ を選択して表示される一覧でも確認することができます。

1　ウェブメニュー画面で◎を押し、未読メッセージ を選択して(📖)を押す

新着情報の一覧が表示されます。
以降、「受信した情報を読む」の操作2（☞P259）を行います。

受信した情報を読まずに消去するには

受信した新着情報を内容を読まずに消去することができます。1件だけ消去したり、すべて消去することができます。

1　新着情報の一覧画面で◎を押して消去したい情報を選択し、(ʃ)を押す

サブメニューが表示されます。
以降、「保存されている情報を消去する」の操作3～4（☞P233）を行います。

3
自動配信サービス

情報を保存するメモリがなくなったとき

メッセージは、新着情報とメッセージフォルダに保存されているもののほか、メールのメッセージやステーションの情報などと合わせて、最大約1.4Mバイトまで保存することができます。メッセージを保存するメモリに空きがないときは、メッセージでお知らせします。

●新しくメッセージを受信して、メモリ使用量が約1.4Mバイトに達すると、右の画面が表示されます。

●すでにメモリ使用量が約1.4Mバイトに達しているときにメッセージが配信されると、右の画面が表示されます。このとき、メッセージは受信できません。

- 配信されたメッセージのデータ量によっては、メモリ使用量が約1.4Mバイトに達する前に右の画面が表示される場合があります。

情報を受信できる状態にするには、不要な情報を消去します。「保存されている情報を消去する」（☞P233）

- メッセージはメールのメッセージやステーションの情報と保存するメモリ（ストレージエリア）を共有しているため、他のサービスのメモリ使用状況によって保存できる情報の件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと%単位で確認することができます。
- メモリの空きが残り10%を切ったときは、ディスプレイの上部にfullが表示されます。

ウェブ設定

ウェブ設定の機能一覧

ウェブ サービスを利用するときに、さまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は以下のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2">ウェブ設定の各機能</th><th>内容</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td colspan="2">テキストブラウズ</td><td>画像やサウンドのデータを読み込まないようにする</td><td>265</td></tr>
<tr><td rowspan="2">センター番号設定</td><td>ショートメッセージ回線</td><td>ショートメッセージ回線のセンター番号を設定する</td><td>266</td></tr>
<tr><td>データ回線</td><td>データ回線のセンター番号を設定する</td><td>266</td></tr>
<tr><td colspan="2">ホーム設定</td><td>ホーム（☞P238）の操作を行ったとき最初に表示させるホームページのアドレス（URL）を設定する</td><td>268</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定リセット</td><td>お買い上げ時の設定に戻す</td><td>270</td></tr>
<tr><td colspan="2">メッセージリクエスト</td><td>サービスセンターに保管されているメッセージを配信させる</td><td>272</td></tr>
<tr><td colspan="2">位置情報送出設定</td><td>受信した情報から位置情報を要求されたときに送信できないように設定する</td><td>273</td></tr>
<tr><td rowspan="2">セキュリティ設定</td><td>ユーザ ID 通知設定</td><td>ユーザ ID を通知するかどうかを設定する</td><td>275</td></tr>
<tr><td>ルート証明書確認</td><td>ルート証明書を表示する</td><td>276</td></tr>
<tr><td colspan="2">ウェブ キャッシュクリア</td><td>一時保存された情報をすべて消去する</td><td>277</td></tr>
</table>

入手した情報の表示方法を設定する(テキストブラウズ)

入手した情報やホームページに含まれる画像やサウンドを読み込まないように設定して、情報やホームページの内容を早く表示させることができます。お買い上げ時は、画像／サウンドともに「ON」(読み込む)に設定されています。

例：画像を「OFF」(読み込まない)に設定する場合

1 メニューから「テキストブラウズ」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

③ を選択し、(📖)を押す

④「1テキストブラウズ」を選択し、(📖)を押す

テキストブラウズ
ピクチャーダウンロード
[ON]
サウンドダウンロード
[ON]
ON OFF

2 「ピクチャーダウンロード」を選択し、(✍)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(☎PWR HLD)を押します。

- 「ON」(読み込む)に設定する場合は(ʃ)を押します。
- サウンドの設定をするときは、(◯)を押して「サウンドダウンロード」を選択し、「OFF」(読み込まない)に設定する場合は(✍)を、「ON」(読み込む)に設定する場合は(ʃ)を押します。

- 画像／サウンドを「OFF」(読み込まない)に設定した場合、▪／▪を個別に選択して読み込むことができます。(☞P227)
- 画像／サウンドを「OFF」(読み込まない)に設定していても、自動配信サービスで入手した情報(☞P258)では無効になります。

4 ウェブ設定

センター番号を変更する

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、送信ができなくなります。お買い上げ時は、ショートメッセージ回線のセンター番号は「＊7023」に、データ回線のセンター番号は「＊7223000」に設定されています。

例：ショートメッセージ回線のセンター番号を変更する場合

1 メニューから「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

③ (◯)を押して[ウェブ設定]を選択し、(📖)を押す

④ (◯)を押して「2センター番号設定」を選択し、(📖)を押す

2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 ④の画面に戻ります。

3 「ショートメッセージ回線」を選択し、(📖)を押す

現在設定されているセンター番号が表示されます。

- データ回線のセンター番号を変更するときは、(◯)を押して「データ回線」を選択し、(📖)を押します。
- お買い上げ時の設定に戻すときは(ʃ)を押して、操作 5 に進みます。

4 新しいセンター番号を入力し、を押す

- ショートメッセージ回線のセンター番号は最大24桁です。
- データ回線のセンター番号は最大 19 桁です。

5 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

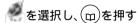
- 設定を中止するときはを押します。

ホームを設定する

ホーム（☞P238）の操作を行ったとき、最初に表示させるホームページを設定することができます。ブックマーク（☞P246）に登録されているアドレスから選択して設定することもできます。

例：アドレス(URL)を入力して設定する場合

1 メニューから「ホーム設定」を呼び出す

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

③ (◎)を押して を選択し、(📖)を押す

④ (◎)を押して「3ホーム設定」を選択し、(📖)を押す

- すでにホームが設定されている場合は、設定されているタイトルまたはアドレスが表示されます。

2 (ʃ)を押し、ホームページのアドレスを入力する

入力画面には、あらかじめ「http://www.」が入力され、半角英数字最大256文字まで入力できます。
文字の入力方法は「文字入力のしかた」(☞『基本操作編』)を参照してください。

- ブックマークから選択する場合は、以下の操作を行います。
  ① 操作1を行ったあと、(📖)を押す
  ブックマークの一覧画面が表示されます。
  ② (◎)を押してホームに設定したいタイトルを選択し、(📖)を押す
- 編集できないように設定されているタイトルがホームに設定されている場合は、(ʃ)を押すと以下の画面が表示されます。

(ʃ)を押すと新規のアドレス入力画面が表示されます。
中止するときは(✎)を押します。

4 ウェブ設定

3 を押す

ホームが設定されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 表示されている情報やホームページをホームに登録することもできます。「ホームに登録する」（☞P242）

お買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

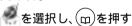
ウェブ サービスの各機能の設定を、お買い上げ時の初期状態に戻すことができます。
初期状態に戻すことができるのは以下の項目です。

機能名		初期状態
テキストブラウズ	ピクチャーダウンロード	ON
	サウンドダウンロード	ON
センター番号	ショートメッセージ回線	＊7023
	データ回線	＊7223000
ホーム		（設定なし）
位置情報送出設定		ON
セキュリティ設定	ユーザ ID 通知設定	OFF

1 **メニューから「設定リセット」を呼び出す**

① 待受画面で（ʃ）を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、（📖）を押す

③ （◯）を押して［ウェブ設定］を選択し、（📖）を押す

④ （◯）を押して「4 設定リセット」を選択し、（📖）を押す

2 **（📖）を押す**

3 **操作用暗証番号（4 桁）を入力する**

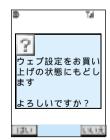
操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。

4 ウェブ設定

4 を押す

設定リセットの完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足
- リセットを中止するときは( )を押します。

設定リセットで消去されない項目を消去するには

以下の操作を行うと消去されます。
- 一時保存された情報をすべて消去する（☞P277）
- マイリンクを消去する（☞P245）
- ブックマークを消去する（☞P247）
- インターネットアクセス履歴を消去する（☞P237）
- 受信した情報を読まずに消去するには（☞P260）

- オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、ウェブ サービスの各機能の設定や登録内容、履歴のすべてが消去されますのでご注意ください。

- 設定リセットを行っても､新着情報／メッセージフォルダ／マイリンク／ブックマーク／インターネットアクセス履歴の各内容は消去されません。

メッセージリクエストを行う

電源を切っていたなどの理由で受信できなかったメッセージの自動配信情報は、サービスセンターに一定時間保管されています。メッセージリクエストを行うと、保管されている情報を配信させることができます。

1 メニューからメッセージリクエストを呼び出す

① 待受画面でⓘを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、Ⓜを押す

③ ◎を押してウェブ設定を選択し、Ⓜを押す

④ ◎を押して「5メッセージリクエスト」を選択し、Ⓜを押す

- すでにメッセージリクエストを行っていたときは「メッセージの配信要求は実行済みです」と表示されることがあります。

2 ⓘを押す

メッセージリクエストが送信され、「センター受け付けました」と表示されたあと、ウェブメニュー画面に戻ります。しばらくすると、保管されていたメッセージが配信されます。

- 通信に失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- メッセージリクエストを中止するときはⓒを押します。

- サービスセンターに情報が保管されていないときは配信されません。

位置情報の送信を設定する

受信した情報に本機の現在位置を要求される場合があります。そのとき、位置情報を送信するかどうかを設定できます。お買い上げ時は、「ON」（送信する）に設定されています。

例：「OFF」（送信しない）に設定する場合

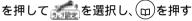
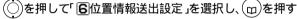
1 メニューから「位置情報送出設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で（J）を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、（□）を押す

③ （○）を押して［ウェブ設定］を選択し、（□）を押す

④ （○）を押して「6位置情報送出設定」を選択し、（□）を押す

補足
- ステーション サービスを「OFF」に設定している場合は、位置情報送出設定を行えません。その場合は、操作③を行ってもメニューに「6位置情報送出設定」は表示されません。「J -スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）

2 （✍）を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

補足
- 「ON」に設定する場合は（J）を押します。

4 ウェブ設定

位置情報を要求する情報を受信したときは

受信した情報に対して位置情報が必要な操作を行うと、右のような画面が表示され、現在の位置情報を確認できます。位置情報を送信するときは、以下の操作を行います。

神奈川県横浜市港南区西
この情報を送ります
よろしいですか？

- 位置情報送出設定が「OFF」に設定されているときや、ステーション サービスを「OFF」に設定しているときは、位置情報を送信することができません。その場合は、警告音とメッセージでお知らせします。
- 受信した情報の設定によっては、右上のような画面が表示されずに自動的に位置情報が送信される場合があります。

1 を押す

位置情報が送信されます。

- 送信を中止するときはを押します。
- 位置情報を更新するときはを押します。

4 ウェブ設定

セキュリティの設定をする

ウェブ サービスを利用するときのセキュリティを設定することができます。

ユーザ ID 通知設定を行う

受信した情報にユーザ ID（各 J - フォン携帯電話に固有に割り当てられる ID）の通知を要求される場合があります。そのときに、ユーザ ID を通知するかどうかを設定することができます。ただし、ネットワーク自動調整（☞P2、385）でユーザ ID を通知することに同意したときは、ユーザ ID 通知設定が自動的に「ON」（通知する）に設定されます。お買い上げ時は、「OFF」（通知しない）に設定されています。

例：「ON」（通知する）に設定する場合

1 メニューから「セキュリティ設定」を呼び出す

設定できる項目が表示されます。

① 待受画面で（ʃ）を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、（📖）を押す

③ を押して を選択し、（📖）を押す

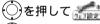
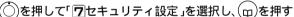
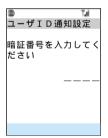
④ を押して「7セキュリティ設定」を選択し、（📖）を押す

2 「1ユーザ ID 通知設定」を選択し、（📖）を押す

3 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

4 ᒍを押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 「OFF」（通知しない）に設定する場合は(✎)を押します。

- ユーザ ID を取得していない状態で設定を「ON」（通知する）にしようとすると、警告音とメッセージでお知らせします。この場合は、ネットワーク自動調整（☞P385）を行って、ユーザ ID を取得してください。
- ネットワーク自動調整（☞P2、385）でユーザIDを通知することに同意したときは、ユーザ ID 通知設定が自動的に「ON」（通知する）に設定されます。

ルート証明書を確認する

J-N51には、認証機関から発行された電子的な証明書（ルート証明書）があらかじめ登録されています。このルート証明書の内容を確認することができます。

4
ウェブ設定

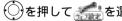
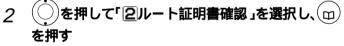
1 メニューから「セキュリティ設定」を呼び出す

設定できる項目が表示されます。

① 待受画面でᒍを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を選択し、(📖)を押す

③ を押して を選択し、(📖)を押す

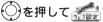
④ ◯を押して「7セキュリティ設定」を選択し、(📖)を押す

2 ◯を押して「2ルート証明書確認」を選択し、(📖)を押す

証明書の一覧が表示されます。

3 ◯で確認するルート証明書を選択し、(📖)を押す

証明書の内容が表示されます。(クリア)を押すと証明書の一覧に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

一時保存された情報をすべて消去する(ウェブ キャッシュクリア)

ウェブ サービスで入手した情報は、キャッシュ（☞P216）に一時保存されます。
一時保存された情報をすべて消去することができます。
ただし、SSL／TLSで保護されているページなど、設定によってはキャッシュに保存されない場合があります。

1 **メニューから「ウェブ キャッシュクリア」を呼び出す**

① 待受画面で(i)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② を選択し、(□)を押す
③ (○)を押してを選択し、(□)を押す
④ (○)を押して「8ウェブキャッシュクリア」を選択し、(□)を押す

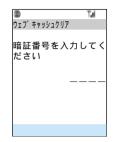
2 **操作用暗証番号（4桁）を入力する**

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作1④の画面に戻ります。

3 **(i)を押す**

消去中の画面が表示されたあと、ウェブ キャッシュクリアの完了をお知らせするメッセージが表示され、ウェブ設定画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- ウェブ キャッシュクリアを中止するときは(✎)を押します。

4 ウェブ設定

Java™

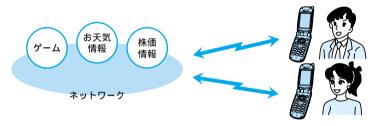
この製品では、株式会社アプリックスが Java™ アプリケーションの実行速度が速くなるように設計した JBlend® が搭載されています。

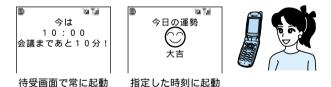
お使いになる前に

Java™アプリでできること

J -フォン携帯電話用 Java™対応のさまざまなアプリケーション（Java™アプリ）をダウンロードすることにより、ゲームやリアルタイムの情報取得を行うなど、J-N51を便利に利用することができます。

ウェブの情報画面から Java™ アプリをダウンロードして利用することができます。

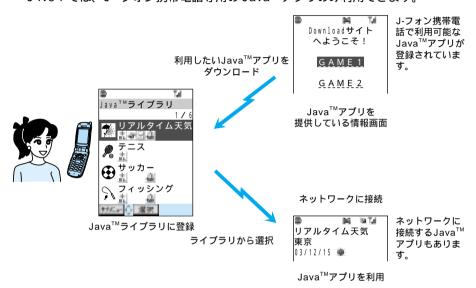
ネットワーク接続型のJava™アプリを利用すると、ネットワーク接続型のゲームやリアルタイムの情報取得ができます。

Java™アプリを待受画面で常に起動させたり、あらかじめ設定した時刻に自動的に起動させるように設定できます。

待受画面で常に起動　　指定した時刻に起動

● J-N51には削除不可能な Java™ アプリ「電卓」「3Dダーツ」がお買い上げ時に登録されています。

- この取扱説明書に記載されている Java™ アプリの画面は、実在する Java™ アプリと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。
- 削除可能な Java™ アプリは、Java™ ライブラリでの操作だけではなく、Java™ 初期化のメモリオールクリア（☞P325）や、オールリセット（☞『基本操作編』）を行っても削除されます。

■ Java™ アプリのしくみ

Java™アプリは、Java™アプリを提供しているウェブの情報画面からダウンロードすることができます。ダウンロードにはウェブ サービス同様の通信料がかかります。(情報画面によっては、別途情報料がかかる場合もあります。)

- 詳細につきましては、「J - スカイガイドブック」をご覧ください。
- J-N51 では、J - フォン携帯電話専用の Java™ アプリのみ利用できます。

■ネットワーク接続型 Java™ アプリについて

Java™ アプリには、J - フォン携帯電話の中だけで動作するものと、利用時にネットワーク（ウェブ）に接続して動作するもの（ネットワーク接続型 Java™ アプリ）とがあります。ネットワーク接続型 Java™ アプリでは、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムで情報を取得することができます。

- ネットワーク接続型 Java™ アプリを利用するときは、接続のたびにウェブ サービスと同様の通信料がかかります。
- ダウンロードする前に、ネットワーク接続型のJava™アプリかどうかを確認することができます。（☞P292）
- ネットワーク接続型Java™アプリを利用するときに、ネットワークに接続するかしないかの確認画面を表示させることができます。（☞P322）

注意

- ウェブ サービスを「OFF」に設定しているとき（☞P4）は、ネットワーク接続型 Java™ アプリが正しく動作しないことがあります。

Java™の基本画面について

Java™ の各機能は、基本画面（Java™ メニュー）から選択して行います。Java™ メニューを表示するには、以下の方法があります。

待受画面で(J)を押す

↓

アニメーション画面

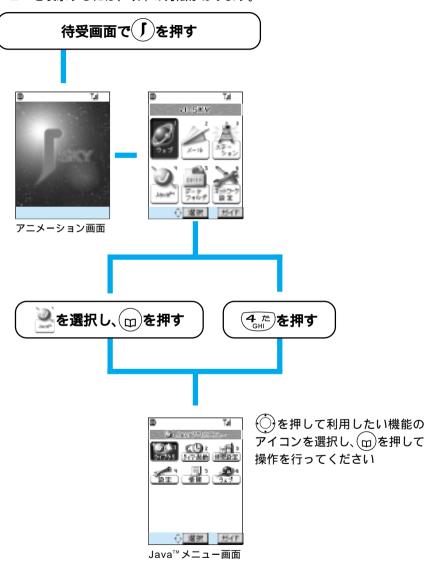
→

↓

を選択し、(📖)を押す　　**(4 た GHI)を押す**

↓

Java™ メニュー画面

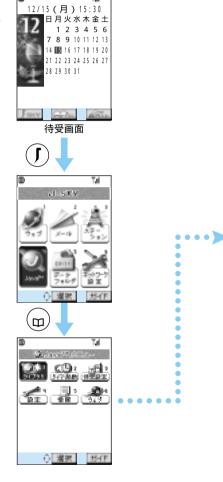
(◎)を押して利用したい機能のアイコンを選択し、(📖)を押して操作を行ってください

- 日付・時刻を設定していないと、Java™ をご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- Java™ を使えないようにするときは、「J - スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）の操作を行います。

Java™ メニュー画面に表示されるアイコン

表示されるアイコン	機能名	機能の内容	参照ページ
	Java™ ライブラリ	ウェブからダウンロードしたJava™アプリを保存しておくことができます。お買い上げ時には2件のJava™アプリが登録されています。	288
	Java™ タイマー起動設定	指定した日時にJava™アプリを起動させるように設定することができます。	300
	Java™ 待受設定	待受画面でJava™アプリを常に起動させるように設定することができます。	308
	Java™ 設定	Java™ のさまざまな設定ができます。	314
	Java™ 情報	Java™ および JBlend®のライセンスに関する説明を確認できます。	—
	ウェブ	ウェブを利用して、Java™ アプリのダウンロードなどを行うことができます。	292

JavaTMのメニューの流れ

JavaTM のメニュー画面を表示させる方法は以下のとおりです。
各メニューを選択するには、◎を押してメニューを選択し📖を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号をダイヤルボタンで押して選択することができます。

JavaTMライブラリ	(1)	P288
JavaTMタイマー起動	(2)	P300
JavaTM待受設定	(3)	P308
JavaTM設定	(4)	P314
JavaTM情報	(5)	
ウェブ	(6)	P292

• 選択した機能によってはクリアを押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、セレクトボタンを押して戻すことができます。

タイマー起動日時設定		P302
繰り返し指定		P303
Java™アプリ選択		P304
動作時間選択		P304
ネットワーク接続		P305

待受設定		P310
Java™アプリ選択		P310
再開時間設定		P311
スリープ時間設定		P311
ネットワーク接続		P312

着信優先設定	(1)	P315
再生音量	(2)	P317
パネル照明設定	(3)	P318
バイブレータ設定	(4)	P320
センター番号設定	(5)	P321
ネットワーク接続確認	(6)	P322
Java™初期化	(7)	P323
メモリ確認	(8)	P327

Java™ロゴ表示	(1)
Java™商標表示	(2)
JBlendロゴ表示	(3)
JBlend商標表示	(4)
著作権表示	(5)

Java™のライセンスに関する情報を表示します。

ウェブのJ-フォンメニュー	P292

Java™ライブラリのはたらき

お買い上げ時から登録されているJava™アプリや、ダウンロードして保存されたJava™アプリを一覧表示して、起動・設定・消去・情報表示の操作を行うことができます。
登録されているJava™アプリの操作については「Java™アプリを利用する」（☞P295）を参照してください。

Java™ライブラリに登録できるJava™アプリは、お買い上げ時に登録されているものを除いて最大100件またはデータフォルダの容量とあわせて最大約7Mバイトです。

Java™ライブラリを表示する

1 **Java™メニュー画面を表示させる**

① 待受画面で(i)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

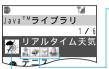
② (◎)を押して[Java]を選択し、(📖)を押す

2 **を選択し、(📖)を押す**

お買い上げ時に登録されているJava™アプリが下に、その上にダウンロードしたJava™アプリが日時の新しいものから順に表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足
- お買い上げ時は、(✓)を長く押してJava™ライブラリを表示することもできます。

Java™ ライブラリに表示されるアイコンの見かた

Java™ ライブラリに表示されるアイコンは次のような意味があります。

それぞれの Java™ アプリを表わすアイコンが表示されます。アイコンをもたない Java™アプリでは が表示されます。

- ：ダウンロードされた Java™ アプリであることを示します。
- ：お買い上げ時に登録されているJava™アプリであることを示します。
- ：ネットワーク接続が可能な Java™ アプリであることを示します。
- ：待受画面で常に起動しているように設定された Java™ アプリであることを示します。「Java™ アプリを待受画面で常に起動させる」（☞P308）
- ：Java™タイマー起動が設定されたJava™アプリであることを示します。「指定した時刻に Java™ アプリを起動する」（☞P300）

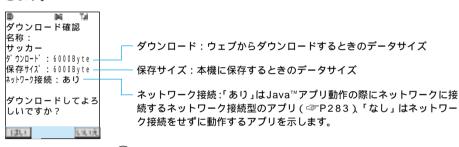
Java™ アプリ

Java™アプリをダウンロードする

Java™アプリをダウンロードする前に

Java™アプリを提供するウェブの情報画面からJava™アプリをダウンロードすることができます。
Java™アプリは最大100件またはデータフォルダの容量とあわせて最大約7Mバイト（お買い上げ時に登録されているJava™アプリを含まず）までダウンロードできます。

ダウンロード確認画面

Java™アプリをダウンロードする前に、名称やサイズなどの情報を確認することができます。

情報を確認したあと ⒥ を押すと、ダウンロードが開始されます。

ダウンロードする

1　Java™メニュー画面を表示させる

① 待受画面で ⒥ を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② ◎ を押して [Java] を選択し、📖 を押す

2　◎ を押して [ウェブ] を選択し、📖 を押す

ウェブのJ-フォンメニューが表示されます。

- ウェブ サービスを「OFF」に設定しているときには、ウェブのJ-フォンメニューは表示できません。その場合は警告音とメッセージでお知らせします。
「J-スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）

3 Java™アプリを提供しているウェブの情報画面を表示する

Downloadサイト
へようこそ！
GAME1
GAME2
GAME3

4 ◯を押してダウンロードしたい Java™ アプリを選択し、📖を押す

ダウンロード確認画面が表示されます。

ダウンロード確認
名称：
サッカー
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ：6000Byte
保存ｻｲｽﾞ：6000Byte
ﾈｯﾄﾜｰｸ接続：あり
ダウンロードしてよろしいですか？

- 一時停止中の Java™ アプリがあるときは、その Java™ アプリを終了するかどうかを確認する画面が表示されます。ʃを押すと一時停止中のJava™アプリが終了してダウンロードを続けることができ、✎を押すと操作 3 の画面に戻ります。
- すでに登録されているJava™アプリのバージョンアップ版をダウンロードしようとした場合は、メッセージでお知らせします。ダウンロード完了後はすでに登録されているものに上書きされます。
- ダウンロードが失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

ダウンロードできない場合とは

以下のような場合は、警告音とメッセージでお知らせし、ダウンロードできません。

- ダウンロードしようとしたファイルが正しくない場合
- ダウンロードしようとした Java™ アプリのサイズが大きすぎる場合
- 同じ Java™ アプリがすでに登録されている場合
- 保存できない Java™ アプリの場合
- Java™ を「OFF」に設定している場合（☞P4）
- 登録件数がオーバーしてしまう場合
- メモリが不足している場合

5 Ⓙを押す

Java™ アプリのダウンロードが開始されます。
ダウンロードが終了すると、メッセージが表示されます。

ダウンロードが正常に終了しました
OK

- ダウンロード中にダウンロードを中止したいときは、Ⓒ（クリア）を押すとダウンロード確認画面に戻ります。
- ユーザー認証が必要なJava™アプリの場合は、右のような画面が表示されますので、以下の操作でユーザー認証を行うと、ダウンロードが開始されます。

① パスワードの入力欄を選択し、Ⓜを押す
② その情報画面に登録しているパスワードを入力し、Ⓜを押す
③「OK」を選択し、Ⓜを押す
情報画面によっては、表示されるユーザー認証画面の内容や形式は異なります。

- 電池容量が少ないときには「電池の残量が少ないためダウンロードが正常に終了できない可能性があります　よろしいですか?」というメッセージが表示されることがあります。Ⓙを押すとダウンロードを開始できますが、正常に終了できない場合がありますのでⓂを押してダウンロードを中止し、充電してからもう一度行うことをおすすめします。

6 ⓂまたはⒸ（クリア）を押す

ダウンロードしたJava™ アプリの保存が開始されます。
保存が終了すると、メッセージが表示されます。

7 ⓂまたはⒸ（クリア）を押す

操作 3 の画面に戻ります。

- 保存できなかったときは、メッセージでお知らせします。

Java™アプリを利用する

Java™アプリを起動する

1 **Java™メニュー画面を表示させる**

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (◯)を押してを選択し、(📖)を押す

2 **を選択し、(📖)を押す**

補足
- お買い上げ時は、(✓)を長く押してJava™ライブラリを表示することもできます。

3 **(◯)を押して起動したいJava™アプリを選択し、(📖)を押す**

起動中画面が表示されたあと、Java™アプリが起動します。

補足
- 起動中画面が表示されているときに(クリア)を押すと操作2の画面に戻り、(PWR HLD)を押すと待受画面に戻ります。
- ネットワークに接続するJava™アプリを起動すると「Java™実行中のネットワーク接続を許可しますか？」というメッセージが表示される場合があります。許可するときは(ʃ)を、許可しないときは(✎)を押します。このメッセージを表示させずに自動的にネットワークへ接続するように設定することもできます。(☞P322)

- セレクトボタンで対応するディスプレイの最下段の選択肢(☞『基本操作編』)は、Java™アプリ動作中は半角6文字まで表示されます。半角6文字を超える選択肢は7文字目以降がカットされて表示されます。

Java™アプリ動作中のマルチコントローラーの操作

Java™アプリによっては動作中に(◯)を上下左右だけでなく、右上、右下、左上、左下も加えた8方向に操作できるものがあります。

Java™アプリを一時停止／終了する

例：Java™アプリを終了する

1 Java™アプリ動作中の画面で PWR HLD を押す

- 待受設定（☞P308）により起動しているJava™アプリは、PWR HLD を押すと一時停止します。
- Java™タイマー起動設定（☞P300）により起動しているJava™アプリは、PWR HLD を押すと終了します。

2 を押す

Java™アプリが終了中であることを示す画面が表示されます。終了すると待受画面に戻ります。

- 一時停止するときは を押します。一時停止中に電話をかけたり、機能の設定などを行うことができます。
- Java™アプリ動作中の画面に戻るときは を押します。

一時停止中のJava™アプリを再開／終了する

一時停止中のJava™アプリを再開／終了することができます。一時停止中のJava™アプリがあるときは、ディスプレイの上部にが表示されています。

例：一時停止中のJava™アプリを再開する場合

1 待受画面（☞P286）で を押す

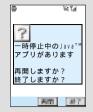
ショートカットの一覧画面が表示されます。

- 待受設定（☞P308）により起動しているJava™アプリの場合は、「Java™アプリ終了」が表示されません。
- 「よく使う機能をショートカットに登録する」（☞『基本操作編』）

2 を押して「Java™アプリ再開」を選択し、 を押す

一時停止中のJava™アプリが再開します。

- 終了するときは、 を押して「Java™アプリ終了」を選択し、 を押します。

- Java™ライブラリを表示して一時停止中のJava™アプリを再開／終了することもできます。
  ①「Java™アプリを起動する」の操作1～2（☞P295）を行う
  ② 再開するときは(📖)を押す
  終了するときは(✍)を押します。

Java™アプリの情報を表示する

Java™ライブラリのサブメニューを利用して、Java™アプリの情報を表示させることができます。

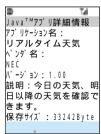
1 「Java™アプリを起動する」の操作1～2（☞P295）を行う

2 (◎)を押して情報を表示させたいJava™アプリを選択し、(ʃ)を押す

サブメニューが表示されます。

3 (◎)を押して「詳細情報」を選択し、(📖)を押す

選択したJava™アプリの情報が表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- (◎)を押すと、詳細情報の続きが表示されます。
- 詳細情報では名称、説明、バージョン、ベンダ名（Java™アプリの提供元）、保存サイズなどが表示されます。

Java™アプリを消去する

ダウンロードしてJava™ライブラリに登録してあるJava™アプリを１件ずつまたはすべて消去します。

例：1件消去する場合

1 **「Java™アプリを起動する」の操作1～2（☞P295）を行う**

（☞P295）

2 **を押して消去したいJava™アプリを選択し、を押す**

サブメニューが表示されます。

- お買い上げ時に登録されているJava™アプリは消去できません。

3 **を押して「消去」を選択し、を押す**

4 **を押す**

消去の完了をお知らせするメッセージが表示され、Java™ライブラリ画面に戻ります。
待受画面に戻るときはを押します。

2 Java™アプリ

- 消去しようとするJava™アプリの中にJava™待受設定（☞P308）、Java™タイマー起動設定（☞P300）の一方または両方が設定されている場合は、それぞれ警告音とメッセージで消去ができないことをお知らせし、Java™ライブラリ画面に戻ります。
- すべて消去する場合は、どのアプリを選択しても行うことができます。
- すべて消去する場合は、（ボタン）を押し、操作用暗証番号（4桁）を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）

指定した時刻にJava™アプリを起動する(Java™タイマー起動設定)

選択したJava™アプリを指定した日時に起動させることができます。また、Java™アプリの動作時間を指定できます。

＜Java™タイマー起動設定画面と設定する項目の例＞

日時設定：
Java™アプリをタイマー起動させる日時を設定します。

繰り返し指定：
毎週同じ曜日にタイマー起動させるように設定します。
初期設定：繰り返しなし

Java™アプリ選択：
起動させるJava™アプリを選択します。

動作時間：
起動したJava™アプリが動作する時間を設定します。
初期設定：2分間

ネットワーク接続：
Java™タイマー起動に設定するJava™アプリがネットワーク接続できる場合、タイマー起動時にネットワーク接続をするかどうかを設定します。ネットワーク接続できないJava™アプリを選択しているときは、この項目は表示されません。
初期設定：ネットワーク接続する

タイマー起動を設定する

1 **Java™メニュー画面を表示させる**

① 待受画面で(♪)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (◎)を押して［Java™］を選択し、(📖)を押す

2 **(◎)を押して［タイマー起動］を選択し、(📖)を押す**

スケジュールの登録件数確認画面が表示されます。

3 ◯を押す

カレンダーが表示され、現在の日付が選択されます。

- スケジュールまたはJava™タイマー起動が登録されている日付は緑色で表示されます。
- スケジュール／Java™タイマー起動／めざましがすでに１００件登録されているときは、新規が表示されず、Java™タイマー起動を登録することができません。「タイマー起動設定を確認／変更／消去する」（☞P306）
- カレンダーは待受画面で◯（メニュー）を長く押すことでも表示できます。

4 ◯を押す

種別選択画面が表示されます。

5 ◯を押して「Java™タイマー起動」を選択し、◯を押す

Java™タイマー起動設定画面が表示されます。

- 「スケジュール」や「めざまし」を選択すると、スケジュール設定（☞『基本操作編』）の操作を行うことができます。

6 項目を設定する

- 日時を設定するとき：
  「起動日時を設定する」（☞P302）
- 繰り返しを設定するとき：
  「繰り返しを設定する」（☞P303）
- 起動するJava™アプリを選択するとき：
  「Java™アプリを選択する」（☞P304）
- 動作時間を設定するとき：
  「動作時間を設定する」（☞P304）
- ネットワーク接続を設定するとき：
  「ネットワーク接続を設定する」（☞P305）

- 起動日時と起動するJava™アプリを設定しないと登録が表示されず、登録できません。

2 Java™アプリ

7 (✍)を押す

8 (ʃ)を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作3の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 登録を中止するときは(✍)を押します。

起動日時を設定する

タイマー起動する日時を設定します。

1 JavaTMタイマー起動設定画面で(日時設定)が表示されている行を選択し、(📖)を押す

2 日時を入力する

- 年月日は西暦、時刻は24時間制で入力してください。
- 入力を間違えたときは、(◯)を押してカーソルを訂正したい数字の上に移動し、もう一度入力し直してください。

3 (📖)を押す

日時が設定され、JavaTMタイマー起動設定画面に戻ります。

- 同一日時にスケジュール、めざましまたはJavaTMタイマー起動設定が登録されている場合は、警告音とメッセージでお知らせし、JavaTMタイマー起動設定は登録できません。また、同時に複数のJavaTMアプリを設定できません。

繰り返しを設定する

選択したJava™アプリを、毎週指定した曜日の同時刻に起動させることができます。

例：繰り返し指定をする場合

1 **Java™タイマー起動設定画面で◎を押して（繰り返し指定）が表示されている行を選択し、📖を押す**

2 **◎を押して「毎週（曜日指定）」を選択し、📖を押す**

毎週の曜日指定
日曜日　設定なし
月曜日　設定なし
火曜日　設定なし
水曜日　設定なし
木曜日　設定なし
金曜日　設定なし
土曜日　設定なし

- 繰り返し指定をしないときは「繰り返しなし」を選択します。📖を押すと、Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

3 **◎を押して繰り返しを設定したい曜日を選択し、♪を押す**

- 繰り返し指定を解除するときは✎を押します。

4 **📖を押す**

繰り返し指定が設定され、Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

- 同一日時にスケジュール、めざましまたはJava™タイマー起動設定が登録されている場合は、警告音とメッセージでお知らせし、Java™タイマー起動設定は登録できません。また、同時に複数のJava™アプリを設定できません。

Java™アプリを選択する

タイマー起動させるJava™アプリを選択します。

1 **Java™タイマー起動設定画面でを押して（Java™アプリ一覧）が表示されている行を選択し、を押す**

2 **を押して設定したいJava™アプリを選択し、を押す**

Java™アプリが設定され、Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

動作時間を設定する

Java™アプリが動作する時間を設定します。2分から5分までの1分きざみで設定できます。

1 **Java™タイマー起動設定画面でを押して（動作時間）が表示されている行を選択し、を押す**

2 **を押して設定したい動作時間を選択し、を押す**

動作時間が設定され、Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

- 動作時間を設定しないときは、「2分」になります。

ネットワーク接続を設定する

タイマー起動設定するJava™アプリがネットワーク接続型の場合、ネットワーク接続するかどうかを設定することができます。

例：「しない」に設定する場合

1 Java™タイマー起動設定画面で◎を押して（ネットワーク接続）が表示されている行を選択し、📖を押す

- ネットワーク接続できないJava™アプリが設定されているときは、Java™タイマー起動設定画面で（ネットワーク接続）の行は表示されず、設定できません。

2 ✉を押す

ネットワーク接続が「しない」に設定され、Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

- ネットワーク接続を「する」にするときは♪を押します。
- ネットワーク接続を設定しないときは、「する」になります。

タイマー起動設定時刻になると

指定された時刻になるとJava™アプリが起動し、指定された時間動作したあと、自動的に終了します。
繰り返し設定をしている場合には、毎週設定された曜日の時刻になると起動します。

●タイマー起動したJava™アプリを強制的に終了させるには

PWR HLDを押すか、J-N51を折り畳むと終了します。

- ネットワーク自動調整が完了していない場合は、ネットワーク接続が「する」になっていても、ネットワーク接続は行いません。「ネットワーク自動調整について」（☞P2）

- 指定された時刻になっても、ご使用状態によってはJava™アプリが起動しない場合があります。発信中、着信中、通話中またはJ-スカイ サービスをご利用中の場合は起動しません。その場合、操作終了後に起動します。
- イメージウィンドウには、指定した時刻になると以下の画面が表示され、Java™アプリの起動をお知らせします。

タイマー起動設定を確認／変更／消去する

例：確認する場合

1 **「タイマー起動を設定する」の操作1～3（☞P300）を行う**

2 **◎を押して確認したい日を選択し、📖を押す**

- 操作2を行ったあと◎を押すと、前後の日付のスケジュールを確認することができます。

3 **◎を押して確認したい時刻を選択し、📖を押す**

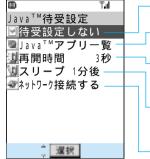
設定内容が表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- 操作3を行ったあと◎を押すと、前後の時刻の設定内容を表示させることができます。
- 設定を消去するときには以下の操作を行います。
  ① 操作2の画面で∫を押す
  確認画面が表示されます。
  ② ∫を押す
  消去をお知らせするメッセージが表示され、操作2の画面に戻ります。
  消去を中止するときは✍を押します。
- 内容を変更するときは、操作3を行ったあと📖を押し、「タイマー起動を設定する」の操作6（☞P301）以降を参照してください。

- スケジュール／めざまし／Java™タイマー起動設定をまとめて消去するときには以下の操作を行います。
  ① 操作 1 の画面で(ʃ)を押す
  サブメニューが表示されます。
  「選択日全消去」：選択した日の各設定をすべて消去します。
  「選択日より前消去」：選択した日より前の各設定をすべて消去します。
  「全消去」：各設定をすべて消去します。
  「選択日全消去」あるいは「選択日より前消去」するときには、この操作の前に操作 1 の画面で(◯)を押して指定したい日を選択しておきます。
  ② (◯)を押して消去方法を選択し、(📖)を押す
  確認画面が表示されます。
  ③ (ʃ)を押す
  消去をお知らせするメッセージが表示され、操作 1 の画面に戻ります。
  消去を中止するときは(✎)を押します。
  「選択日全消去」で Java™ タイマー起動設定を消去する場合、選択日に繰り返し指定をした Java™ タイマー起動設定が含まれていると、選択日以外の設定内容も消去されます。
  「スケジュールの登録内容を消去する」（☞『基本操作編』）もあわせて参照してください。

Java™アプリを待受画面で常に起動させる(Java™待受設定)

待受画面でJava™アプリを常に起動させておくように設定することができます。
待受設定できるJava™アプリは、1件だけです。

< Java™待受設定画面と設定する項目の例>

待受設定：
待受設定をするかどうかを設定します。初期設定：しない

Java™アプリ選択：
起動させるJava™アプリを選択します。

再開時間設定：
待受画面を表示してから、待受設定するJava™アプリが自動的に起動するまでの時間を設定します。初期設定：3秒

スリープ時間設定：
Java™アプリを最後に操作してからスリープするまでの時間を設定します。初期設定：1分後

ネットワーク接続：
待受設定するJava™アプリがネットワーク接続できる場合、ネットワーク接続をするかどうかを設定します。ネットワーク接続できないJava™アプリを選択しているときは、この項目は表示されません。初期設定：する

Java™待受を設定する

1 Java™メニュー画面を表示させる

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (○)を押して[Java]を選択し、(📖)を押す

2 (○)を押して[待受設定]を選択し、(📖)を押す

Java™待受設定画面が表示されます。

2 Java™アプリ

3 項目を設定する

- 待受設定をするかどうかを設定する（☞P310）
- 待受画面で起動させるJava™アプリを選択する（☞P310）
- Java™アプリが自動的に起動するまでの時間を設定する（☞P311）
- Java™アプリがスリープするまでの時間を設定する（☞P311）
- ネットワーク接続をするかどうかを設定する（☞P312）

- 起動させるJava™アプリが設定されていないときは 登録 が表示されず、待受設定を登録することができません。

4 (✍)を押す

- 待受設定されているJava™アプリが一時停止中のときは、そのJava™アプリを終了してJava™待受設定をするかどうかを確認する画面が表示されます。

5 (ʃ)を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、Java™メニュー画面が表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 登録を中止するときは(✍)を押します。

- Java™ライブラリからJava™待受を設定することもできます。
  ①「Java™ライブラリを表示する」の操作1～2（☞P288）を行う
  ②(○)を押して待受設定で起動させるJava™アプリを選択し、(ʃ)を押す
  サブメニューが表示されます。待受設定できないJava™アプリを選択した場合は、サブメニューに「Java™待受設定」は表示されません。
  ③「Java™待受設定」を選択し、(📖)を押す
  Java™待受設定画面が表示されます。Java™アプリはすでに選択されています。
  ④「Java™待受を設定する」の操作3～5（☞上記）を行う

2 Java™アプリ

Java™アプリを待受設定する

Java™アプリを待受設定するかどうかを設定します。お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

例：「する」に設定する場合

1 Java™待受設定画面で（待受設定）が表示されている行を選択し、を押す

2 を押す

待受設定が「する」に設定され、Java™待受設定画面に戻ります。

- 待受設定を「しない」にするときはを押します。

- 待受設定されているJava™アプリを終了させるには、この操作で「しない」に設定してください。この設定以外でJava™アプリを終了させても、再び自動的に起動します。

Java™アプリを選択する

待受設定するJava™アプリを選択します。

1 Java™待受設定画面でを押して（Java™アプリ一覧）が表示されている行を選択し、を押す

- 待受設定できないJava™アプリは表示されません。

2 を押して起動させるJava™アプリを選択し、を押す

Java™アプリが設定され、Java™待受設定画面に戻ります。

再開時間を設定する

Java™ アプリが自動的に起動するまでの時間を設定します。1 秒から 10 秒までの 4 段階で設定できます。お買い上げ時は、「3 秒」に設定されています。

例：「10秒」に設定する場合

1 Java™ 待受設定画面で◎を押して（再開時間設定）が表示されている行を選択し、📖を押す

2 ◎を押して「10 秒」を選択し、📖を押す

自動的に起動するまでの時間が「10秒」に設定され、Java™ 待受設定画面に戻ります。

スリープ時間を設定する

待受設定したJava™ アプリがスリープするまでの時間を設定します。1分から5分までの 6 段階で設定できます。お買い上げ時は、「1 分後」に設定されています。

例：「1分30秒後」に設定する場合

1 Java™ 待受設定画面で◎を押して（スリープ）が表示されている行を選択し、📖を押す

2 ◎を押して「1 分 30 秒後」を選択し、📖を押す

スリープするまでの時間が「1 分 30 秒後」に設定され、Java™ 待受設定画面に戻ります。

ネットワーク接続を設定する

待受設定するJava™アプリがネットワーク接続型の場合、ネットワーク接続するかどうかを設定することができます。お買い上げ時は、「する」に設定されています。

例：「しない」に設定する場合

1 Java™待受設定画面で◯を押して（ネットワーク接続）が表示されている行を選択し、📖を押す

- ネットワーク接続できないJava™アプリが設定されているときは、Java™待受設定画面で（ネットワーク接続）の行は表示されず、設定できません。

2 ✉を押す

ネットワーク接続が「しない」に設定され、Java™待受設定画面に戻ります。

- ネットワーク接続を「する」にするときは∫を押します。

- ネットワーク自動調整が完了していない場合は、ネットワーク接続が「する」になっていても、ネットワーク接続は行いません。「ネットワーク自動調整について」（☞P2）

Java™設定

Java™設定の機能一覧

Java™ アプリを利用するときに、さまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は以下のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2">Java™ 設定の各機能</th><th>内容</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td colspan="2">着信優先設定</td><td>Java™ アプリ動作中に着信を通知するか、着信を優先するかを設定する</td><td>315</td></tr>
<tr><td colspan="2">再生音量</td><td>Java™ アプリ動作中の音量を設定する</td><td>317</td></tr>
<tr><td rowspan="2">パネル照明設定</td><td>照明設定</td><td>Java™ アプリ動作中のディスプレイ照明を点灯させるかどうかを設定する</td><td>318</td></tr>
<tr><td>点滅設定</td><td>Java™ アプリ動作中のディスプレイ照明を点滅させるかどうかを設定する</td><td>319</td></tr>
<tr><td colspan="2">バイブレータ設定</td><td>Java™ アプリ動作中のバイブレータを動作させるかどうかを設定する</td><td>320</td></tr>
<tr><td colspan="2">センター番号設定</td><td>センター番号を設定する</td><td>321</td></tr>
<tr><td colspan="2">ネットワーク接続確認</td><td>Java™ アプリ起動時に自動的にネットワーク接続するか、ネットワーク接続をしないか、起動ごとに接続確認画面を表示するかを設定する</td><td>322</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Java™ 初期化</td><td>設定リセット</td><td>お買い上げ時の設定に戻す</td><td>323</td></tr>
<tr><td>メモリオールクリア</td><td>ダウンロードした Java™ アプリをすべて消去する</td><td>325</td></tr>
<tr><td colspan="2">メモリ確認</td><td>Java™ アプリ用メモリの使用状況を表示する</td><td>327</td></tr>
</table>

Java™アプリ動作中の着信方法を設定する(着信優先設定)

Java™アプリ動作中に電話がかかってきたときなどに、Java™アプリを一時停止せずに通知だけするか、着信を優先してJava™アプリを一時停止するかを選択することができます。お買い上げ時は、「着信優先」に設定されています。

例：「着信通知」に設定する場合

1 メニューから「着信優先設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② ◎を押して[アイコン]を選択し、(□)を押す

③ ◎を押して[設定]を選択し、(□)を押す

④「1着信優先設定」を選択し、(□)を押す

2 (□)を押す

3 ◎を押して「着信通知」を選択し、(□)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作 1 の画面に戻ります。

待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足

- 着信を優先するときは「着信優先」を選択し、(□)を押します。

3

Java™設定

Java™アプリ動作中に着信があったり、アラーム設定時刻になったときは

「着信優先設定」での設定により、Java™アプリの動作中に着信などがあった場合の表示は以下のようになります。待受設定されているJava™アプリは「着信優先設定」の設定に関わらず「着信通知」の動作になります。

●「着信優先」に設定しているとき

Java™アプリの動作が一時停止されます。電話を受けたり、着信したメール／ウェブ／ステーションのメッセージや情報を見たり、スケジュール／めざましのお知らせを確認したりできます。

また、Java™タイマー起動設定されているJava™アプリは、「着信優先」に設定されているときに着信があったり、アラーム設定時刻になると終了します。

●「着信通知」に設定しているとき

Java™アプリは動作を継続し、着信（電話番号もしくは名前）やアラーム設定時刻になったことをお知らせします。

電話がかかってきたときは(☎)を押してそのまま電話を受けることもできます。

(☎PWR HLD)を押すと、Java™アプリを一時停止または終了して着信応答、応答保留、着信転送などの操作をすることができます。

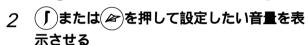
- Java™アプリが待受設定されている状態でJ-N51を折り畳んでいる場合、電話がかかってきたときに▲／▼を2回押すと電話を受けることができます。▲／▼を1回押しただけではJava™アプリが一時停止するのみで、電話を受けることはできませんのでご注意ください。

- 一時停止中のJava™アプリを再開させる方法については「一時停止中のJava™アプリを再開／終了する」（☞P296）を参照してください。

Java™アプリ動作中の音量を調節する(再生音量)

Java™ アプリ動作中の音量を 6 段階に調節したり、サイレント（無音）にすることができます。お買い上げ時は、「レベル 4」に設定されています。

1　メニューから「再生音量」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (◎)を押して を選択し、(▢)を押す

③ (◎)を押して を選択し、(▢)を押す

④ (◎)を押して「2再生音量」を選択し、(▢)を押す

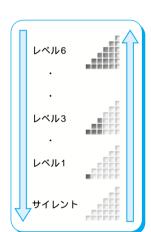
2　(ʃ)または(✐)を押して設定したい音量を表示させる

補足

- 音量を大きくするときは(✐)を、小さくするときは(ʃ)を押します。

3　(▢)を押す

変更の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作 1 の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足

- マナーモード設定時（☞『基本操作編』）には、Java™ アプリ動作中の音はマナーモード設定の通常着信で設定した音量で鳴ります。ただし、マナーモード設定をしているときに、通常着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているとき（☞『基本操作編』）は最小（レベル 1）で鳴ります。

Java™アプリ動作中のディスプレイ照明を設定する(パネル照明設定)

Java™ アプリ動作中のディスプレイ照明の点灯方法を設定することができます。

照明 ON ／ OFF を設定する

Java™アプリ動作中にディスプレイ照明を点灯するかしないかを設定することができます。お買い上げ時は、「通常動作」(ボタン操作に連動)に設定されています。

通常動作	Java™ アプリ動作中は、ボタンを押すと点灯します。
常時 ON	Java™ アプリ動作中は、常に点灯します。
常時 OFF	Java™ アプリ動作中は、ボタンを押しても点灯しません。

例:「常時ON」に設定する場合

1 メニューから「パネル照明設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② ◎を押して[アイコン]を選択し、(□)を押す
③ ◎を押して[設定]を選択し、(□)を押す
④ ◎を押して「3パネル照明設定」を選択し、(□)を押す

2 「照明設定」を選択し、(□)を押す

3 ◎を押して「常時 ON」を選択し、(□)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作 1 の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(☎PWR HLD)を押します。

- 「常時 OFF」に設定するときは◎を押して「常時 OFF」を選択し、(□)を押します。
- 「通常動作」に設定するときは◎を押して「通常動作」を選択し、(□)を押します。

点滅動作を設定する

あらかじめJava™アプリに組み込まれているディスプレイ照明の点滅動作を有効にするかしないかを設定することができます。お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

例：「OFF」に設定する場合

1 メニューから「パネル照明設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② ◎を押してを選択し、(📖)を押す

③ ◎を押して(設定)を選択し、(📖)を押す

④ ◎を押して「3パネル照明設定」を選択し、(📖)を押す

2 ◎を押して「点滅設定」を選択し、(📖)を押す

3 (✍)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作 1 の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足

- 「ON」に設定するときは(ʃ)を押します。

3 Java™設定

Java™アプリ動作中のバイブレータの動作方法を設定する(バイブレータ設定)

あらかじめJava™アプリに組み込まれているバイブレータの動作を有効にするかしないか、通常の Java™ アプリのバイブレータに加えて SMAF ファイルに設定されているバイブレータの動作を有効にするかを設定することができます。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

例：「ON」に設定する場合

1 メニューから「バイブレータ設定」を呼び出す

現在の設定が反転表示されます。

① 待受画面で(ｉ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (◎)を押して(Java)を選択し、(□)を押す

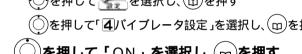
③ (◎)を押して(設定)を選択し、(□)を押す

④ (◎)を押して「4バイブレータ設定」を選択し、(□)を押す

バイブレータ設定
ＯＮ
ＯＦＦ
ＳＭＡＦ連動

2 (◎)を押して「ON」を選択し、(□)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足

- 「OFF」に設定するときは(◎)を押して「OFF」を選択し、(□)を押します。
- 「SMAF 連動」に設定するときは(◎)を押して「SMAF 連動」を選択し、(□)を押します。

注意

- バイブレータ設定を「ON」または「SMAF 連動」にすると、Java™ アプリが動作している場合は、充電中でもバイブレータが振動することがあります。

補足

- マナーモード（☞『基本操作編』）設定中でも、Java™バイブレータ設定が優先されます。ただし、マナーモード設定で通常着信のバイブレータが「OFF」になっているときは振動しません。

センター番号を変更する(センター番号設定)

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、Java™ アプリのダウンロードができなくなります。また、Java™ライブラリに保存されているJava™アプリも利用できなくなることがあります。お買い上げ時は、「＊7263000」に設定されています。

1 メニューから「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② ◎を押してを選択し、(📖)を押す
③ ◎を押してを選択し、(📖)を押す
④ ◎を押して「5センター番号設定」を選択し、(📖)を押す

2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 ④の画面に戻ります。

3 (📖)を押す

現在設定されているセンター番号が表示されます。

- お買い上げ時の設定に戻すときは(ʃ)を押します。

4 新しいセンター番号（最大 19 桁）を入力し、(📖)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作 2 の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

ネットワーク接続時に確認するかどうかを設定する(ネットワーク接続確認)

ネットワーク接続型のJava™アプリを利用するときに自動的にネットワークに接続するか、ネットワーク接続しないか、起動するたびに接続確認画面を表示させるかを選択することができます。お買い上げ時は、「起動毎に確認する」に設定されています。ここでの設定は、Java™待受設定(☞P308)とJava™タイマー起動設定(☞P300)では有効ではありません。それぞれの設定にしたがって、確認画面を表示させずにネットワーク接続をする／しないの動作をします。

例：「接続を許可する」に設定する場合

1 メニューから「ネットワーク接続確認」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(ｉ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (◯)を押して[Java]を選択し、(📖)を押す

③ (◯)を押してを選択し、(📖)を押す

④ (◯)を押して「6ネットワーク接続確認」を選択し、(📖)を押す

2 (📖)を押す

3 (◯)を押して「接続を許可する」を選択し、(📖)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作1の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足

- ネットワークに接続しないようにするときは「接続を許可しない」を選択し、(📖)を押します。
- 起動時に確認画面を表示させるときは「起動毎に確認する」を選択し、(📖)を押します。

注意

- ネットワーク自動調整が完了していない場合はネットワーク接続は行いません。
「ネットワーク自動調整について」(☞P2)

Java™の各機能の設定内容を初期化する（Java™初期化）

Java™ の各機能の設定をお買い上げ時の初期設定に戻したり、ダウンロードしたJava™ アプリをすべて消去したりすることができます。

Java™の設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

1 メニューから「Java™ 初期化」を呼び出す

① 待受画面で(J)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② ◎を押して を選択し、(□)を押す

③ ◎を押して を選択し、(□)を押す

④ ◎を押して「7Java™ 初期化」を選択し、(□)を押す

機能名				初期状態
Java™	Java™ ライブラリ			未登録　※１※２※３
	待受設定	待受設定		しない
		Java™ アプリ選択		未選択
		再開時間設定		３秒
		スリープ時間設定		１分後
		ネットワーク接続		する
	Java™ 設定	着信優先設定		着信優先
		再生音量		レベル４
		パネル照明設定	照明設定	通常動作
			点滅設定	ON
		バイブレータ設定		OFF
		センター番号設定		＊7263000
		ネットワーク接続確認		起動毎に確認する

※１：ダウンロードされたJava™ アプリのみ削除され、あらかじめ登録されているJava™ アプリは削除されません。

※２：設定リセットではJava™ ライブラリは初期化されません。

※３：あらかじめ登録されているJava™ アプリはオールリセット（☞『基本操作編』）をするとお買い上げ時の状態に戻ります。

□の項目はメモリオールクリアで初期化されます。それ以外の項目は設定リセットで初期化されます。

3 Java™設定

2 「1設定リセット」を選択し、(本)を押す

3 (本)を押す

4 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。
- 一時停止中の Java™ アプリがあるときは警告音とメッセージでお知らせします。一時停止中のJava™アプリを終了させてから再度操作してください。「一時停止中の Java™ アプリを再開／終了する」（☞P296）「Java™ アプリを待受設定する」（☞P310）

5 (ʃ)を押す

リセットの完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、操作 2 の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- リセットを中止するときは(✎)を押します。

- オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、Java™ を含む各機能の設定や登録内容がお買い上げ時の状態に戻りますのでご注意ください。

ダウンロードしたJava™アプリをすべて消去する（メモリオールクリア）

1 メニューから「Java™初期化」を呼び出す

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② (◎)を押して[アイコン]を選択し、(📖)を押す
③ (◎)を押して[設定]を選択し、(📖)を押す
④ (◎)を押して「7Java™初期化」を選択し、(📖)を押す

2 (◎)を押して「2メモリオールクリア」を選択し、(📖)を押す

3 (📖)を押す

メモリオールクリア

暗証番号を入力してください

――――

- Java™待受設定（☞P308）、Java™タイマー起動設定（☞P300）の一方または両方が設定されている場合は、それぞれ警告音とメッセージで消去ができないことをお知らせします。

4 操作用暗証番号（4桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせします。
- 一時停止中のJava™アプリがあるときは警告音とメッセージでお知らせします。一時停止中のJava™アプリを終了させてから再度操作してください。「一時停止中のJava™アプリを再開／終了する」（☞P296）「Java™アプリを待受設定する」（☞P310）

5 を押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されたあと、
操作 2 の画面に戻ります。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

補足

- 消去を中止するときは（クリア）を押します。

メモリ残量を確認する（メモリ確認）

Java™アプリ用メモリの使用状況を表示させることができます。
Java™アプリは最大100件またはデータフォルダの容量とあわせて最大約7Mバイト（お買い上げ時に登録されているJava™アプリを含まず）まで登録できます。

1 メニューから「メモリ確認」を呼び出す

メモリの使用状況が表示されます。

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② ◎を押してを選択し、(📖)を押す

③ ◎を押してを選択し、(📖)を押す

④ ◎を押して「8メモリ残容量」を選択し、(📖)を押す

メモリ確認	
Java™ライブラリ	20%
データフォルダ	60%
ピクチャー	10%
メロディ	10%
アニメーション	10%
ムービー	10%
etc	10%
その他	10%

待受画面に戻るときは(☎PWR HLD)を押します。

補足
- お買い上げ時に登録されているJava™アプリは、表示内容に含まれません。

補足
- 「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）

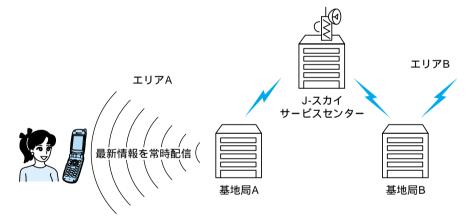
ステーション サービス

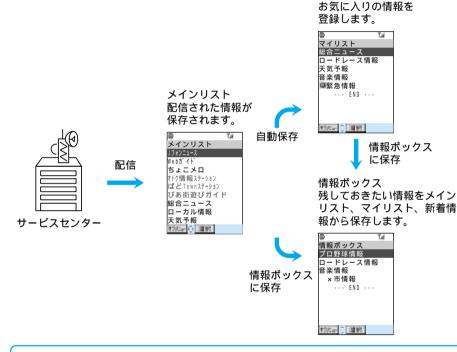
お使いになる前に

ステーション サービスでできること

ステーション サービスとは、これまでのようなリクエスト・アクセス型の情報サービスと異なり、最寄の基地局（弊社アンテナ）から配信される情報をお手元のＪ-フォン携帯電話が自動的に受信するサービスです。
また、入手した情報に表示される電話番号、Ｅメールアドレス、URLを含む項目を選択すると、そこから電話をかけたり、メールを送ったり、インターネットのホームページにアクセスすることができます。
さらに、位置情報を取得することにより今ご自分がいるエリアを表示させたり、そのエリアによりマッチした情報をリクエストすることができます。

※ 情報には有料情報と無料情報があり、有料情報をご覧になるにはあらかじめお申し込みが必要となります。
※ ステーション サービスをご利用になるには、ステーション サービスに対応したＪ-フォン携帯電話が必要になります。

注意

- この取扱説明書に記載されているステーション サービスの情報画面は、実際の表示と異なることがあります。表示の目安としてご利用ください。
- ステーション サービスをご利用の場合は、連続待受時間が短くなります。

J-スカイサービスセンター（以下、サービスセンターと表記します）から配信された情報は、メインリストに一時的に保存されます。また、お気に入りのタイトルはマイリストに登録しておくと、簡単な操作で表示できます。メインリスト、マイリストの情報は自動的に更新されるため、残しておきたい情報は情報ボックスに保存してください。（☞P360）
マイリストに登録したタイトルで新しい情報が配信されると、アニメーション画面が表示され、着信音が鳴ります。未読の情報は、新着情報で確認することができます。（☞P349）

メインリストの更新

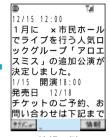
メインリストは、以下の条件で更新されます。

- J-N51の電源を入れたとき
- 手動で情報を更新したとき（☞P344）
- タイトルをマイリストに登録（☞P348）している場合は、タイトルごとに決められている更新時刻になったとき
- 移動して、別のエリアの情報を受信できるようになったとき
- 指定した更新時間ごと（☞P378）

情報の種類

■ メインリスト

サービスセンターから受信したすべての情報が一時的に保存されます。

- メインリストでは、情報はジャンルとタイトルで分類されて表示されます。
- 保存できる情報は最大 63 タイトルまでで、タイトルごとに最新の 1 件だけです。

ジャンル一覧の例

タイトル一覧の例

情報の例

■ マイリスト

マイリストに登録しているタイトルの新着情報を受信したとき、その情報が自動的に保存されます。

- マイリストでは、情報はタイトルで分類されて表示されます。
- 20 タイトルまで登録できます。
- タイトルごとに複数の情報を保存でき、合計最大 100 件まで保存できます（情報の種別によっては、最新の 1 件だけしか保存されないものもあります）。メモリに空きがないときに新しい情報を受信すると、すべての情報のうち一番古い情報が自動的に消去されます。

タイトル一覧の例

情報一覧の例

情報の例

■ 新着情報

マイリストに登録されているタイトルの新着情報を受信したときに、簡単な操作で呼び出すことができます。また、ステーション通知や緊急情報もここで確認できます。

- 新着情報には、マイリストに登録されているタイトルの新着情報のうち、まだ読んでいない情報のみ一覧で表示されます。
- 内容を表示した情報は、新着情報の一覧から削除されます。また、新着情報で確認する前にメインリストやマイリストで内容を表示した情報も、新着情報の一覧から削除されます。

■ 情報ボックス

情報ボックスには、メインリストまたはマイリストから「情報ボックス保存」（☞P360）を行った情報が保存されます。

- 情報ボックスには、情報を最大約 1.4M バイトまで保存できます。
- 情報ボックスに保存した情報は、自分で消去するまで保存されています。

- 情報ボックスに保存した情報は、メール サービスのメッセージやウェブ サービスの情報と保存するメモリを共有しているため、他のサービスのメモリ使用状況によって保存できる情報の件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと%単位で確認することができます。
メモリの空きが 10%を切ったときは、ディスプレイの上部にfullが表示されます。

ステーション サービスの基本画面について

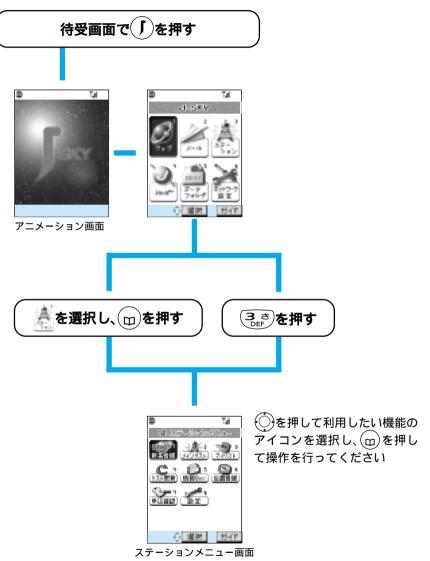
ステーション サービスの各機能は、基本画面（ステーションメニュー）から選択して行います。ステーションメニューを表示するには、以下の方法があります。

待受画面で(J)を押す

アニメーション画面

[ステーション]を選択し、(📖)を押す

(3 DEF さ)を押す

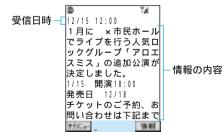
(◎)を押して利用したい機能のアイコンを選択し、(📖)を押して操作を行ってください

ステーションメニュー画面

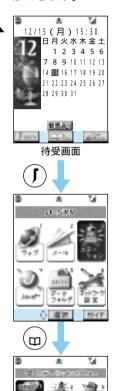
- 日付・時刻の設定をしていないと、ステーション サービスをご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- ステーション サービスを使えないようにするときは、「J - スカイの各サービスを使えないようにする」（☞P4）の操作を行います。

ステーションメニュー画面に表示されるアイコン

表示されるアイコン	機能名	機能の内容	参照ページ
	新着情報	マイリストに登録されているタイトルの新着情報のうち、まだ読んでいない情報を確認することができます。	351
	メインリスト	メインリストを利用して、情報表示やマイリスト登録を行うことができます。	342
	マイリスト	よく利用する情報をマイリストに登録することにより、更新を知ることができ、すぐに読むことができます。	348 353
	リスト更新	メインリストの内容を手動で最新情報に更新します。	344
	情報ボックス	読み直したい情報は保存しておくことができます。	360 361
	位置情報	現在地の情報を取得し、表示させることができます。	372
	申込み内容確認	現在の有料情報の購読申し込みについて確認することができます。	345
	ステーション設定	ステーション サービスのさまざまな設定ができます。	376

情報の表示内容について

受信した情報は以下のように表示されます。

ステーション サービスのメニューの流れ

ステーション サービスのメニュー画面を表示させる方法は以下のとおりです。
各メニューを選択するには、◎を押してメニューを選択し📖を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号をダイヤルボタンで押して選択することができます。

- 選択した機能によっては(クリア)を押すと操作中や設定中の画面を１つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、セレクトボタンを押して戻すことができます。

位置情報表示	(1) P372
更新	(2) P373

情報ナンバー登録	(1) P356
センター番号設定	(2) P377
更新時間設定	(3) P378
ピクチャーセット	(4) P379
情報ボックス全消去	(5) P380
設定リセット	(6) P381

情報表示中の各種操作

情報表示中に登録や保存、設定などの各種操作を行えます。

1　情報を表示する

情報の操作については、〈サブメニューの項目について〉の表中の参照ページをご覧ください。

12/15 12:00
１月に○×市民ホールでライブを行う人気ロックグループ「アロエスミス」の追加公演が決定しました。
1/15　開演18:00
発売日　12/18
チケットのご予約、お問い合わせは下記まで

2　を押す

サブメニューが表示されます。

3　を押して項目を選択し、を押す

〈サブメニューの項目について〉

項　目		概　要	参照ページ
マイリスト登録		お気に入りの情報をマイリストに登録する	348
マイリスト消去※		マイリストからタイトルを消去する	357
マイリスト移動※		マイリストの表示順を変更する	355
情報ボックス保存		大切な情報を情報ボックスに保存する	360
情報ボックス消去		情報ボックスの情報を消去する	362
ライブラリ登録		表示中の情報内の文字をライブラリに登録する	367
文字コピー		表示中の情報内の文字をコピーする	69
画面スクロール設定	行	を押すと、1行ずつ表示が上下に移動するように設定する	22
	ページ	を押すと、ページ単位で表示が上下に移動するように設定する	22
	半ページ	を押すと、ページの半分ずつ表示が上下に移動するように設定する	22

※マイリスト消去、マイリスト移動はタイトル一覧画面でのみ行えます。

メインリスト

メインリストで情報を入手する

ステーション サービスで現在発信されている情報は「メインリスト」からいつでも見ることができます。**また、情報の中には有料情報が含まれる場合があります。有料情報を見るには、別途購読のお申し込みが必要です。**

メインリストの情報を読む

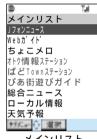
1 ステーションメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(J)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② ( )を押して[ステーション]を選択し、(本)を押す

2 ( )を押して[メインリスト]を選択し、(本)を押す

情報のジャンルが表示されます。

- メインリストに何も保存されていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。リスト更新を行ってください。「最新の情報を受信する」（☞P344）
- 購読を申し込んでいない有料情報はほかのジャンルやタイトルとは異なる文字色で表示されます。

メインリスト

3 ( )を押して読みたいジャンルを選択し、(本)を押す

選択したジャンルに含まれる情報のタイトルが表示されます。

- 選択した情報によっては、情報の内容や「タイトルなし」が表示される場合があります。

4 ◯を押して読みたいタイトルを選択し、📖を押す

選択した情報の内容が表示されます。
情報がすべて表示されないときは、さらに◯を押します。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

12/15 12:00
１月に○×市民ホールでライブを行う人気ロックグループ「アロエスミス」の追加公演が決定しました。
1/15　開演18:00
発売日　12/18
チケットのご予約、お問い合わせは下記まで

- 表示された情報にサウンドが添付されているときは、自動的に演奏されることがあります。演奏を停止させたり、再び演奏させるには、◯を押して（サウンドを示す表示）を選択し、以下の操作を行います。サウンドを選択するとが枠で囲まれます。
  ① 📖を押して、ファイルメニューを表示させる
  ② ◯を押して「BGM 停止」または「BGM 演奏」を選択し、📖を押す
- 情報が表示されているときに✉を押すと、表示中の情報の更新日時、情報ナンバー（☞P356）を確認することができます。

- 購読を申し込んでいない有料情報を表示させることはできません。その場合は、警告音とメッセージでお知らせします。

- 受信した情報をマイリストに登録することができます。「情報をマイリストに登録する」（☞P348）
- 受信した情報を保存することができます。「受信した情報を情報ボックスに保存する」（☞P360）

最新の情報を受信する（リスト更新）

メインリストの内容は、一定の条件で自動的に更新されます。「メインリストの更新」（☞P333）それ以外のときにも、手動でメインリストを更新することができます。

1 ステーションメニュー画面を表示させる

① 待受画面でを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を押してを選択し、を押す

2 を押してを選択し、を押す

3 を押し、メインリストを更新する

「リストを要求中です」というメッセージに続いて、更新の開始をお知らせするメッセージが表示され、待受画面に戻ります。

リスト更新が完了すると、ステーション着信音または通知音が鳴り、アニメーション画面と更新の完了を知らせる画面が表示されます。

- リスト更新中はディスプレイの上部に「」が点滅表示されます。
- リスト更新が完了するまでには、約1～2分かかります。
- 更新に失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

申し込み内容を確認する

有料情報の購読のお申し込みが有効になると、サービスセンターからステーション通知が届けられ、申込み内容確認の表示が自動的に更新されます。申込み内容確認の表示がお申し込みの内容と異なる場合などには、サービスセンターに確認することができます。確認結果はステーション通知として配信されます。

1 ステーションメニュー画面を表示させる

① 待受画面で を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を押して を選択し、 を押す

2 を押して を選択し、 を押す

現在の申し込み内容が表示されます。
有料情報の購読が有効な場合は「有料情報：○」、無効な場合は「有料情報：×」が表示されます。

例：有料情報の購読が無効の場合

3 を押す

右の画面に続いて「申込み内容確認受付けました」と表示され、待受画面に戻ります。しばらくすると申し込み内容の確認結果がステーション通知として送られてきます。
ステーション通知の確認方法については「新しい情報を受信すると」（☞P349）を参照してください。

アニメーション画面

補足

- 一度読んだステーション通知は、自動的に消去されます。
- 申込み内容確認の送信に失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。

マイリスト

情報をマイリストに登録する

マイリストに情報を登録しておくと、更新されるごとに通知され、その情報を簡単に読むことができます。マイリストには情報をジャンルごと、または選択した情報のタイトルを登録することができます。マイリストには最大20件までタイトルを登録することができます。(情報のデータ量によって、マイリストに登録できる件数が異なることがあります。)

例：情報のタイトルを登録する場合

1 「メインリストの情報を読む」の操作 1 ～ 3 (☞P342)を行う

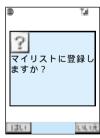
- 情報をジャンルごと登録する場合は、「メインリストの情報を読む」の操作 1 ～ 2 (☞P342) を行います。
- メインリストで情報の内容を表示させているときも、情報のタイトルを登録することができます。

2 ◎を押して登録したい情報のタイトルを選択し、ʃを押す

サブメニューが表示されます。

3 「マイリスト登録」を選択し、📖を押す

- マイリストにすでに 20 件登録されているときやメモリに空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。「マイリストからタイトルを消去する」(☞P357)
- 購読を申し込んでいない有料情報はマイリストに登録できません。操作 3 を行うと警告音とメッセージでお知らせします。選択したジャンルの一部に購読を申し込んでいない有料情報が含まれている場合は、メッセージでお知らせし、その情報のみ登録が無効になります。

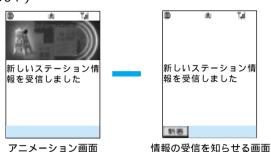
4 ʃを押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは☎PWR HLDを押します。

- 登録を中止するときは✍を押します。
- 同じ情報を重複してマイリストに登録することはできません。操作 4 を行うと警告音とメッセージでお知らせします。

新しい情報を受信すると

情報を受信したときの画面

マイリストに登録されているタイトルの新しい情報を受信すると、以下の画面が表示され、着信音が鳴ります。受信した情報を読むときは、(i)を押します。「受信した情報を読む」(☞P351)

アニメーション画面　　情報の受信を知らせる画面

- アニメーション画面が表示されているときは、ボタン操作はできません。

- (クリア)を押すと待受画面に戻ります。受信した情報を待受画面から確認することもできます。待受画面からの確認のしかたについては「待受画面から確認するには」(☞P17)を参照してください。
- 新着情報があるときは、ディスプレイの上部に「(アイコン)」が表示されます。「受信した情報を読む」(☞P351)
- 通話中やサービスセンターとの通信中などに情報を受信したときは、ディスプレイの上部に「(アイコン)」が表示され、通話や操作が終了したあと情報の受信を知らせる画面が表示されます。
- 情報を受信したときの着信音や着信音の鳴る時間、着信音量は、電話がかかってきたときなどとは別に設定することができます。設定方法については「着信音のパターンを変更する」(☞『基本操作編』)「着信音を鳴らす時間を設定する」(☞『基本操作編』)「着信音の大きさを調節する」(☞『基本操作編』)を参照してください。
- 緊急情報を受信したときは、緊急情報の受信を知らせる画面に続いて、ステーション着信音が鳴り、自動的に受信した情報が表示されます。また、緊急情報の中でも特に緊急度が高い情報を受信したときは、専用の着信音でお知らせします。
- ステーション通知を受信したときは、ステーション通知の受信を知らせる画面に続いて、ステーション着信音が鳴ります。ステーション通知は新着情報で確認することができます。
- 情報の受信に失敗したときの表示については「こんなときは」(☞P393)を参照してください。

- 内容表示設定（☞『基本操作編』）のステーション着信を「ON」に設定しているときは、本機を折り畳んでいるときに情報を受信すると、イメージウィンドウに以下の画面が表示され、受信した情報のジャンル名やタイトル名などをお知らせします。「メッセージを受信したときのイメージウィンドウについて（折り畳み時）」（☞P16）

緊急情報を受信した場合は、「緊急情報を受信しました」と表示されます。

3
マイリスト

受信した情報を読む

新しい情報は、情報の受信を知らせる画面（☞P349）や、ステーションメニューの新着情報から表示して読むことができます。

情報の受信を知らせる画面から新しい情報を読む

情報の受信を知らせる画面（☞P349）で 新着 が表示されているときは、以下の操作で情報の内容を表示させることができます。

1 **を押す**

新着情報の一覧が表示されます。

2 **を押して読みたい情報を選択し、を押す**

情報の内容が表示されます。
情報がすべて表示されないときは、さらにを押します。
待受画面に戻るときはを押します。

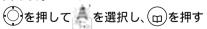
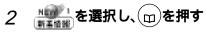
- 一度読んだ新着情報は、新着情報の一覧から消去されます。
- 新しい情報は、マイリストでも確認できます。「マイリストの情報を読む」（☞P353）

ステーションメニューの新着情報から新しい情報を読む

1 **ステーションメニュー画面を表示させる**

① 待受画面でを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を押して を選択し、を押す

2 を選択し、を押す

新着情報の一覧が表示されます。
以降、「情報の受信を知らせる画面から新しい情報を読む」の操作 2（☞P351）を行います。

- 新しい情報がないときは警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

マイリストを利用する

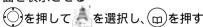
マイリストに登録された情報は、受信日時の新しいものから合計最大100件まで保存されます。お買い上げ時は、「緊急情報」があらかじめ登録されています。

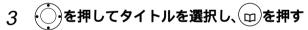
マイリストの情報を読む

1 ステーションメニュー画面を表示させる

① 待受画面で を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を押して を選択し、を押す

2 を押して を選択し、を押す

登録されている情報のタイトルが表示されます。

3 を押してタイトルを選択し、を押す

受信した情報の一覧が表示されます。

- 選択したタイトルに情報がないときは、警告音とメッセージでお知らせします。
- 新着情報も一覧に表示されます。

4 を押して読みたい情報を選択し、を押す

選択した情報が表示されます。
情報がすべて表示されないときは、さらにを押します。
待受画面に戻るときはを押します。

12/14 20:00
来年のシーズンに備えて、早くもチーム○△はマシンテストを開始した。場所はオーストラリアの○×サーキット。今年度500ccチャンピオンの阿部孝史は初日から快調にラップを重ね、今年のファス

- 情報が表示されているときにを押すと、表示中の情報の受信（更新）日時、情報ナンバー、情報の種別（書換型のみ表示）、受信した順番を確認することができます。

- マイリストで受信した情報を保存するメモリに空きがないときは、受信日時の古い情報から自動的に消去されます。また、「書換型」の情報は、更新されると以前の内容が自動的に書き換えられ、最新の1件のみ保存されます。必要な情報は、情報ボックスに保存して書き換えられないようにすることができます。（☞P360）

マイリストを編集する

マイリストに登録されているタイトルの表示順を変更したり、タイトルを消去することができます。また、タイトルを情報ナンバーでマイリストに登録することもできます。

マイリストの表示順を変更する

マイリストに表示されるタイトルの順番を変更することができます。

1 「マイリストの情報を読む」の操作1～2（☞P353）を行う

2 を押して表示順を変更したい情報を選択し、を押す

サブメニューが表示されます。

3 「マイリスト移動」を選択し、を押す

- 「緊急情報」の表示順を変更することはできません。「マイリスト移動」を選択すると、選択できなくなります。

4 を押して表示したい位置に移動させ、を押す

タイトルの表示順が変更されます。
待受画面に戻るときはを押します。

情報ナンバーでマイリストに登録する

よく利用するタイトルの情報ナンバーがあらかじめわかっているときは、情報ナンバーを直接入力してマイリストへの登録を行うことができます。

1 メニューから「情報ナンバー登録」を呼び出す

① 待受画面で(i)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② ◎を押して を選択し、(□)を押す
③ ◎を押して を選択し、(□)を押す
④「1情報ナンバー登録」を選択し、(□)を押す

2 情報ナンバーを入力する

- マイリストにタイトルがすでに20件登録されているときやメモリに空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。不要なタイトルをマイリストから消去して、操作をやり直してください。（☞P357）

3 (□)を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- すでに登録されているタイトルを登録することはできません。その場合は、警告音とメッセージでお知らせします。
- １～６５５３４以外の数字を登録することはできません。その場合は警告音でお知らせし、登録は無効になります。
- 購読を申し込んでいない有料情報を情報ナンバーで登録した場合、その情報を表示させることはできません。

マイリストからタイトルを消去する

マイリストから不要になったタイトルを1件ずつまたはすべて消去することができます（「緊急情報」を除く）。タイトルを消去すると、マイリストと新着情報の一覧に保存されている同タイトルの情報も消去されます。

例：1件消去する場合

1 「マイリストの情報を読む」の操作1～2（☞P353）を行う

（☞P353）

2 を押して消去したい情報を選択し、を押す

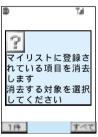
サブメニューが表示されます。

- 「緊急情報」をマイリストから消去することはできません。

3 を押して「マイリスト消去」を選択し、を押す

4 を押す

3 マイリスト

5 （📖）を押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは（☎PWR HLD）を押します。

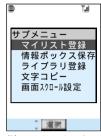
- すべて消去する場合は、どのタイトルを選択しても行うことができます。
- すべて消去する場合は、（✎）を押し操作用暗証番号（4 桁）を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）

情報ボックス

受信した情報を情報ボックスに保存する

マイリストやメインリストで入手した情報を情報ボックスに保存して、自動的に書き換えられないようにすることができます。

1 **保存したい情報を表示させ、(∫)を押す**

サブメニューが表示されます。

例：メインリストの情報を保存する場合

情報ボックス

2 **(◎)を押して「情報ボックス保存」を選択し、(📖)を押す**

保存の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足

- 情報を保存するメモリ（ストレージエリア）に空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。情報ボックスから不要な情報を消去したあと、操作をやり直してください。（☞P362、380）
- 登録できないように設定されているファイルが添付されているときは、警告音とメッセージでお知らせし、その部分は登録されません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P66）

情報ボックスに保存した情報を整理する

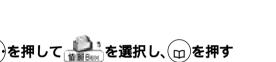
情報ボックスには、メール サービスのメッセージやウェブ サービスの情報などをあわせて最大約 1.4 M バイトまで情報を保存することができます。情報ボックスに保存した情報は読み直したり、消去することができます。

情報ボックスの情報を読み直す

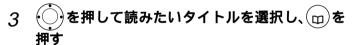
1 ステーションメニュー画面を表示させる

① 待受画面で を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② を押して を選択し、 を押す

2 を押して を選択し、 を押す

情報ボックスに保存されている情報のタイトルが表示されます。

- 情報ボックスに情報が保存されていないときは、警告音とメッセージでお知らせします。

3 を押して読みたいタイトルを選択し、 を押す

選択したタイトルの情報の一覧が、保存された日時の古いものから順に上から表示されます。

4 を押して読みたい情報を選択し、 を押す

選択した情報が表示されます。
表示された情報の操作については「メインリストの情報を読む」の操作４（☞P343）を参照してください。
待受画面に戻るときは を押します。

4 情報ボックス

- 情報ボックスに保存した情報は、メール サービスのメッセージやウェブ サービスの情報と保存するメモリ（ストレージエリア）を共有しているため、他のサービスのメモリ使用状況によって保存できる情報の件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと%単位で確認することができます。

情報ボックスの情報を消去する

情報ボックスの情報を1件ずつ、タイトルごと、またはすべて消去することができます。

例：1件消去する場合

1 **「情報ボックスの情報を読み直す」の操作 1 ～ 2（☞P361）を行う**

情報ボックスに保存されている情報のタイトルが表示されます。

4

情報ボックス

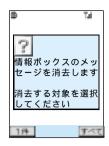
2 **を押して消去したい情報のタイトルを選択し、を押す**

選択したタイトルの情報の一覧が、保存された日時の古いものから順に上から表示されます。

- タイトルごと消去するときは、を押して消去したいタイトルを選択し、を押して操作 4 へ進みます。

3 **を押して消去したい情報を選択し、を押す**

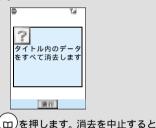
サブメニューが表示されます。

4 「情報ボックス消去」を選択し、[本]を押す

5 を押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
情報ボックスに保存されている情報が残っていないときは、自動的にステーションメニュー画面に戻ります。
待受画面に戻るときは[PWR HLD]を押します。

補足

- タイトルごと消去するときは、操作5を行うと以下の画面が表示されます。

消去するときは[本]を押します。消去を中止するときは[クリア]または[PWR HLD]を押します。

- すべて消去する場合は、どのタイトルや情報を選択しても行うことができます。
- すべて消去する場合は[メール]を押し、操作用暗証番号（4桁）を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）
情報ボックスに保存されているすべてのタイトルと情報が消去されます。

4 情報ボックス

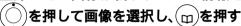
受信情報の操作

受信した情報を利用する

ステーション サービスで受信した情報に含まれるファイル、文字を登録して利用することができます。

ファイルをデータフォルダに登録する

例：画像を登録する

1 登録したい画像が含まれている情報を表示させ、を押して画像を選択し、を押す

ファイルメニューが表示されます。

- ファイルが選択されると枠で囲まれます。
- サウンドを登録する場合は、(サウンドを示す表示) を選択してを押しても、操作2へ進むことができます。

2 を押して「ファイル登録」を選択し、を押す

登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 情報を保存するメモリ（ストレージエリア）に空きがないときは、警告音とメッセージでお知らせします。データフォルダから不要なファイルを消去したあと、操作をやり直してください。「フォルダを消去する」（☞『基本操作編』）「ファイルを消去する」（☞『基本操作編』）
- ファイルの種類によってはデータフォルダに保存できません。その場合は、警告音とメッセージでお知らせし、そのファイルは登録されません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P66）
- 「フォルダやファイルを操作する」（☞『基本操作編』）
- 「ディスプレイで静止画／アニメーションを楽しむ」（☞『基本操作編』）
- 「ファイルを添付する」（☞P34）
- 「着信音のパターンを変更する」（☞『基本操作編』）

情報内のファイルを選択したときの各種操作

情報内のファイルを選択して、登録や設定などの各種操作を行えます。

1 情報を表示する

2 を押してファイルを選択し、を押す

3 を押して項目を選択し、を押す

項　目	概　要	参照ページ
BGM演奏	サウンドを演奏させる	227
BGM停止	サウンドの演奏を停止する	227
プロパティ	ファイルのタイトル、データ量、転送／登録の可能／不可、ファイル形式などを確認する	66
ファイル登録	ファイルをデータフォルダに保存する	366
ファイルコピー	ファイルをコピーして、スーパーメールに添付する	36
壁紙設定	入手した画像を壁紙に設定する	368

文字をライブラリに登録する

入手した情報の文字を30件までライブラリに登録して、文字入力のときなどに利用することができます。

1 登録したい文字が含まれている情報を表示させ、を押す

サブメニューが表示されます。

2 を押して「ライブラリ登録」を選択し、を押す

登録範囲を指定するカーソルが表示されます。

- 情報の設定によっては、文字をライブラリに登録することができません。その場合は、サブメニューに「ライブラリ登録」が表示されません。

12/15 12:00
1月に○×市民ホールでライブ行う人気ロックグループ「アロエスミス」の追加公演が決定しました。
1/15　開演18:00
発売日　12/18
チケットのご予約、お問い合わせは下記まで

3 を押して登録する最初の文字を選択し、を押す

- 全角最大61文字、半角最大128文字まで登録することができます。
- 登録する文字は１文字単位で選択することができます。

4 を押して登録する最後の文字を選択し、を押す

ライブラリ登録の画面が表示されます。

5 を押して選択した文字を登録するライブラリの番号を選択し、を押す

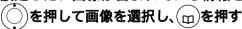
登録の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

- 選択した文字が登録できる文字数を超えた場合は、登録時に自動的に消去されます。

画像を壁紙に設定する

ピクチャーセット（☞P379）が「ON」になっているときは、入手した画像を選択してディスプレイの壁紙に設定することができます。

1 設定したい画像が含まれている情報を表示させ、

を押して画像を選択し、を押す

ファイルメニューが表示されます。

- 画像が選択されると枠で囲まれます。

5
受信情報の操作

2 を押して「壁紙設定」を選択し、を押す

壁紙設定確認画面が表示されます。

3 を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

補足
- 設定を取り消すときはを押します。

補足
- 設定した画像が情報内で更新されたときは、壁紙も自動的に更新されます。
- ピクチャーセットが「ON」になっているときに画像を壁紙に設定すると、「壁紙設定」の「画面表示」の設定が自動的に「する」になり、「壁紙」の名称は「ピクチャーセット」になります。「壁紙の画面表示を設定する」(☞『基本操作編』)

情報内の電話番号やアドレスを利用する

情報に電話番号やE-mailアドレス、またはホームページのアドレス（URL）が含まれているときは、その箇所を利用して電話をかけたり、メッセージの送信やホームページへのアクセスができます。
操作については、ウェブ サービスの「情報内の電話番号やアドレスを利用する」（☞P252）を参照してください。

位置情報

位置情報を利用する

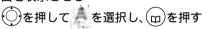
本機の現在の位置情報を、位置情報表示で確認することができます。位置情報は、新しい位置情報を受信するたびに自動的に更新されます。また、手動で現在位置を受信することもできます。

位置情報を表示する

1 ステーションメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(ｉ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② ◎を押して[アイコン]を選択し、(□)を押す

2
◎を押して[位置情報]を選択し、(□)を押す

3 「1位置情報表示」を選択し、(□)を押す

現在の位置情報が表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 位置情報が登録されていないときは、「位置情報なし」と表示されます。
- 位置情報を表示したままで、新たに位置情報を受信しても表示は変わりません。

2003/12/15 15:30
神奈川県横浜市港南区西

位置情報の利用方法について

受信した位置情報は以下のようなときにも利用することができます。

- 掲示板に位置情報を登録するとき（☞P143）
- ウェブ サービスで受信した情報に位置情報を送信するとき（☞P274）
- メール サービスのメッセージなど文字入力画面に位置情報を挿入するとき「位置情報を入力する」（☞『基本操作編』）

位置情報を手動で更新する

位置情報は、「メインリストの更新」（☞P333）と同じ条件で更新されます。電源を切っていたなどの理由で更新できなかった場合は、手動で更新することができます。

1 ステーションメニュー画面を表示させる

① 待受画面で(J)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② ◎を押して を選択し、(📖)を押す

2 ◎を押して 位置情報 を選択し、(📖)を押す

3 ◎を押して「2更新」を選択し、(📖)を押す

右の画面に続いて、受信の終了をお知らせするメッセージが表示されます。

待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

アニメーション画面

補足

- 位置情報更新中はディスプレイの上部に「」が点滅表示されます。
- 位置情報の更新を中止するときは、「位置情報を更新中です」と表示されているときに、(📖)を押します。
- 更新に失敗したときの表示については「こんなときは」（☞P393）を参照してください。
- 掲示板を「位置情報」に設定しているとき（☞P143）は、一定の距離を移動すると、自動的に位置情報が更新されます。

ステーション設定

ステーション設定の機能一覧

ステーション サービスを利用するときに、さまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は以下のとおりです。

ステーション設定の各機能	内容	参照ページ
情報ナンバー登録	情報のタイトルを情報ナンバーでマイリストに登録する	356
センター番号設定	センター番号を設定する	377
更新時間設定	メインリストが自動更新される時間を設定する	378
ピクチャーセット	壁紙に設定した画像を自動的に更新する	379
情報ボックス全消去	情報ボックスに保存されている内容をすべて消去する	380
設定リセット	お買い上げ時の設定に戻す	381

センター番号を変更する

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、送信ができなくなります。お買い上げ時は、「*7053」に設定されています。

1 メニューから「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面でを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② を押してを選択し、を押す
③ を押してを選択し、を押す
④ を押して「2センター番号設定」を選択し、を押す

2 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

センター番号設定
[*7053]

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 ④の画面に戻ります。

3 を押す

現在設定されているセンター番号が表示されます。

- お買い上げ時の設定に戻すときはを押します。

4 新しいセンター番号（最大 24 桁）を入力し、を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときはを押します。

7 ステーション設定

更新時間を設定する

長時間移動しなかったときなど、「メインリストの更新」（☞P333）の条件に該当しないときでも、設定した間隔で自動的にメインリストが更新されるように設定することができます。お買い上げ時は、「12時間毎」に設定されています。

1 メニューから「更新時間設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(∫)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (◯)を押して を選択し、(📖)を押す

③ (◯)を押して を選択し、(📖)を押す

④ (◯)を押して「3更新時間設定」を選択し、(📖)を押す

2 (📖)を押す

現在設定されている更新時間が反転表示されます。

3 (◯)を押して設定したい更新時間を選択し、(📖)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(☎PWR HLD)を押します。

補足
- 「自動更新しない」に設定したときは、「メインリストの更新」（☞P333）の条件が発生するまでメインリストが更新されません。

補足
- 設定した更新時間に達するまでメインリストが更新されなかった場合に、自動更新が行われます。

7 ステーション設定

壁紙に設定した画像を自動的に更新する(ピクチャーセット)

ステーション サービスで入手した情報内の画像をディスプレイの壁紙に設定している場合、同じファイル名の画像が更新されたときに壁紙の画像も自動的に更新するように設定することができます。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

例：「ON」(更新する)に設定する場合

1 メニューから「ピクチャーセット」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる

② (○)を押して を選択し、(📖)を押す

③ (○)を押して を選択し、(📖)を押す

④ (○)を押して「4ピクチャーセット」を選択し、(📖)を押す

2 (ʃ)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

補足
- 「OFF」(更新しない)に設定する場合は( )を押します。

補足
- ピクチャーセットを「ON」(更新する)に設定すると、表示された情報内の画像を選択して表示されるファイルメニューで「壁紙設定」を選択できるようになります。「画像を壁紙に設定する」(☞P368)

情報ボックスの内容をすべて消去する

情報ボックスに保存されている内容を一度にすべて消去することができます。

1 メニューから「情報ボックス全消去」を呼び出す

① 待受画面で(ʃ)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② ◎を押して[アイコン]を選択し、(📖)を押す
③ ◎を押して[設定]を選択し、(📖)を押す
④ ◎を押して「5情報ボックス全消去」を選択し、(📖)を押す

2 (📖)を押す

3 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

4 (ʃ)を押す

消去の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 消去を中止するときは(✎)を押します。

7 ステーション設定

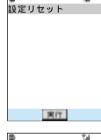
お買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

ステーション機能の設定をお買い上げ時の初期状態に戻すことができます。初期状態に戻すことができるのは以下の項目です。

機能名	初期状態
メインリスト	（データなし）
更新時間設定	12 時間毎
センター番号設定	＊7053
ピクチャーセット	OFF
画面スクロール設定	行

1 メニューから「設定リセット」を呼び出す

① 待受画面でⒿを押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② ◎を押して を選択し、Ⓜを押す
③ ◎を押して を選択し、Ⓜを押す
④ ◎を押して「6設定リセット」を選択し、Ⓜを押す

2 Ⓜを押す

3 操作用暗証番号（4 桁）を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 操作用暗証番号を間違えると、警告音とメッセージでお知らせし、操作 1 の画面に戻ります。

4 を押す

設定リセットの完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは（PWR HLD）を押します。

- リセットを中止するときは（ ）を押します。

設定リセットで消去されない項目を消去するには

以下の操作を行うと消去されます。

- マイリストからタイトルを消去する（☞P357）
- 情報ボックスの情報を消去する（☞P362、380）

注意

- オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、ステーション サービスの各機能の設定や登録内容（マイリストの「緊急情報」を除く）、履歴のすべてが消去されますのでご注意ください。

- 設定リセットを行っても、マイリストや情報ボックスに保存されている情報は消去されません。

付録

ネットワーク設定を行う

ネットワーク設定の機能一覧

ネットワーク設定では、以下の機能を設定できます。

ネットワーク設定の各機能	内　容	参照ページ
割込み着信設定	ネットワーク接続中（メール送受信中、ウェブ サービスにアクセス中、J - スカイサービスの情報を確認しているときなど）に電話がかかってきたときの動作を設定する	下記
ネットワーク自動調整	ネットワークに接続するための各種情報をサーバーから取得する	385

割込み着信設定を行う

メール送受信中や、ウェブ サービスにアクセス中、J - スカイサービスの情報を確認しているときなどに電話がかかってきた場合、ネットワーク接続を中止して電話に出るか、着信を拒否してネットワーク接続を継続するかを設定できます。
「着信時選択」に設定すると、着信時ごとに電話に出るかどうかを選択できます。「割込み着信拒否」に設定すると、常に着信を拒否し、着信履歴に記録します。（☞『基本操作編』）お買い上げ時は、「着信時選択」に設定されています。

例：「割込み着信拒否」に設定する場合

1 メニューから「割込み着信設定」を呼び出す

現在の設定が表示されます。

① 待受画面で(J)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② (◎)を押して[ネットワーク設定]を選択し、(📖)を押す
③ [割込み着信]を選択し、(📖)を押す

2 (📖)を押す

3 を押して「割込み着信拒否」を選択し、(本)を押す

設定の完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

- 着信時に着信するかどうか選択する場合は「着信時選択」を選択し、(本)を押します。

- 「着信時選択」に設定しているときに電話がかかってきた場合、(電話)を押すと電話に出られます。(ペン)を押すと着信を拒否できます。また、応答保留、簡易留守録応答、着信留守電転送の各操作はできません。

ネットワーク自動調整を行う

メニューからの操作で、ネットワークに接続するための各種情報をサービスセンターから取得します。

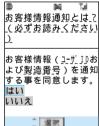
1 **メニューから「ネットワーク自動調整」を呼び出す**

① 待受画面で(i)を押して利用するサービスを選択する画面を表示させる
② を押して(設定)を選択し、(本)を押す
③ を押して(自動調整)を選択し、(本)を押す

2 (i)**を押す**

サービスセンターとの通信がはじまり、通信が終わると右の画面が表示されます。

- ネットワーク自動調整を中止するときは(ペン)を押します。

3 **「はい」を選択し、**(本)**を押す**

サービスセンターとの通信がはじまり、通信が終わると完了をお知らせするメッセージが表示されます。
待受画面に戻るときは(PWR HLD)を押します。

定型文一覧

定型文には、一般編、お祝い編、ビジネス編、遊び編、問い合わせ編、応答編、ユーザ作成の 7 種類があります。

1：一般編

定型文の番号	定型文の内容
001	おはようございます。
002	おやすみなさい。
003	おはよー！今日も一日がんばりましょう。
004	昨日は、とっても楽しかったです。どうもありがとう。
005	連絡下さい。【1】
006	今から、【1】てもいいですか？
007	今日は【1】のため、遅くなります。
008	今日は【1】の日です。早く帰ってきてね。
009	【1】に迎えに来てね！
010	【1】について知っている人は【2】までに【3】に教えて下さい。
011	【1】は、【2】に、【3】集合です。時間厳守！
012	ただいま。
013	おかえりなさい。
014	もう少し待ってて！
015	いってきます。
016	いってらっしゃい。
017	留守電にメッセージをお願いします。
018	【1】で待ってます。
019	がんばって！！
020	ありがとうございました。

2：お祝い編

定型文の番号	定型文の内容
021	新年明けましておめでとうございます。【1】
022	A HAPPY NEW YEAR! 【1】
023	結婚おめでとう。【1】
024	誕生日おめでとう。【1】
025	【1】おめでとう。【2】
026	Merry Christmas! 【1】

3：ビジネス編

定型文の番号	定型文の内容
031	本日の【1】会議は、【2】となりました。
032	本日の【1】訪問は、【2】となりました。
033	【1】へ直行します。【2】
034	【1】へ直帰します。【2】
035	電車遅延のため、【1】遅れます。
036	至急ＴＥＬください。【1】
037	予定変更！ＴＥＬください。【1】
038	待ち合わせ変更！場所：【1】，時間：【2】
039	【1】頃まで、携帯電話の電源を切ります。
040	【1】までは、Ｊ-スカイのメールで連絡して下さい。
041	振込口座：銀行・支店：【1】、口座番号：【2】、名義人名：【3】です。
042	【1】の件、よろしくお願い致します。【2】
043	今日、一杯どうですか？連絡下さい。【1】
044	ＦＡＸ確認願います。【1】
045	次の指示を待て。【1】
046	【1】変更します。
047	【1】延期します。
048	【1】中止します。

4：遊び編

定型文の番号	定型文の内容
051	はぁーい！今、何してるの？
052	どこか、遊びに行こーよ！【1】
053	電話ちょうだい！【1】
054	おくれちゃう、ゴメン！【1】
055	どこにいるの？【1】
056	集合！【1】
057	時間だよーん！！【1】
058	トラブル発生！！【1】
059	会いたい！
060	愛してる！

5：問い合わせ編

定型文の番号	定型文の内容
061	【1】みんなで飲みませんか？【2】に【3】。
062	今日【1】に、【2】へ行きませんか？
063	【1】の待ち合わせ時間と場所、決めようよ。
064	【1】に行かない？
065	【1】のメンバー募集！【2】にて。詳しくは【3】まで連絡下さい。
066	今度みんなで【1】へ行きましょう。【2】までで、都合の良い日を教えて下さい。
067	今度みんなで【1】へ行きましょう。いいところがありましたら、お知らせ下さい。
068	【1】しませんか？日時：【2】、場所：【3】。出欠をご連絡下さい。
069	メッセージ下さい！！
070	元気？

付録

6：応答編

定型文の番号	定型文の内容
076	Thank you!
077	Good!
078	○
079	OK!
080	いいよ
081	行きます
082	YES
083	了解
084	×
085	NG!
086	ダメ！
087	NO
088	ゴメン
089	スミマセン、無理です。
090	△
091	保留
092	今わかりません。
093	あとで連絡します。
094	本当？
095	ウッソー！
096	ワンダフル！

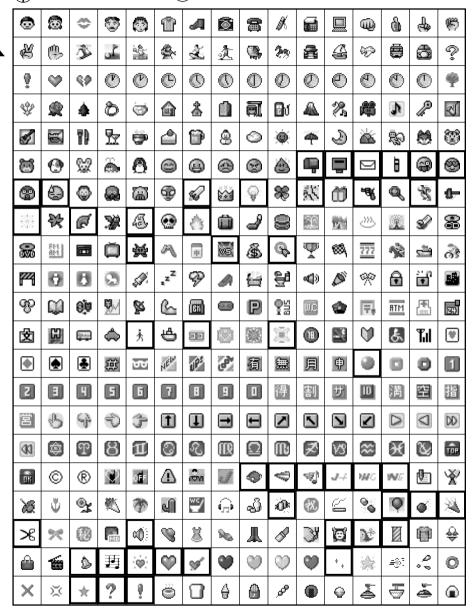
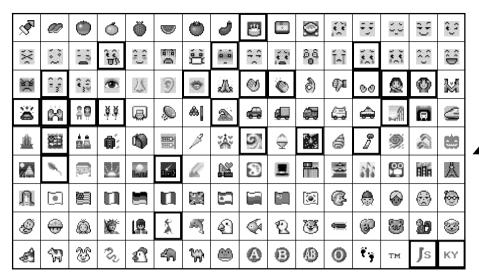
定型文の番号	定型文の内容
097	ブラボー！
098	ゲゲ・・・！
099	ギャー！
100	ワオー！
101	ウヒョー！
102	おまかせっ！！
103	関係ないね！
104	うらやましー。
105	ご苦労さま。
106	反対。
107	賛成。
108	待ってました！
109	それは残念。
110	責任もてません。
111	まかせなさい！！
112	お金がない！
113	時間がない！
114	詳しく教えて！
115	よくやるよ！
116	どれでもOK!
117	キャンセル。

7： ユーザ作成（ユーザ作成定型文）

定型文118～127には、自分で作成したメッセージを登録しておくことができます。（☞P134）

絵文字・顔文字一覧

絵文字を入力するときは、サブメニューから「絵文字入力」を選択し、📖を押します。◎を押して絵文字を選択し、📖を押して入力します。

補足

- 部分の絵文字は動く絵文字です。
- 一部の絵文字および動く絵文字は相手のＪ-フォン携帯電話の機種により表示されない場合があります。
- 絵文字にはそれぞれ３種類の大きさ（12ドット、16ドット、20ドット）がありますが、ここでは16ドットの絵文字を記載しています。「文字の大きさを変更する」（☞P21）

顔文字を入力するときは、サブメニューから「顔文字入力」を選択し、を押します。を押して顔文字を選択し、を押して入力します。

意　味	表　示	意　味	表　示
ありがとう／ありがと	m(_ _)m	いたた	(>_<)
ばんざい	＼(^0^)／	えーん	(;_;)
わーい	(^0^)	なぜ	(?_?)
おーい	(^0^)／	がーん	(￣□￣;)!!
ぶい	(^^)v	えへん	(￣^￣)
ぎゃはは	(^Q^)/^	む	(—_—メ)
あは	(o^o^o)	いかり	(｀´)
にこ	(^-^)	むか	(;-_-+
にこ	(*^_^*)	こそこそ	(·_·｜
ちゅ	(^3^)/	じーっ	(　-_-)
ちゅ	(^ ε ^)-☆Chu!!	きこえない	｜(-_-)｜
わくわく	o(^-^)o	こまったもんだ	(￣～￣)ξ
ういんく	(^_-)	ぶたー	)^o^(
さよなら	(^_^)/~	こあら	(−Q−)
がんば	p(^^)q	いっぷく	(^!^)y~
ね	(^.^)b	いっぷく	(^ .^)y-~~~
ぽりぽり	(^^ゞ	ほし	☆彡
ひやあせ	(^o^;	ねてる	(-_-)zz
あせあせ	(;^_^A	ねむい	＼(~o~)／
びくっ	(*_*)	めも	φ(..)
どき	(◎-◎;)	うん	(°_°)(。_。)
え	(@_@;)	かんぱい	(^^)／▽☆▽＼(^^)
めがてん	(・・;)	ども	＼(^_^)(^_^)／
はてな	(・・?)	いっぷく	(^!^)y-
きらーん	(☆。☆)	ちゅ	(^3^)Chu
しくしく	(T_T)	へんしん	＼(0\0)ゝ
さよなら	(T_T)/~	おんなのこ	§^。^§

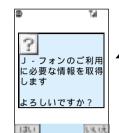
- 顔文字は全角・半角文字が組み合わされているので、文字数がそれぞれ異なります。入力できる文字数をご確認のうえ、ご使用ください。また、表の「意味」は一般的な例です。
- 文字入力時にひらがな／漢字入力モードで「かお」または「かおもじ」と入力して（変換）を押しても入力できます。

こんなときは

メール／ウェブ／ Java™ ／ステーション共通

■ネットワーク自動調整を行っていない場合に表示されます。
→お買い上げ後、初めて J-N51 の電源を ON にして、ⓙ、ⓜ、ⓔ、ⓥ、クリアまたは◎を押すと、「ネットワーク自動調整」の画面が表示されるので、ⓙを押してネットワーク自動調整を行ってから操作をしてください。（☞P2）ネットワーク自動調整を行わないと、J - スカイのご利用が一部制限されます。

■「圏外」と表示されているときなど、サービスセンターに接続できなかった場合に表示されます。
→電波状態を確認して、再度操作してください。
それでも接続できないときは、しばらく待ったあと、再度操作してください。

■オフラインモード（☞『基本操作編』）を設定しているときに、電波を送信する操作を行った場合に表示されます。
→オフラインモードを解除して、再度操作してください。

補足
- ここに表記されている以外のメッセージがサービスセンターから送られ、表示される場合があります。

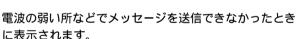
付録

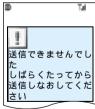
メール サービス編

■「圏外」と表示されているときに、メッセージを送信できなかった場合に表示されます。
→電波状態表示を確認して、再度送信してください。

■発信禁止（☞『基本操作編』）を設定しているために、メッセージを送信できなかったときに表示されます。
→発信禁止の設定を解除して、再度送信してください。

■スーパーメールのメッセージが正常に送信されたかどうか確認できないときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■スカイメールまたはグリーティングのメッセージが正常に送信されたかどうか確認できないときに表示されます。
→配信状況を確認してください。（☞P90）

■電波の弱い所などでメッセージを送信できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、電波状態表示を確認して、再度送信してください。

■メッセージを送信できなかったときで、すぐにメッセージを送信できない可能性がある場合に表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■誤った電話番号を入力したために、メッセージを送信できなかったときに表示されます。
→ 宛先の電話番号を確認して、再度送信してください。

■サービスセンターがメンテナンス中のために、メッセージを送信できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■配信確認／配信キャンセル／配信変更／メッセージリクエストが行われなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■メッセージの送信中に電波が弱くなったときなどに表示されます。
→再度送信するときは(♪)を、中止するときは(✍)を押します。

■メッセージが送信されない。
→宛先に「184」「186」を付けるとメッセージは送信されません。宛先の電話番号を確認してください。

■メッセージが相手に届かない。
→メッセージの送信先の相手が PIN コードを設定しているときは、同じ PIN コードを設定してメッセージを送信しなければ、相手に受信されません。「送信するメッセージに PIN コードを設定する」（☞P119）
→スーパーメール以外のメッセージの送信先の相手がアドレスフィルターを設定してメッセージの受信を拒否しているときは、メッセージが相手に受信されません。相手にご確認ください。

付録

ウェブ サービス編

■発信禁止(☞『基本操作編』)を設定しているために、サービスセンターに接続できなかったときに表示されます。
→発信禁止の設定を解除して、再度操作してください。

■サービスセンターがメンテナンス中のために、接続できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■何らかの理由によりサービスセンターから通信が切断されたときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■メッセージリクエストが送信できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■サービスセンターとの接続中に電波が弱くなったときなどに表示されます。
→再度接続するときは(ʃ)を、中止するときは(✍)を押します。

付録

Java™編

■ 発信禁止(☞『基本操作編』)を設定しているために、サービスセンターに接続できなかったときに表示されます。
→発信禁止の設定を解除して、再度操作してください。

発信禁止設定中のため送信できません

■ Java™アプリをダウンロードしようとしたときに、J -スカイ ON ／ OFF 設定で Java™ を「OFF」に設定している場合に表示されます。
→ Java™ を「ON」に設定してください。「J - スカイの各サービスを使えないようにする」(☞P 4)

■ Java™ アプリをダウンロードするとき、一定時間以上かかったり、サービスセンターの応答がなかったりして、通信が切断された場合に表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■ サービスセンターがメンテナンス中のために、接続できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■ 何らかの理由によりサービスセンターから通信が切断されたときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■サービスセンターとの接続中に電波が弱くなったとき、「圏外」と表示されたときなど Java™ アプリをダウンロード中に接続が中断された場合に表示されます。

→電波状態表示を確認して、再度操作してください。それでも接続できないときは、しばらく待ったあと、再度接続してください。再度接続するときはを、中止するときはを押します。

■Java™ アプリをダウンロードしようとしたときに、電池残量が不足している場合に表示されます。

→を押してダウンロードを開始できますが、を押して、充電してから再度ダウンロードすることをおすすめします。

■Java™ アプリをダウンロードしようとしたときに、すでに100件登録されているかメモリに空きがない場合に表示されます。

→メモリ残量（☞P327）を確認してください。

ステーション サービス編

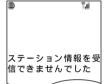
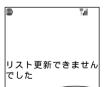
■「圏外」と表示されているときなどに、申し込み内容確認を行った場合に表示されます。
→しばらく待ったあと、電波状態表示を確認して、再度操作してください。

■ステーション サービスを利用できない地域で情報を受信しようとしたときなどに表示されます。
→ステーション サービスを利用できる地域へ移動してから、操作してください。

■何らかの理由によりリスト更新が行えなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■何らかの理由により位置情報更新が行えなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■メインリストやマイリストの情報を正常に受信できなかったときに表示されます。
→必要に応じて、リスト更新（☞P344）を行ってください。

付録

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

J-フォン株式会社

お客さまセンター

総合案内　　　J - フォン携帯電話から 157（無料）
紛失・故障受付　J - フォン携帯電話から 113（無料）

一般電話からおかけの場合

ご契約地域

ご契約地域		
北海道	総合案内	0088-243-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-243-113（無料）

ご契約地域		
青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県	総合案内	0088-245-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-245-113（無料）

ご契約地域		
東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）

愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）

富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-227-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-227-113（無料）

大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）

広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-259-113（無料）

徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-247-113（無料）

福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

メモリ容量一覧

メール サービス	
送信メールボックス	約 360K バイト※2
受信メールボックス	約 1.4M バイト※1

ウェブ サービス	
メッセージフォルダ	約 1.4M バイト※1
マイリンク	最大 50 件※1
ブックマーク	50 件

Java™	
Java™ ライブラリ	最大 100 件／約 7M バイト※3

ステーション サービス	
マイリスト	最大 20 タイトル／ 100 件
情報ボックス	約 1.4M バイト※1

データフォルダ	
メモリ容量	約 7M バイト※3

※ 1　受信メールボックス、ウェブのメッセージフォルダ・マイリンク、ステーションの情報ボックスはメモリを共有しています。
※ 2　送信メールボックス、送信トレイを合わせた容量です。
※ 3　データフォルダと Java™ ライブラリはメモリを共有しています。

索引

メール サービス編

あ

宛先
- 選択のしかた …… 32
- 追加 …… 31

宛先名称設定 …… 82、116
アドレスフィルター …… 185
暗証番号 …… 23
位置情報 …… 143
イメージウィンドウ …… 16、基本操作編
E-mail の送信 …… 26、84
絵文字の一覧 …… 390

か

顔文字の一覧 …… 392
画像の表示 …… 64
可変定型文 …… 132
画面スクロール設定 …… 22
拒否アドレス …… 186
グリーティング …… 103
- 受信メッセージの確認 …… 108
- 送信 …… 104

グループアドレス …… 33、181
- 消去 …… 183
- 登録 …… 181

掲示板 …… 141
こんなときは …… 394

さ

サウンドの演奏 …… 63
CC …… 27
J - スカイのメニュー画面 …… 3
自動取得設定 …… 78
自動表示・鳴音設定 …… 80
自動振り分け設定 …… 168
写メールの送信について …… 38
重要度の設定 …… 113、180
受信拒否ファイル設定 …… 79
受信メッセージ
- イメージウィンドウの表示 …… 16
- 情報の確認 …… 20
- 新着メッセージを読む …… 14
- フォルダに分類して管理 …… 163
- 待受画面から確認 …… 17

受信メールオールクリア …… 191
受信メールボックス …… 46
署名の設定 …… 76
スーパーメール …… 25
- 宛先の選択 …… 32
- 宛先の追加 …… 31
- 宛先や送信者をメモリダイヤルに登録 …… 71
- 受信メッセージ内の電話番号やアドレスの利用 …… 70
- 受信メッセージの確認 …… 46
- 受信メッセージの消去 …… 151
- 受信メッセージの転送 …… 155
- 受信メッセージへの返信 …… 72
- スーパーメール通知 …… 46
  - メッセージの続きの削除 …… 51
  - メッセージの続きの取得 …… 48
  - メッセージの続きを選択して取得 …… 50
- 送信 …… 26
- 送信メッセージの確認 …… 39
- 送信メッセージの再送信 …… 156
- 送信メッセージの消去 …… 151
- 送信メッセージの転送 …… 155
- 添付ファイルの利用 …… 65
- ファイルの添付 …… 34
- メッセージの情報の確認 …… 20
- メッセージの続きをすべて削除 …… 56
- メッセージの続きをすべて取得 …… 54
- メールサーバー内のメッセージを転送 …… 53
- メールサーバー容量の確認 …… 57
- メールリストの利用 …… 57

スーパーメール設定 …… 75
スーパーメール通信設定 …… 179
スーパーメール通知 …… 46

付録

スカイメール ………… **83**
一般電話などからの送信 ………… 98
受信メッセージの確認 ………… 46
受信メッセージの消去 ………… 151
受信メッセージの転送 ………… 155
受信メッセージへの返信 ………… 96
スーパーメールに変更 ………… 88
送信 ………… 84
送信メッセージの確認 ………… 39
送信メッセージの再送信 ………… 156
送信メッセージの消去 ………… 151
送信メッセージの転送 ………… 155
配信確認 ………… 90
配信キャンセル ………… 92
配信変更 ………… 93
スカイメール通信設定 ………… **196**
スカイメロディ ………… **203**
登録 ………… 205
要求 ………… 204
セキュリティ設定 ………… **185**
設定リセット ………… **193**
センター番号設定 ………… **199**
操作用暗証番号 ………… **23**
送信オプション ………… **112**
送信トレイ ………… **41**
メッセージの送信 ………… 43
メッセージの保存 ………… 41
メッセージを複数選択して送信 ………… 43
送信メールオールクリア ………… **190**
送信メールボックス ………… **39**

た

TO ………… **27**
定型文 ………… **386**
可変定型文 ………… 132
スーパーメールで利用 ………… 130
スカイメール・グリーティングで利用 ………… 131
定型文の参照 ………… 133
ユーザ作成定型文 ………… 134
添付ファイル
アイコンの種類 ………… 64
画像の表示 ………… 64
サウンドの演奏 ………… 63
添付ファイルをデータフォルダに登録 … 65
ファイルコピー ………… 67
vCard 形式のデータをメモリダイヤルに登録 ………… 67
プロパティ（情報）の確認 ………… 66

な

ネットワーク自動調整 ………… **2、385**

は

配信確認 ………… **118、179、197**
配信状況 ………… **91**
配信端末設定 ………… **123**
発信者名設定 ………… **81、115**
BCC ………… **27**
PIN コード ………… **119、188**
ファイル添付 ………… **34**
データフォルダから ………… 34
表示中のメッセージや情報から ………… 36
vCard ファイルを登録 ………… **67**
vMessage で保存 ………… **161**
フォルダ ………… **163**
シークレット設定 ………… 172
指定したフォルダへ自動的に保存 …… 168
フォルダの作成 ………… 163
フォルダの消去 ………… 164
フォルダの名前を変更 ………… 171
メッセージを他のフォルダへ移動 …… 166
プライバシーレベル ………… **121、198**
返信 ………… **72、96**
返信先アドレス設定 ………… **75、114**
ポーリング ………… **122**
保護 ………… **157**

ま

待受画面 ………… **3**
未送信メッセージ ………… **41**
未読／既読の変更 ………… **159**
メール・アドレス設定 ………… **177**
メールオールリセット ………… **195**
メール件数 ………… **190**
メール サービス ………… **5**
メール サービスを使えないようにする …… **4**
メール設定 ………… **175**
メール着信音 ………… **14、基本操作編**

メールボックス
受信メールボックス …… 46
送信トレイ …… 41
送信メールボックス …… 39
メールメニュー画面 …… 10
メールリスト …… 57
メールリストの取得 …… 57
メッセージの削除 …… 62
メッセージの続きの取得 …… 59
メッセージの転送 …… 61
メッセージの内容を選択して取得 …… 60
メールリダイヤル …… 32
メッセージ一覧
並び替え …… 162
表示の切り替え …… 18
メッセージ作成 …… 126
自由文の作成 …… 126
定型文の利用 …… 130
メッセージの背景と文字色の指定 …… 129
メロディの添付 …… 127
メッセージ受信 …… 14
メッセージ種別の表示 …… 19
メッセージリクエスト …… 201
メニューの流れ …… 12
メモリがなくなったとき …… 24
メモリ容量一覧 …… 402
メロディ
消去 …… 140
添付 …… 127
登録 …… 136
文字
入力できる文字数 …… 127
文字タイプ変更 …… 160
文字の大きさの変更 …… 21
文字をコピーして利用 …… 69

や

ユーザ作成定型文
消去 …… 135
登録 …… 134
ユーザ名称設定 …… 178
優先度の設定 …… 117、196

ら

ライブラリ
文字の登録 …… 68
リトライ機能 …… 9

わ

割込み着信設定 …… 384

付録

ウェブ サービス編

付録

あ

アドレス登録
- ブックマークに登録 …… 241
- ホームに登録 …… 242
- マイリンクに登録 …… 239

位置情報の送信 …… 273
インターネットアクセス …… 234
- アドレスの入力 …… 234
- 情報表示中の利用 …… 237

インターネットアクセス履歴
- 消去 …… 237
- 利用 …… 235

ウェブ キャッシュクリア …… 277
ウェブ サービス …… 207
ウェブ サービスを使えないようにする …… 4
ウェブ設定の一覧 …… 264
ウェブ着信音 …… 258、基本操作編
ウェブメニュー画面 …… 212
ウェブメモ …… 218
SSL／TLS …… 217、222、277
NEC SUPER TOWN …… 256

か

画面スクロール設定 …… 22
キャッシュ …… 216
更新 …… 220
こんなときは …… 396

さ

サウンドの演奏／停止 …… 227
サーバ証明書確認 …… 222
サブメニュー …… 228
J - フォンメニュー …… 226、228
実行ボタン …… 218
自動配信サービス …… 257
- 消去 …… 260
- 情報の受信 …… 258
- 新着情報を読む …… 259
- 未読メッセージ …… 260

情報の利用
- 赤外線リモコンファイルの ダウンロード／登録 …… 250
- 電話番号やアドレスの利用 …… 252
- ファイルの登録 …… 249
- 文字の登録 …… 251

情報表示中の各種操作 …… 219
- サーバ証明書確認 …… 222
- 最新の内容に更新 …… 220
- ページ内検索 …… 221
- 文字タイプ変更 …… 222

赤外線リモコンファイル
- ダウンロード／登録 …… 250

セキュリティ設定 …… 275
- ユーザ ID 通知設定 …… 275
- ルート証明書確認 …… 276

設定リセット …… 270
センター番号設定 …… 266
選択ボタン …… 218

た

タイトル初期化 …… 232
テキストブラウズ …… 265

な

ネットワーク自動調整 …… 2、385

は

ファイル
- アップロード …… 254
- 登録 …… 249

ファイル再取得 …… 227
ファイルを選択したときの各種操作 …… 250
ブックマーク …… 246
- 消去 …… 247
- 情報の入手 …… 246
- 情報表示中の利用 …… 247
- タイトルの変更 …… 247
- vBookmark形式でデータフォルダに 保存 …… 248
- 変更したタイトルを元に戻す …… 247

ページ内検索 …… 221
ホーム …… 238
- 情報表示中に戻る …… 238

ホーム設定 …… 268

ま

マイリンク …… **244**
　消去 …… 245
　情報の入手 …… 244
　タイトルの変更 …… 245
　登録 …… 239
　変更したタイトルを元に戻す …… 245
待受画面 …… **214**
未読メッセージ …… **260**
メッセージフォルダ …… **216**
メッセージフォルダ保存 …… **228**
メッセージリクエスト …… **272**
メニュー項目の選択 …… **218**
メニューの流れ …… **214**
メモリ …… **216**
メモリがなくなったとき …… **261**
メモリ容量一覧 …… **402**
文字コピー …… **69**
文字タイプ変更 …… **222**
文字入力欄 …… **218**

や

ユーザID …… **275**

ら

ライブラリ
　文字の登録 …… 251
リクエストサービス …… **225**
　消去 …… 233
　情報の入手 …… 226
　情報の保存 …… 228
　情報を読み直す …… 230
　タイトルの変更 …… 231
　変更したタイトルを元に戻す …… 232
ルート証明書確認 …… **276**

わ

割込み着信設定 …… **384**

Java™編

か

こんなときは …… **397**

さ

再生音量の調節 …… **317**
Java™ …… **279**
Java™アプリ …… **282、291**
一時停止／終了 …… 296
起動 …… 295
再開／終了 …… 296
消去 …… 298
情報の表示 …… 297
ダウンロード …… 292
Java™初期化 …… **323**
設定リセット …… 323
メモリオールクリア …… 325
Java™設定の一覧 …… **314**
Java™タイマー起動設定 …… **300**
確認／変更／消去 …… 306
起動設定時刻になると …… 305
起動日時の設定 …… 302
繰り返し指定 …… 303
Java™アプリ選択 …… 304
動作時間選択 …… 304
ネットワーク接続の設定 …… 305
Java™待受設定 …… **308**
再開時間設定 …… 311
Java™アプリ選択 …… 310
Java™アプリの待受設定 …… 310
スリープ時間設定 …… 311
ネットワーク接続の設定 …… 312
Java™メニュー画面 …… **284**
Java™ライブラリ …… **288**
アイコン …… 289
Java™を使えないようにする …… **4**
センター番号設定 …… **321**

た

ダウンロード確認画面 …… **292**
着信優先設定 …… **315**

な

ネットワーク自動調整 …… **2、385**
ネットワーク接続確認 …… **322**
ネットワーク接続型Java™アプリ …… **283**

は

バイブレータ設定 …… **320**
パネル照明設定 …… **318**
照明の設定 …… 318
点滅動作の設定 …… 319

ま

待受画面 …… **286**
メニューの流れ …… **286**
メモリ確認 …… **327**
メモリ容量一覧 …… **402**

わ

割込み着信設定 …… **384**

付録

ステーション サービス編

あ

位置情報 …… **371**
　手動で更新 …… 373
　表示 …… 372
　利用方法について …… 372

か

画像
　壁紙に設定 …… 368
壁紙設定 …… **368**
画面スクロール設定 …… **22**
更新時間設定 …… **378**
こんなときは …… **399**

さ

サウンドの演奏／停止 …… **343**
情報ナンバー登録 …… **356**
情報の受信 …… **349**
　新着情報を読む …… 351
情報の種類
　情報ボックス …… 335
　新着情報 …… 335
　マイリスト …… 334
　メインリスト …… 334
情報の登録
　ファイルをデータフォルダに登録 …… 366
　文字をライブラリに登録 …… 367
情報の表示内容 …… **337**
情報表示中の各種操作 …… **340**
情報ボックス …… **359**
　消去 …… 362
　情報の保存 …… 360
　情報を読み直す …… 361
　すべて消去 …… 380
ステーション サービス …… **329**
ステーション サービスを
　使えないようにする …… **4**
ステーション設定の一覧 …… **376**
ステーション着信音 …… **349、基本操作編**
ステーションメニュー画面 …… **336**
設定リセット …… **381**
センター番号設定 …… **377**

な

ネットワーク自動調整 …… **2、385**

は

ピクチャーセット …… **379**
ファイル登録 …… **366**

ま

マイリスト …… **347**
　消去 …… 357
　情報ナンバーで登録 …… 356
　情報の登録 …… 348
　情報を読む …… 353
　表示順の変更 …… 355
待受画面 …… **338**
メインリスト …… **341**
　更新 …… 333、344
　情報を読む …… 342
メニューの流れ …… **338**
メモリ容量一覧 …… **402**
申し込み内容の確認 …… **345**
文字コピー …… **69**

や

有料情報 …… **345**

ら

ライブラリ登録 …… **367**

わ

割込み着信設定 …… **384**

J-N51　取扱説明書
J-スカイ編

2003 年 3月　第 1 版第 1 刷発行

J-フォン株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
　J -フォン携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：J-N51
製造元：日本電気株式会社

MDS-000051-JKA0

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。
不要となった際は回収・リサイクルに出しましょう。
この印刷物は再生紙を使用し、エコマーク認定を受けています。
印刷内容とエコマークは関係ありません。
第01120024号